AQUOS PHONE CL

IS17SH

取扱説明書　詳細版

ごあいさつ

このたびは、「AQUOS PHONE CL IS17SH」(以下、「IS17SH」または「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』(本体付属品)またはauホームページより『取扱説明書詳細版』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』(本体付属品)を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

操作説明について

■『取扱説明書』(本体付属品)

主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『取扱説明書アプリケーション』やauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

■『取扱説明書アプリケーション』

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書アプリケーション』を利用できます。
また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。
ホーム画面→[アプリ]→[取扱説明書]

- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

■取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』(本体付属品)と『取扱説明書詳細版』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。

■For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://cs.kddi.com/support/komatta/kosho/index.html

本製品をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動させると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通信品質を維持し続けます。したがって、通信中にこの極限を超えてしまうと、突然通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通信上の高い秘話機能を備えております。)
- 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
  詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

マナーも携帯する

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内では、必ず本製品の電源をお切りください。運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

■ 使う場所や声の大きさに気をつけて！

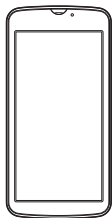
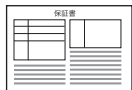
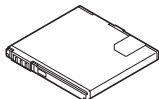
映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。

- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■ 周りの人への配慮も大切！

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がそろっていることをご確認ください。

本体

保証書

電池パック（SHI13UAA）

microSDメモリカード（2GB）（試供品）

- お買い上げ時には、あらかじめ本体に取り付けられています。

- 取扱説明書
- 設定ガイド
- お使いになる前に
- グローバルパスポートご利用ガイド

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- イヤホン
- microUSBケーブル

- 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
- 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

目次

メール.....91

インターネット.....131

マルチメディア.....141

ワンセグ……163

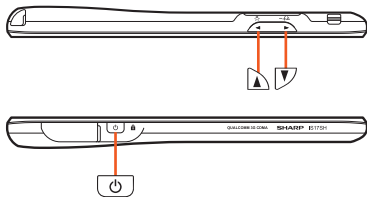
アプリケーション……175

ツール……195

安全上のご注意

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記	意味
ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「141」を入力→[発信]	ホーム画面上部の「アプリ」をタップし、次に「電話」をタップします。続けて「1」「4」「1」の順にタップして、最後に「発信」をタップします。
(2秒以上長押し)	を2秒以上長押しします。

※タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実際の画面

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

本書の表記例

memo

◎本書では本体カラー「ピュアホワイト」の表示を例に説明しています。あらかじめご了承ください。

◎本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。

◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

◎本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
  大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本製品で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元:シャープ株式会社

memo

◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。
◎乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

表示	説明
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負うことが想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

記号	説明
禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

記号	説明
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。
プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ 本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

 指示

必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

 禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

 指示

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®の決済機能をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。（おサイフケータイ®をロックされている場合は、ロックを解除したうえで電源をお切りください。）

 禁止

電子レンジなどの加熱調理機や高圧容器に入れないでください。漏液・発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

 禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

 禁止

外部接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないでください。また、端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

 禁止

金属製のアクセサリーをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となる場合があります。

 禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

 分解禁止

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

 禁止

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。

 禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

 禁止

外部接続端子やイヤホンマイク端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止

本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

水濡れ禁止

本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、電池フタなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

禁止

電池フタを取り外す際、必要以上に力を入れないでください。電池パックが飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。

禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意　**必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

禁止

外部から電源が供給されている状態の本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

指示

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となる場合があります。

禁止

電池フタを外したまま使用しないでください。

禁止

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

禁止

本体から電池フタを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。

指示

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

指示

イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

指示

イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

指示

充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

禁止

電池フタを取り外すときは、先の細いものを差し込まないようにしてください。電池フタが破損・変形して、浸水による故障の原因となります。

指示

お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■本体について

警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

禁止

航空機内では本製品の電源をお切りください。
電子機器に影響を及ぼし、運航の安全に支障をきたすおそれがあります。機内で携帯電話を使用できる場合は、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください。本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続すると、本製品の電源が自動的に入りますので、航空機内では接続しないでください。

指示

高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

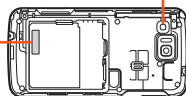
1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続すると、本製品の電源が自動的に入りますので、病棟内では接続しないでください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

禁止

通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ（ワンセグ）視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

禁止

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に乳幼児に対しては、至近距離で撮影しないでください。視力障がいの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。
注意事項：
本製品に使用されているモバイルライト光源LEDは、指定されていない調整などの操作を意図的に行った場合、眼の安全性を超える光量を放出する可能性がありますので分解しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース（ディスプレイ枠部）	PA樹脂	アクリル系UV硬化処理
受話口	アクリル樹脂	ハードコート処理
外装ケース（側面）	PA樹脂	アクリル系UV硬化処理
電池フタ	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
外部接続端子カバー	PC樹脂 エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化処理
イヤホンマイク端子	PA樹脂	なし
イヤホンマイク端子飾り	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ストラップ取付口	SUS	ニッケルメッキ
テレビアンテナ	PA樹脂 SUS ニッケルチタン合金	なし
電源キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
音量UP／DOWNキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ディスプレイ	強化ガラス（表面飛散防止シート：PET）	アクリル系ハードコート処理
モバイルライトレンズ	ABS樹脂	なし
カメラレンズ／赤外線ポートカバー	アクリル樹脂	ハードコート処理

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

禁止

microSDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

禁止

ストラップやテレビアンテナなどを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

通常は外部接続端子カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

指示

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではテレビアンテナを収納してください。テレビアンテナを引き出したままで通話などをすると顔などに当たり思わぬけがの原因となります。

指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

指示

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカー部、イヤホンマイク端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

指示

通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

禁止

人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人に当たり、思わぬけがをする場合があります。

禁止

テレビアンテナを伸ばした状態で本製品を振り回さないでください。傷害やテレビアンテナの変形・破損の原因となります。

■電池パックについて

(本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。)

電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

電池パックの接続端子をショートさせないでください。

禁止

電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分に確認してから接続してください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解禁止

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

水濡れ禁止

電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。

指示

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

指示

電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

指示

電池パックを本製品から取り外すときは、PULLタブまたは突起部を持ち、上方へ持ち上げて外してください。ペンなどの先の細いものを差し込んで外そうとした場合、発火や破損の原因となります。

■ 充電用機器について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
- 共通ACアダプタ01（別売）：AC100V（日本国内家庭用）
  単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 上記以外の海外で充電可能なACアダプタ（別売）：AC100V〜240V
- DCアダプタ（別売）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指示

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合は、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定の充電用機器（別売）や差し込み口がゆるんだコンセント・シガーライタソケットは使用しないでください。

指示

共通DCアダプタ01／03（別売）のヒューズが切れたときは、指定（定格250V、1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01／03（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。）

禁止

指定の充電用機器（別売）のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。

指示

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

水濡れ禁止

指定の充電用機器（別売）は防水性能を有していません。水やペットの尿など液体が直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用は絶対にしないでください。発熱・火災・感電の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

水濡れ禁止

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となる場合があります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となる場合があります。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、充電用機器を持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷し、発熱・発火・感電する原因となる場合があります。

共通DCアダプタ01／03（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■au ICカードについて

警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードのIC(金属)部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

禁止

au ICカードを折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。

水濡れ禁止

au ICカードを濡らさないでください。故障の原因となります。

禁止

au ICカードのIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

禁止

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

禁止

au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

指示

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX7相当)を発揮するために、電池フタや外部接続端子カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、電池パックや充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでの電池フタの取り付け／取り外し、外部接続端子カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れの浸入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能です。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は強い力を加えて端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは、本体の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 使用中、本製品が高温となった場合、本体保護のため一時的に画面の明るさを下げたり、一部機能を停止することがあります。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利なもの、硬いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  • 手袋をしたままでの操作
  • 爪の先での操作
  • 異物を操作面に乗せたままでの操作
  • 保護シートやシールなどを貼っての操作
  • ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  • 濡れた指または汗で湿った指での操作
  • 水中での操作
- 電池パックを取り外した背面に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク 〒」が本製品本体の銘板シールに表示されております。
  本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・ブックマークなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 撮影などした静止画／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続するときは、端子に対して外部機器のコネクタやイヤホンプラグがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け･取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失･故障の原因となります。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- 電池フタは確実に取り付けてください。FeliCa機能が正しく動作しない場合があります。また、電池フタを変形させたり、電池フタ内側のシートが貼ってある部分を強く押したり、シートをはがしたりすると、FeliCa通信に障害が発生するおそれがあります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼ると、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、本製品が損傷するおそれがあります。
- テレビ（ワンセグ）視聴中など、テレビアンテナを伸ばしたり、立てた状態で電話に出る場合は、特にテレビアンテナの先端部分が周囲の方々へ危害など及ぼさないよう、またお客様の目に入らないよう取り扱いには十分ご注意ください。
- 本製品に磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- ポケットやかばんなどに入れる際は、必ずテレビアンテナを格納してください。また、テレビアンテナを故意に強く引っ張ったり曲げたりしないでください。傷や破損の原因となります。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

■タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪の先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■電池パックについて

- 接続端子を綿棒や先の細いもので触らないようにしてください。接続端子は溝形状の金属バネになっているため、端子金属以外のものが挿入されると変形して正常に使用できなくなることがあります。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から電池フタを外して電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。
  これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを電源プラグに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC(金属)部分に触れないようにご注意ください。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 音楽/動画/テレビ(ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
  ※控え作成の手段:連絡先のデータや音楽データ、撮影した静止画や動画など、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ セキュリティキー

使用例	電話帳制限などの設定/解除をする場合
初期値	1234

■ PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、本製品には次のような機能が用意されています。

- フォルダロック
- おサイフケータイ®のロック設定
- 画面のロック
- 電話帳制限

PINコードについて

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要否は入力不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力必要な設定に変更できます。

■PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 「PIN1コード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

memo

◎PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のため本製品が再起動することがあります。

防水／防塵性能に関するご注意

正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関するご注意」の内容をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となります。
実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、「防水／防塵性能に関するご注意」に記載されている内容を守らずにご使用になった場合など、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

■本製品の防水／防塵性能

本製品は、電池フタを確実に取り付け、外部接続端子カバーをしっかりと閉じた状態で、保護等級（JIS C 0920）IPX5相当※1、IPX7相当※2の防水性能およびIP5X相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

■本製品が有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます。（1時間あたり20mm未満の雨量）
- 風呂場や洗面所、台所、プールサイドなど、水がある場所でもご使用になれます。ただし、プールや湯船につけたり、水道水以外の水をかけたりしないでください。
- 弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使って本製品を洗うことができます。

■本製品のお取り扱いについて

- 電池フタは確実に取り付け、外部接続端子カバーをしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が浸入する原因となります。
- 電池フタ、外部接続端子カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用しないで、電源を切り、電池パックを外した状態でお近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品が濡れているときは、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れているときには、電池フタの取り付け／取り外しや外部接続端子カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。
- イヤホンは、端子部が濡れていたり、砂やほこりが付着した状態でご使用にならないでください。防水／防塵性能が損なわれるなど、故障の原因となります。

■本製品の防塵性能について

- 本製品の防塵性能はIP5X相当の保護度合いを保証するものであり、砂浜などの砂の上に直接置くなどの利用方法に対して保証するものではありません。
- 塵埃が本製品に付着したときには、ただちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

■使用時のご注意

- 本製品に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
  - 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - 海水、プールの水
  - 温泉、熱湯など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ほこり、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。

- 砂や泥がきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷が付いたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。(キー操作を含む。)
- 本製品は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水(6リットル/分を超える)を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間使用しないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本製品が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風(ドライヤーなど)を当てたりしないでください。
- コンロのわきや冷蔵庫の中など極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- 送話口、受話口、スピーカー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- タッチパネルに水滴が付いている状態や濡れた指でタッチ操作を行った場合、正しく動作しないことがあります。
- 本製品は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 落下させるなど本製品に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。本製品が変形したり、傷が発生したりすることなどにより、防水/防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上や、泥の上に直接置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなるおそれがあります。
- 同梱品(電池パック)やオプション品は、防水/防塵対応していません。
- 電池フタや外部接続端子カバーに劣化、破損があるときは、防水/防塵性能を維持できません。このときは、お近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

■防水/防塵性能を維持するために

■防水パッキンについて

外部接続端子カバーや電池フタの防水パッキンは、防水性能を維持するために重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷付けたりしないでください。
- 外部接続端子カバーや電池フタを閉めるときは、防水パッキンを挟まないように注意してください。また、外部接続端子カバーや電池フタの隙間、イヤホンマイク端子部に、先の尖ったものを差し込まないでください。
  ゴムパッキンが傷付き、水や粉塵が浸入する原因となることがあります。
- 防水/防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回部品を交換することをおすすめします(有償)。部品の交換につきましては、お近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

■充電時のご注意

電池パックおよび指定の充電機器(別売)やオプション品は、防水/防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本製品が濡れていないか確認してください。濡れている場合や水に濡れた後は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子カバーを開いてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。

- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)およびオプション品は、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

■ 本製品の洗いかた

本製品の表面に汚れ、ほこり、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流(6リットル/分以下)で常温(5℃~35℃)の水道水を使い、蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。

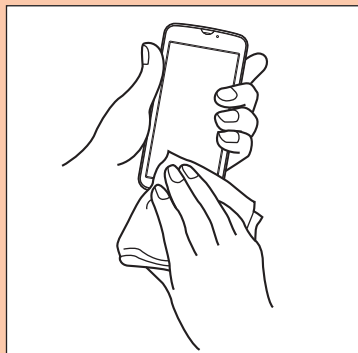
電池フタを取り付けた状態で、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。

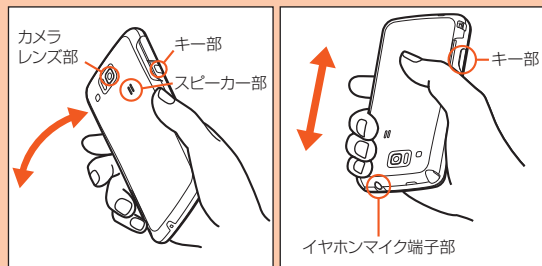
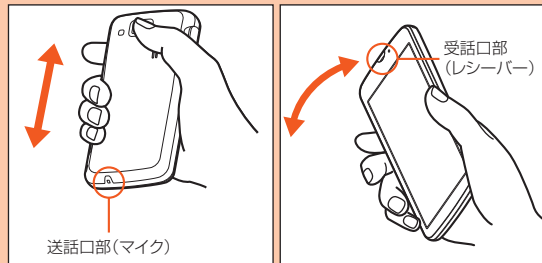
- 電池フタや外部接続端子カバーがきちんと閉まっていることを確認してから、洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- イヤホンマイク端子部は、特にほこりや砂などの汚れが付着しやすい部位です。汚れを残さないようにしっかりと洗い流してください。また、水洗い後は、十分に乾燥したことを確認したうえでご使用ください。砂や水滴が端子部に残ったままの状態でご使用になりますと、故障の原因となります。
- イヤホンマイク端子部を洗うときは、綿棒などの道具を使用したり、布を端子内部に押し込んだりしないでください。防水/防塵性能が損なわれるなど、故障の原因となります。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本製品を発熱・発煙・発火させたり、回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のために、ドライヤーの温風を当てたり、高温環境に放置しないでください。本製品の変形、変色、故障などの原因となります。

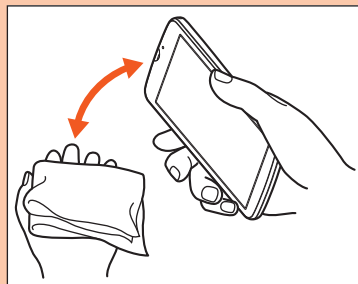
■ 水抜きのしかた

水に濡れた後は、必ず「イヤホンマイク端子部」「受話口部(レシーバー)」「送話口部(マイク)」「スピーカー部」「カメラレンズ部」「キー部」などの水抜きを行ってください。

1 本製品表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る

- ストラップを付けている場合は、ストラップも十分乾かしてください。

2 **本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る**

- 周囲の安全を確認して、本製品を落とさないようにしっかり握って振ってください。

3 **各部の隙間に入った水分を、乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当てて拭き取る**

- 各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出し、水や異物が入っていないことを確認してください。

4 **乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置し、乾燥させる**

- 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 隙間に溜まった水を、綿棒などで直接拭き取らないでください。

■ 水抜き後のご注意

水滴が付着したままで使用しないでください。

- 通話不良となったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。
- イヤホンなどの端子部がショートするおそれがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能（2.4GHz帯）は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- Bluetooth®機能：2.4FH1

  2.4FH1

  本製品は2.4GHz帯を使用します。
  変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することはできません。
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4

  本製品は2.4GHz帯を使用します。
  変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。
  本製品の2.4GHz帯の無線LAN（Wi-Fi®）で使用できるチャンネルは、1～13です。
  利用可能なチャンネルは、国により異なります。
  航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内およびFCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ Bluetooth®機能ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 本製品の2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。フランスなど一部の国／地域では2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されます。
  海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■ 2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用周波数は、2.4GHz帯です。2.4GHzの周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

パケット通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。

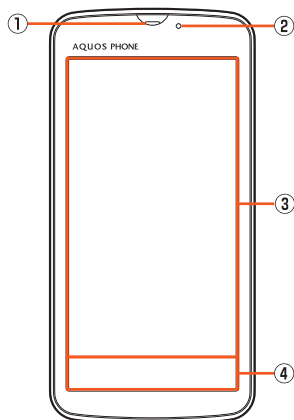
※Wi-Fi®接続の場合はパケット通信料はかかりません。

Google Play／au Market／アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご利用の準備

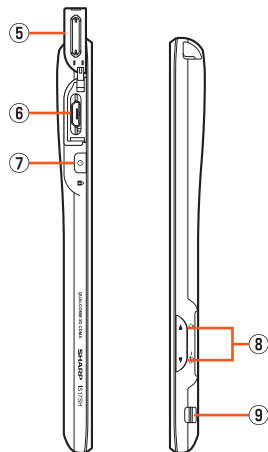
各部の名称と機能

■正面

① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の方の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。

② **光センサー**
周囲の明るさに合わせて、ディスプレイ(メインエリア)の明るさを調整します。

③ **ディスプレイ(メインエリア)/タッチパネル**

④ **ディスプレイ(サブエリア)/タッチパネル**
タッチキーが表示されます。
スリープモード中は、電池残量や日時などが表示されます。

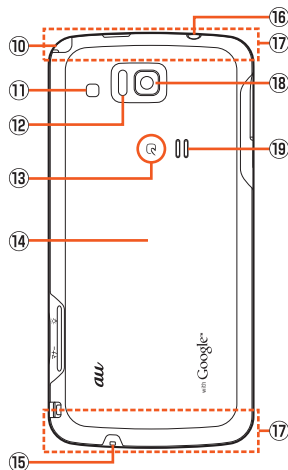
■左側面/右側面

⑤ **外部接続端子カバー**

⑥ **外部接続端子**
共通ACアダプタ03(別売)やmicroUSBケーブル01(別売)、シャープmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル01(別売)などの接続時に使用します。

⑦ **[⏻]電源キー**
スリープモードに移行します。
長押しすると、電源ON/OFFやマナーモードの設定などができます。

⑧ [▲][▼]音量UP／DOWNキー
音量を調節します。
ウェルカムシート（ロック画面）で[▲]を長押しすると、モバイルライトが点灯します。
ホーム画面、ウェルカムシート（ロック画面）で[▼]を長押しすると、マナーモードの設定／解除を切り替えられます。

⑨ **ストラップ取付口**

■背面

⑩ **テレビアンテナ**
ワンセグを視聴するときに伸ばして使用します。通話時やブラウザご利用時などに伸ばしても、通話やデータ通信に影響はありません。

⑪ **モバイルライト／充電ランプ**
カメラ起動中は赤色で点滅します。
充電中は赤色で点灯します。

⑫ **赤外線ポート**
赤外線通信で、データの送受信を行います。

⑬ **FeliCaマーク**
おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
IC通信で、データの送受信を行います。

⑭ **電池フタ**

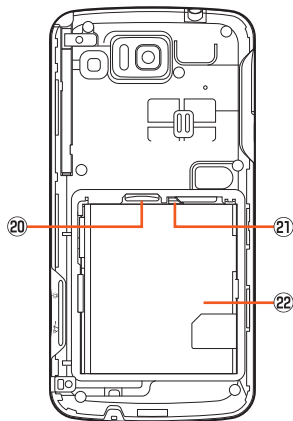
⑮ **送話口（マイク）**
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。使用中はマイクを指などでおおわないようにご注意ください。

⑯ **イヤホンマイク端子**

⑰ **内蔵アンテナ部**
通話時、インターネット利用時、Wi-Fi®機能利用時、Bluetooth®機能利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください（Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、GPS機能は本体裏側上部のみ）。また、内蔵アンテナ部にシールなどを貼らないでください。通話／通信品質が悪くなることがあります。

⑱ **カメラ（レンズ部）**

⑲ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。

■ 背面（電池フタ内部）

⑳ **microSDメモリカードスロット**

㉑ **トレイ**

au ICカードを挿入する際に利用します。

㉒ **電池パック**

memo

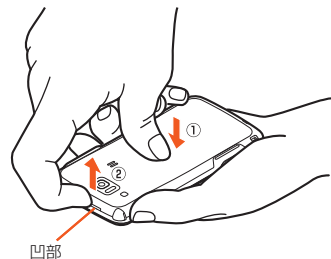
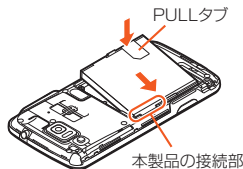
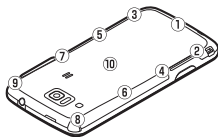
◎ 電池フタ内部に貼ってあるカバーなどをはがさないでください。
◎ 共通ACアダプタ03（別売）やmicroUSBケーブル01（別売）などを接続すると、接続機器の磁気が地磁気センサーに影響し、アプリケーションによっては正常に動作しないことがあります。ケーブル類を外してご使用ください。

電池パックの取り付け／取り外しかた

電池パックを取り付ける

本製品専用の電池パックをご利用ください。

1 本体裏面の電池フタを取り外す

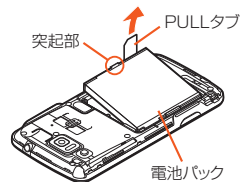
電池フタの中央部分を押さえながら（①）、電池フタの凹部に指先（爪）をかけて、矢印の方向に持ち上げて取り外します（②）。

2 PULLタブが電池パックに密着していることを確認し、本製品の接続部の位置を確かめて、電池パックを確実に押し込む

3 電池フタを本体に合わせて装着してから、①から⑩を番号順にしっかり押して隙間のないように取り付ける

memo

◎電池フタを取り外すときは、あまり反らさないようにしてください。
◎au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
◎防水性能を保つために、電池フタが浮いていることのないように確実に閉じてください。
◎取り付け時に間違った取り付けかたをすると、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。

電池パックを取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切り、電池フタを取り外してから行ってください。

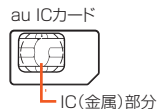
1 電池パックを取り外す

電池パックのPULLタブを持って、矢印の方向に引き上げて取り外します。

memo

◎電池パックを取り外すときは、PULLタブを上に引くようにしてください。また、突起部でも取り外せます。PULLタブや突起部以外の方向から持ち上げようとすると、本体または電池の接続部を破損するおそれがあります。

au ICカードを利用する

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
本製品はau ICカードにのみ対応しています。au携帯電話、スマートフォンのmicro au ICカードを差し替えてのご利用はできません。

memo

◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分や、本製品本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
◎ au ICカード着脱時は、必ず共通ACアダプタ03(別売)などのmicroUSBプラグを本製品から抜いてください。

■au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。
- 電話をかける※／受ける
- メールの送受信
- 自局電話番号／自局メールアドレスの確認
- UIMカードロック設定

※ 110番(警察)・119番(消防機関)・118番(海上保安本部)への緊急通報や157(お客さまセンター)への発信もできません。

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。
また、au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

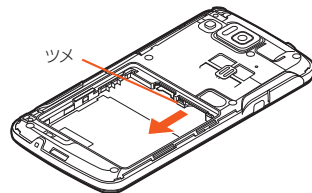
■PINコードによる制限設定

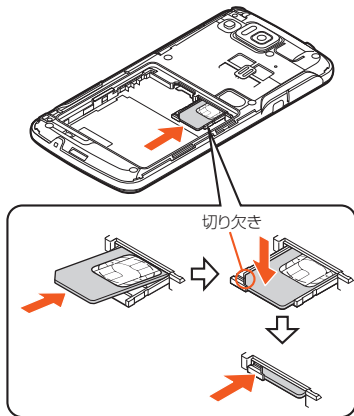
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やUIMカードのロックにより他人の使用を制限できます。

au ICカードを取り付ける

au ICカードの取り付けは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

1 ツメを引っ張ってトレイを矢印の方向に引き出す

ご利用の準備

2 トレイにau ICカードのIC(金属)部分を上にして載せ、奥までしっかり差し込む

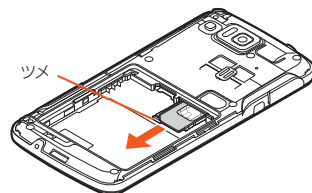
au ICカードとトレイの切り欠き方向を合わせてください。

3 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

memo

◎ トレイの差し込みが不十分な場合は、正常に動作しないことがあります。
◎ トレイが外れたときは、トレイをまっすぐに差し込んでください。

au ICカードを取り外す

au ICカードの取り外しは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

1 ツメを引っ張ってトレイを矢印の方向に引き出し、au ICカードを取り外す

2 トレイを奥までしっかり差し込み、電池パックを取り付け、電池フタを装着する

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカードについて

microSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)を本製品に取り付けることにより、データを保存/移動/コピーすることができます。

memo

◎ microSDメモリカードにデータを保存する場合、1ファイルの最大サイズは2GBです。
◎ 他の機器でフォーマットしたmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[microSDと端末容量]→[microSD内データを消去]→[SDカード内データを消去]→ロックを解除→[すべて消去]と操作してフォーマットしてください。
◎ microSDメモリカード内のデータを再生/表示する場合は、ホーム画面→[アプリ]→[コンテンツマネージャー]と操作して、コンテンツマネージャーを利用してください。
◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動/コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。

■取扱上のご注意

- microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

※なお、掲載している情報は動作確認の結果であり、お客様にすべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

<microSD/microSDHCメモリカード>

発売元	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○
バッファロー	○	○	○	○	○
ソニー	○	○	○	○	○

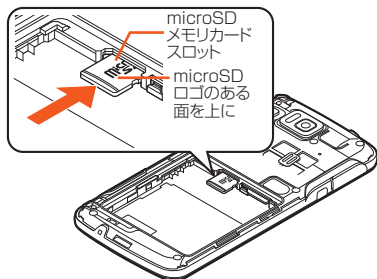
○:動作確認済み
ー:未確認または未発売
2012年6月現在

※4GB以上は、microSDHCメモリカードの対応状況です。
※本製品では、2012年6月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り付けてください。

1 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまで矢印の方向にゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

2 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

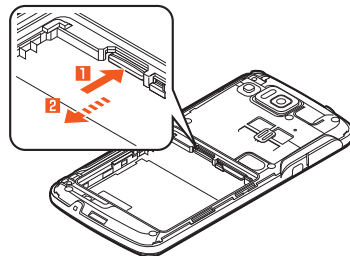
memo

◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
◎microSDメモリカードの端子部には触れないでください。

microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外してください。

1 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

2 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

3 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

memo

◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障･データ消失の原因となります。
◎ microSDメモリカードにインストールされたアプリケーションは、microSDメモリカードを取り外すと利用できません。
◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

充電する

充電について

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
ご利用可能時間は、次の通りです。

連続待受時間	約470時間(3Gを利用しているとき) 約240時間(3G、Wi-Fi®を利用しているとき)
連続通話時間	約590分

※日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.283)をご参照ください。

memo

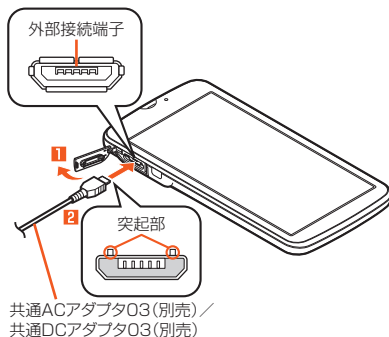
◎ 充電中、本製品と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
◎ 指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。
◎ 充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
◎ 外部接続端子カバーは、しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによる平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- (圏外)が表示される場所での使用が多い場合
- Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、メール機能、カメラ機能、ワンセグ機能、位置情報などの使用
- アプリケーションなどでスリープモードに移行しないように設定されている場合
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

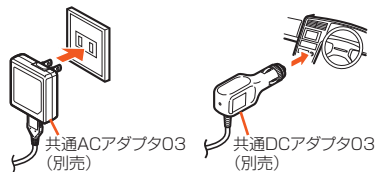
◎ 充電中、充電ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、ご利用可能時間が短くなります。

指定のACアダプタ（別売）／指定のDCアダプタ（別売）を使って充電する

共通ACアダプタ03（別売）／共通DCアダプタ03（別売）を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ（別売）／DCアダプタ（別売）については、「周辺機器のご紹介」（▶P.274）をご参照ください。
充電時間は、次の通りです。

共通ACアダプタ03（別売）	約210分
共通DCアダプタ03（別売）	約270分

1 本製品の外部接続端子カバーを開ける

2 本製品の外部接続端子に共通ACアダプタ03（別売）／共通DCアダプタ03（別売）のmicroUSBプラグを、向きを確認して矢印の方向に差し込む

3 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む／共通DCアダプタ03（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む

充電ランプが赤色に点灯し、電池マークに⚡が重なって表示されます。
充電が完了すると、充電ランプが消灯します。

4 充電が終わったら、本製品の外部接続端子から共通ACアダプタ03（別売）／共通DCアダプタ03（別売）のmicroUSBプラグをまっすぐ引き抜く

5 本製品の外部接続端子カバーを閉じる

6 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをコンセントから抜く／共通DCアダプタ03（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く

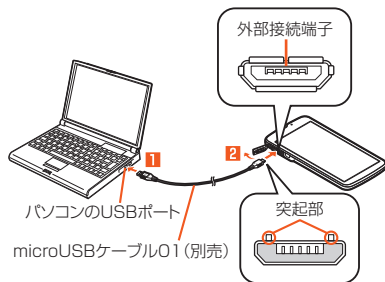
memo

◎ 本製品の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。

パソコンを使って充電する

本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続すると、充電ランプが赤色に点灯し、充電が開始されます。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。

1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）をパソコンのUSBポートに接続

2 本製品が完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）を本製品に接続

memo

◎ USB充電を行った場合、指定のACアダプタ（別売）での充電と比べて時間が長くかかる場合があります。
◎ 本製品の電源が入っていないときに接続すると、本製品が起動します。
◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプが点灯しない場合があります。その場合は、指定のACアダプタ（別売）を使用して充電してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 ⏻（2秒以上長押し）

memo

◎ 電源を入れてから「AQUOS PHONE」の表示が終了するまでの間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

電源を切る

1 ⏻（2秒以上長押し）

2 [電源を切る]→[OK]

再起動する

本製品の電源をいったん切り、再度起動します。

1 ⏻（2秒以上長押し）

2 [再起動]→[OK]

スリープモードについて

⏻を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。

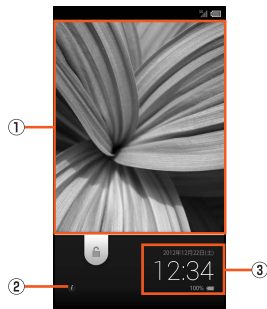
■スリープモードを解除する

1 スリープモード中に⏻

memo

◎利用中のアプリケーションによっては、スリープモードを解除した際に、スリープモードに移行する前の画面が表示されることがあります。
◎スリープモードを解除する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

ウェルカムシート（ロック画面）について

スリープモードを解除するとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

《ウェルカムシート（ロック画面）》

「🔒」を下にスライドするとロックが解除されます。
「🔒」を上にスライドすると📷、📞、✉が表示されます。タップすると下記のアプリケーションが起動します。

- 📷：カメラ
- 📞：電話
- ✉：Eメール

不在着信／新着Eメール／新着SMS（Cメール）があった場合、通知バーが表示されます。通知バーを下にスライドすると対応した画面が表示されます。

① **壁紙**
あらかじめ「ウェルカムシート（ロック画面）」で複数の画像を登録しておくと、左右にフリックすることで切り替えることができます。

② **所有者情報キー**
「ロックとセキュリティ」の「所有者情報」を設定している場合に表示されます。タップするとインフォエリアに所有者情報を表示します。
非表示にするには「✖」をタップします。

③ **インフォエリア**
左右にフリックすると、天気、株情報、音楽操作キー、日時に切り替えます。
- 音楽操作キーは、音楽を再生するアプリケーションを起動中にのみ表示することができます。アプリケーションによっては表示されない場合もあります。

memo

◎ウェルカムシート（ロック画面）が初めて表示されたときは、チュートリアルが表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイ(メインエリア)はタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・手袋をしたままでの操作
  - ・爪の先での操作
  - ・異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ・保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ・ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - ・濡れた指または汗で湿った指での操作
  - ・水中での操作

■タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

- 画面に表示された項目やアイコンを選択します。ブラウザなどでダブルタップすると、画面を拡大/縮小します。

■ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

- コンテキストメニューの表示などを行います。

■スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

- 画面のスクロールやページの切り替えを行います。また、音量や明るさの調整時にゲージやバーを操作します。

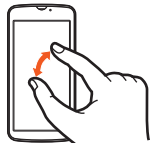
■フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

- ページの切り替えや文字のフリック入力などを行います。

■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。

- ブラウザなどで画面を拡大/縮小します。

■ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

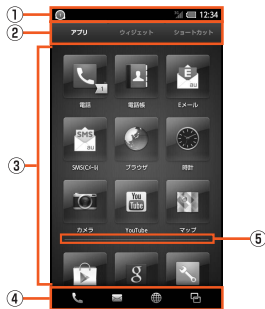
タッチキーの使いかた

ディスプレイ(メインエリア)点灯時は、ディスプレイ(サブエリア)に次のアイコンが常時表示され、タッチキーとして使用します。

アイコン	概要
↩	1つ前の画面に戻ります。
⌂	ホーム画面を表示します。 ロングタッチすると、アプリケーションの使用履歴を表示します。
≡	オプションメニューを表示します。

3ラインホームを利用する

3ラインホームの見かた

3ラインホームはアプリケーションシート、ウィジェットシート、ショートカットシートで構成されたホーム画面です。各シートでアイコン／ウィジェット／ショートカットをタップすると機能を利用できます。

① **ステータスバー**

② **シート切替タブ**

タップしてアプリケーションシート、ウィジェットシート、ショートカットシートを切り替えます。

③ **アプリケーションシート／ウィジェットシート／ショートカットシート**

④ **ナビゲーションバー**

⑤ **セパレーター**

ホーム画面を上下にピンチアウトすると追加できます。削除する場合は、セパレーターを上下にピンチインします。

memo

◎3ラインホームが初めて表示されたときは、操作ガイドが表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

■ シートを切り替える

シート切替タブで「アプリ」「ウィジェット」「ショートカット」をタップまたは、シートを左右にスライド／フリックすることで、各シートを切り替えることができます。

シートの切り替えイメージ

《アプリケーションシート》　《ウィジェットシート》　《ショートカットシート》

ホーム画面のメニューを利用する

1 各シートの先頭で下にスライド

各シートの先頭で「≡」をタップしても同様に操作できます。

《メニュー》

① **クイック検索ボックス**
② **メニュー**

2

端末設定	本製品について、各種設定を行うことができます。 • 詳しくは、「設定メニューを表示する」（▶P.214）をご参照ください。
ホーム設定	**操作ガイド** 「表示する」をタップすると3ラインホームの操作ガイドを表示します。 **レイアウト設定** 3ラインホームのレイアウトを設定します。 **スクロール設定** 3ラインホームのスクロールについて設定します。 **テーマ設定** 3ラインホームのテーマを設定します。
アプリを探す（Google Play）	Google Playを利用できます。
ウィジェットを貼付け	選択したウィジェットをウィジェットシートに貼り付けます。
ショートカットを貼付け	選択したショートカットをショートカットシートに貼り付けます。
ウェルカムシートに戻る	ウェルカムシート（ロック画面）を表示します。

ホーム画面を編集する

■アプリケーション／ウィジェット／ショートカットを移動する

1 ホーム画面→［アプリ］／［ウィジェット］／［ショートカット］→アイコン／ウィジェット／ショートカットをロングタッチ

2 移動する位置にドラッグして、指を離す

セパレーターまたは、各シートの下端にドラッグすると、セパレーターが追加されます。

■アプリケーションのメニューを利用する

1 ホーム画面→［アプリ］→アイコンをロングタッチ→［🔧］

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ショートカットを貼付け	選択したアプリケーションをショートカットシートに貼り付けます。
アプリ情報	選択したアプリケーションの情報を表示します。
アンインストール	選択したアプリケーションをアンインストールします。
非表示（無効にする）	選択したアプリケーションを無効にし、ホーム画面に表示しないようにします。

基本操作

■ウィジェット／ショートカットを貼り付ける

1 ホーム画面→[ウィジェット]／[ショートカット]→ウィジェットシート／ショートカットシートをロングタッチ

シートの空いているスペースをロングタッチしてください。

2 追加するウィジェット／ショートカットを選択

■ウィジェット／ショートカットを削除する

1 ホーム画面→[ウィジェット]／[ショートカット]→ウィジェット／ショートカットをロングタッチ→[×]

memo

◎ウィジェットによっては、ロングタッチすると青い枠が表示される場合があります。青い枠をドラッグすると、表示サイズを変更できます。

■フォルダを作成する

1 ホーム画面→[アプリ]／[ショートカット]→アイコン／ショートカットをロングタッチ

2 他のアイコン／ショートカットにドラッグして、指を離す

memo

◎1つのフォルダに16個までアプリケーション／ショートカットを格納できます。5個以上格納すると、個数が表示されます。
◎フォルダをタップ→[名前のないフォルダ]と操作するとフォルダの名前を登録できます。

アプリケーション一覧

アイコン	アイコン名称	概要
	電話	電話をかけたり、履歴を確認できます。(▶P.74)
	電話帳	電話帳に連絡先を登録したり、登録内容を利用できます。(▶P.84)
	Eメール	(ezweb.ne.jp)のアドレスを利用してメールの送受信ができます。絵文字やデコレーションメールに対応しています。(▶P.92)
	SMS(Cメール)	携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができます。(▶P.114)
	ブラウザ	パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。(▶P.133)
	時計	世界時計やアラーム、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。(▶P.205)
	カメラ	静止画／動画を撮影できます。(▶P.144)
	YouTube	YouTubeを利用できます。(▶P.182)
	マップ	現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。(▶P.176)
	Playストア	Google Playからアプリケーションをダウンロード・インストールして利用できます。(▶P.189)
	検索	本体内やウェブサイトの情報を検索できます。(▶P.199)
	設定	設定メニューから各種機能を設定、管理します。(▶P.214)

アイコン	アイコン名称	概要
	auかんたん設定	auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。auかんたん設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
	コンテンツマネージャー	データを分類して一覧表示し、再生/表示、確認、管理を行うことができます。（▶P.158）
	歩数計	歩数計を利用できます。（▶P.207）
	メモ帳	メモ帳を利用できます。（▶P.201）
	電卓	電卓を利用できます。（▶P.209）
	辞書	単語の意味などを検索することができます。（▶P.209）
	カレンダー	カレンダーを利用できます。（▶P.202）
	読取カメラ	バーコード、名刺、文字などを読み取ることができます。（▶P.149）
	ボイスレコーダー	音声を録音できます。（▶P.200）
	Documents To Go	Microsoft WordやExcel、PowerPointなどのドキュメントを表示することができます。（▶P.188）
※	取扱説明書	『取扱説明書詳細版』に記載されている内容を確認することができます。目次、索引、検索機能を利用して、使いたい機能の説明を探すことができます。また、よく確認する説明にしおりを付けて検索しやすくすることもできます。
	ダウンロード	ダウンロードしたデータの管理を行うことができます。（▶P.182）

アイコン	アイコン名称	概要
	au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。また、「かんたん接続」搭載の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。（▶P.190）
	おサイフケータイ	おサイフケータイ®対応サービスを利用できます。（▶P.248）
	赤外線送受信	本製品と赤外線通信機能を持つ相手側の機器との間でデータを送受信できます。（▶P.238）
	安心アプリ制限	お子さまに利用させたくないアプリや機能を制限できます。（▶P.190）
	プレイス	現在地周辺の施設や店舗などをすばやく検索できます。（▶P.180）
	ナビ	現在地から目的地までのルートを検索できます。（▶P.181）
	Latitude	Google Latitudeを利用できます。（▶P.176）
	Facebook	Facebookを利用できます。（▶P.183）
	Twitter	Twitterを利用できます。（▶P.183）
	Google+	Google+を利用できます。（▶P.181）
	メッセンジャー	Google+のメッセンジャーを利用できます。（▶P.181）
	Skype	音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）が利用できます。（▶P.183）
	Friends Note	携帯電話の連絡先とFacebookやmixiなど複数のソーシャル･ネットワーキング･サービスの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。（▶P.183）
	Gmail	Gmailを利用できます。（▶P.129）

アイコン	アイコン名称	概要
	PCメール	普段パソコンなどで利用しているメールアカウントでメールを送受信できます。(▶P.122)
	トーク	Googleトークを利用できます。(▶P.178)
	ワンセグ	モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービス(ワンセグ)を見ることができます。(▶P.164)
	auテレビ.Gガイド	テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能がご利用いただけます。(▶P.170)
	Smart Familink	microSDメモリカードに保存されている画像をテレビで見たり、ブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本製品で再生したりできます。(▶P.211)
	おまかせアルバム	画像や動画を人物ごと、イベントごと、場所ごとに振り分けて整理することができます。(▶P.153)
	ギャラリー	画像や動画の共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。(▶P.157)
	LISMO Player	音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。(▶P.162)
	Playミュージック	音楽データを再生できます。(▶P.182)
	Playムービー	Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。(▶P.182)
	au ID 設定	au IDを設定します。 au ID 設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。

アイコン	アイコン名称	概要
	au Market	auがおすすめするAndroidのアプリケーションをインストールできます。(▶P.190)
	auスマートパス	月額390円で500以上のアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なスマホライフが楽しめるサービスです。(▶P.193)
	ニュースと天気	ニュースや天気予報を確認できます。(▶P.184)
	3LM Security	本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。(▶P.192)
	リモートサポート	スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。(▶P.192)
	ウイルスバスター	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。(▶P.192)
	auサービスリスト	au/KDDIのサービスやアプリを一覧から簡単に利用できます。(▶P.193)
	GREEマーケット	GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。(▶P.190)
	電子書籍GALAPAGOS	新聞や雑誌、書籍などの電子書籍を購入、閲覧できます。(▶P.188)
	メーカーアプリ	アプリケーションのダウンロードや閲覧などができます。(▶P.187)

アイコン	アイコン名称	概要
	au災害対策	災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービスを利用することができます。(▶P.185)
	auお客さまサポート	auケータイの契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるアプリです。(▶P.191)
※	unlimited	100万曲の楽曲ラインナップが聴き放題となる、月額定額制の音楽サービスを利用できます。
※	うたパス	多彩な音楽チャンネルから流れてくる音楽を一人で楽しめるだけでなく、離れた友達と一緒に聴くことができるサービスです。
※	ビデオパス	幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品がお楽しみいただけるアプリです。
※	LISMO Book Store	コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。
※	お買い物サーチ	楽天、Yahooショッピング、auショッピングモールなど、有名ショップの商品をまとめて探せるサービスです。
※	じぶん銀行	入出金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。
※	GREE	2500万人以上がコミュニケーションや無料ゲームを楽しんでいるGREE公式アプリです。
※	LAWSON	ローソンのおトクな最新情報をいつでも手に入れられるアプリです。Ponta会員の方なら、ログインするだけで「Pontaポイント残高」「アプリ限定クーポン」無料公衆無線LANサービス「LAWSON Wi-Fi」をご利用いただけます。
※	スマホカバー	人気ファッションブランドのオリジナルデザインが選べるスマートフォンカバーをお買い求めいただけます。
※	Photo Album	au Cloudに保存した写真や動画で簡単にアルバムを作ったり友人に共有できるアプリです。
※	GLOBAL PASSPORT	海外でご利用の際、接続中の事業者と海外ダブル定額の適用有無、電話のかけ方などをチェックできるアプリです。
※	Dolphin Browser for au	Google Playで人気があるブラウザ!インターネットをサクサク快適に見ることができます。また、他のブラウザアプリにないジェスチャー機能やスピードダイアルなどの便利な機能もあります。
※	LISMO WAVE	全国のFMラジオやミュージッククリップ・ライブなどの映像が楽しめます。
※	デコとも★えもじDX for au	可愛い絵文字がいっぱいのスマートフォンデコメ配信アプリです。素材は毎日更新中♪スマートフォンでもデコメを使おう!
※	Coco in Wonderousland <auホームアレンジ>	auスマートパス会員なら、ポータルサイトで毎月紹介されるきせかえテーマが取り放題となるホームアプリです。

基本操作

アイコン	アイコン名称	概要
※	着メロ取り放題 for au	3万曲の着メロが取り放題の、auスマートパス会員専用着メロアプリです。 最新J-POPから定番ヒット曲まで幅広いジャンルを配信しています。 ダウンロードした着メロは、着信音やアラームとして設定可能です。
※	PuyoFeverT	誰でも遊べる落ちものパズルゲームの決定版「ぷよぷよフィーバー」！

※ 利用するにはダウンロード／インストールが必要です。

memo

◎ アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
また、IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額525円、税込）と別途通信料がかかります。

◎ アイコンなどのデザインは、予告なく変更する場合があります。

ウィジェット一覧

ウィジェット	概要
au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。また、「かんたん接続」搭載の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。
auウィジェット	6種類のウィジェットがあります。 周辺地域の情報やニュースなどを確認できます。
auお客さまサポート	通話料や請求情報などを表示します。
auサービスリスト	au／KDDIのサービスや情報が表示されます。タップすると表示内容に関連するWebページを表示します。
Facebook	Facebookを利用できます。
Friends Note	Friends Noteを利用できます。
Gmail	Gmailを表示します。
Google Play Music	保存しているミュージックを再生できます。
Google+の写真	Google+の写真を表示します。
Google+投稿	Google+の投稿内容を表示します。
Google検索	クイック検索ボックスを利用します。
Latitude	Latitudeに参加して現在地情報を共有できます。
LISMO Player	LISMO Playerを利用できます。
PCメール	PCメールを表示します。
Playストア	Google Playを利用できます。
Skype	Skypeを利用できます。
Twitter	Twitterのツイートを確認できます。
YouTube	YouTubeの動画を簡単に再生できます。
エコ技設定パネル	エコ技設定のモード切替や起動ができます。
おまかせアルバム	最新の画像／動画を表示します。
カレンダー	カレンダーに登録している予定を確認できます。
ニュースと天気	最新のニュースと天気を確認できます。
フォトギャラリー	保存している画像を表示します。
ブックマーク一覧	登録したブックマークを表示します。
メーカーアプリ	SH SHOWを利用できます。
株価	株価を確認できます。
交通状況	交通状況を表示します。
時計･インフォメーション	時計･インフォメーションを表示します。
世界時計	世界時計を表示します。
即メモ	メモや写真を登録できます。
着信履歴	着信履歴を確認できます。
天気	天気予報を確認できます。
電源管理	機能を利用しないときなど、設定をこまめに切り替えることで電池の消耗を抑えることができます。

ウィジェット	概要
電子書籍GALAPAGOS	新聞や雑誌、書籍などの電子書籍を購入、閲覧できます。
歩数計	歩数計を表示します。
連絡先(SNS)	連絡先を表示します。

ステータスバーを利用する

アイコンについて

ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせするお知らせアイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■お知らせアイコンの例

アイコン	概要
	不在着信あり
	Eメール情報あり :新着メールあり :送信失敗メールあり
	新着メールあり(SMS(Cメール))
	新着メールあり(PCメール)
	新着メールあり(Gmail)
	アラーム終了 • アラーム終了操作を行わずにアラームが終了したときに表示されます。
	カレンダーの予定通知あり
	ワンセグ情報あり :視聴情報あり、予約情報あり :録画情報あり
	音楽再生中
	USBデバッグ接続中
	発信中、通話中、着信中
	保留中
	伝言メモあり

アイコン	概要
	Skype™ | auの状態 :サインイン済み :新規イベントあり
	エコ技設定中 :技ありモード :お助けモード
	本体の空き容量が約500MB以下
	Bluetooth®ファイル受信リクエストあり
	GPS利用中 • GPS情報取得中のアイコンはアニメーション表示されます。
	USB接続中
	データのアップロード、ファイルの送信 :アップロード中、ファイル送信中、ファイル送信完了、ファイル送信失敗 :アップロード完了 :アップロード待機中 • アップロード中、ファイル送信中のアイコンはアニメーション表示されます。
	データ、アプリケーションのダウンロード中、ダウンロード完了、インストール中、ファイル受信中、ファイル受信完了、ファイル受信失敗 • インストール中、ファイル受信中のアイコンはアニメーション表示されます。
	インストール完了
	利用可能なアップデートあり
	メジャーアップデート(OSアップデート)更新あり
	まとめられたアイコンあり

memo

◎アイコンによっては件数が重なって表示されます。

■ステータスアイコンの例

アイコン	概要
12:34	時刻
	アラーム設定あり
～	電池レベル状態 ～：残量表示 ：残量なし • 充電中は電池マークにが重なって表示されます。
	機内モード設定中
～	電波の強さ（受信電界） ～：レベル表示 ：圏外 • ネットワークを示すアイコンが左上に表示されます。 • 通信中はが重なって表示されます。
あ AB 12 ｶﾅ A 1 カ 区	文字種 あ：漢字入力 AB：半角英字入力 12：半角数字入力 ｶﾅ：半角カタカナ入力 A：全角英字入力 1：全角数字入力 カ：全角カタカナ入力 区：区点コード入力
	マナーモード状態 ：通常マナー ：ドライブマナー ：サイレントマナー
	ハンズフリーで通話中
	通話中のマイクを「消音」に設定中
DMS DMS DMS	ホームネットワークの状態 DMS：停止中 DMS（緑色）：準備中 DMS（青色）：動作中
～	Wi-Fi®の電波の強さ ～：レベル表示 • 通信中はが重なって表示されます。
	Bluetooth®利用中 ：待機中 ：接続中
	伝言メモ設定中 ：伝言メモなし ：伝言メモあり（1～9件） ：伝言メモが10件
LOCK	おサイフケータイ®の機能をロック中

お知らせ／ステータスパネルを利用する

お知らせ／ステータスパネルでは、お知らせアイコンやステータスアイコンの確認や対応するアプリケーションの起動ができます。
また、マナーモードやベールビューなどを設定できます。

1 ステータスバーを下にスライド

《お知らせ／ステータスパネル》

① **機能ボタン**
よく使う機能の設定をワンタッチで切り替えることができます。
「設定」をタップすると、本製品について、各種設定を行います。
• 詳しくは、「設定メニューを表示する」（▶P.214）をご参照ください。

② **お知らせエリア**
本製品の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリケーションを起動できます。

③ **通知を消去**
タップすると通知がすべて消去されます。

④ **閉じるバー**

上にスライドするとお知らせ／ステータスパネルを非表示にします。

ディスプレイ(サブエリア)の見かた

スリープモード中は、ディスプレイ(サブエリア)で日時やメール受信、楽曲情報、BGM再生、歩数計などさまざまな情報を確認することができます。また、お知らせアイコンやステータスアイコンも表示されます。

／を押して表示を切り替えることができます。

《日時表示(不在着信／新着メール／伝言メモがある場合)》

① **情報／お知らせアイコン表示エリア**
② **ステータスアイコン表示エリア**

■お知らせアイコン

アイコン	概要
	不在着信あり
	新着Eメール／SMS(Cメール)あり
	伝言メモあり

memo

◎アイコンの右にお知らせ件数が表示されます。新着Eメール／SMS(Cメール)の場合、未読メールの合計が表示されます。

■ステータスアイコン

アイコン	概要
～	電池レベル状態 ～:残量表示 :残量なし • 充電中は電池マークにが重なって表示されます。以外の充電中のアイコンはアニメーション表示されます。
	伝言メモ設定中 :伝言メモなし :伝言メモあり(1～9件) :伝言メモが10件
	マナーモード状態 :通常マナー :ドライブマナー :サイレントマナー

アプリケーションの使用履歴を一覧表示する

アプリケーションの使用履歴を利用して、アプリケーションを起動できます。

1 「⌂」をロングタッチ

ホーム画面→[▣]でも同様に操作できます。

■ アプリケーションの使用履歴からアプリケーションを起動する場合

2 使用履歴を選択

■ アプリケーションの使用履歴を消去する場合

2 使用履歴を左右にフリック

使用履歴をロングタッチ→[リストから消去]と操作しても使用履歴を消去できます。
すべての使用履歴を消去する場合は、画面上部の「すべて消去」をタップします。

memo

アプリケーションの切替について

◎アプリケーションを起動中に「⌂」をタップするなどして利用を中断したり、利用するアプリケーションを切り替えたりすると、利用していたアプリケーションはバックグラウンドで処理を継続、または一時停止状態となります。アプリケーションの使用履歴を利用して、利用するアプリケーションを切り替えられます。
◎複数のアプリケーションを起動している場合、実行用メモリを効率的に使用するため、バックグラウンドのアプリケーションを自動的に終了する場合があります。
◎バックグラウンドのアプリケーションによっては、連続待受時間が短くなったり、動作が遅くなったりする場合があります。
◎使用履歴をロングタッチ→[アプリ情報]と操作すると、アプリケーションの情報を表示することができます。

共通の操作を覚える

縦横表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、縦横表示を切り替えます。

例:縦(横)表示から左(右)に回転した場合

《横表示》

《縦表示》

memo

◎本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。
◎縦横表示を切り替えるかどうかは、「画面の自動回転」で設定できます。
◎アプリケーションによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

利用できるメニューを表示する

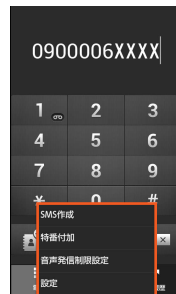
■アクションメニューについて

アクションメニューは画面上部に表示されているメニューです。

例：プロフィール画面の場合

■オプションメニューについて

オプションメニューは、メニューを表示できる画面で「≡」をタップすると表示されるメニューです。

例：電話番号入力画面の場合

memo

アイコン表示の「その他」について

◎オプションメニューがリストではなくアイコンで表示される場合、画面上にアイコンとして表示できる数を超えると「その他」のアイコンが表示されます。アイコンとして表示しきれないオプションメニューが「その他」にまとめられ、「その他」を選択すると表示されます。

◎同じ画面でも設定内容や状況によって表示されるオプションメニューの数は異なるため、「その他」にまとめられる項目の数も設定内容や状況によって異なります。

◎本書では、オプションメニューの一覧表において「その他」を選択する操作は記載しておりませんので、あらかじめご了承ください。

■コンテキストメニューについて

コンテキストメニューは、画面や項目をロングタッチすると表示されるメニューです。

例：世界時計画面の場合

コンテキストメニュー

アプリケーションロックを解除する

データを全件削除するときなど、重要な操作を行うときは、セキュリティキー（▶P.23）の入力を求められます。セキュリティキーを変更することで、暗証番号の代わりに指リストやパスワードなどを使用することができます。

■指リストを入力する

1. **指リストの入力が必要な操作をする**
2. **指リストを入力**

■暗証番号を入力する

1. **暗証番号の入力が必要な操作をする**
2. **暗証番号を入力→[OK]**

■パスワードを入力する

1. **パスワードの入力が必要な操作をする**
2. **パスワードを入力→[OK]**

memo

◎ロックの解除に5回続けて失敗すると、メッセージが表示され30秒間入力できない状態になります。入力可能になったら再入力してください。

チェックボックスを利用する

設定項目の横にチェックボックスが表示されているときは、チェックボックスをタップすることで設定の有効／無効を切り替えることができます。

また、データの「選択移動」「選択保存」「選択削除」などをする際は、チェックボックスをタップすることで項目の選択／選択解除を切り替えることができます。

アイコン例	説明
☑	設定が有効／項目が選択されている状態です。
☐	設定が無効／項目が選択されていない状態です。

文字入力

ソフトウェアキーボードを切り替える

ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などに表示される文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。
本製品では、次のソフトウェアキーボードを利用できます。

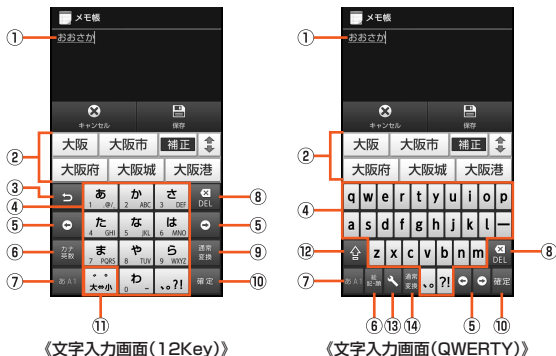
12Key	一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。文字入力キーを繰り返しタップして文字を切り替え、文字を入力します。
QWERTY	一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。文字入力キーをタップして、表示されている文字を入力します。

1 文字入力画面→[🔧]→[入力方式を切替]→[QWERTYキーボードに切替]/[12キーボードに切替]

キーボード切替のヒント画面が表示されます。画面に従って操作してください。

■フリック入力について

ソフトウェアキーボード「12Key」の場合、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。
キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字入力エリアに文字が入力されます。例えば「あ」を入力する場合は「あ」をタップするだけで入力でき、「お」を入力する場合は「あ」を下にフリックすると入力されます。

文字入力画面の見かた

《文字入力画面(12Key)》 《文字入力画面(QWERTY)》

① **文字入力エリア**

② **通常変換候補リスト/予測変換候補リスト/つながり予測候補リスト**

文字を入力して「通常変換」をタップすると、通常変換候補リストが表示されます。

予測変換を有効に設定している場合は、文字を入力すると予測変換候補リストが表示されます。つながり予測を有効に設定している場合は、入力が確定するとつながり予測候補リストが表示されます。

- 「 」をタップすると候補リストの表示エリアを拡大できます。元の表示に戻すには、「 」をタップします。

③ **逆トグルキー／戻すキー**

：同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。

戻す：文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。

④ **文字入力キー**

各キーに割り当てられた文字を入力できます。

⑤ **カーソルキー**

カーソルを左／右に移動します。文末で右に移動すると、スペースを入力します。文字入力中／変換時は、文字の区切りを変更します。

⑥ **絵文字･記号･顔文字キー／カナ･英数キー**

：絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。

：入力したキーに割り当てられているカタカナ、英字、数字、予測される日付や時間が変換候補に表示されます。

・元の表示に戻すには、「 」をタップします。

絵文字･記号･顔文字キー／カナ･英数キーを右にフリックすると、連携アプリ一覧が表示されます。アプリケーションを選択すると起動することができます。

⑦ **文字種キー**

文字種を切り替えると、表示が次のように変更されます。

：漢字入力

：半角英字入力

：半角数字入力

：半角カタカナ入力

：全角英字入力

：全角数字入力

：全角カタカナ入力

：区点コード入力

⑧ **削除キー**

選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。カーソルが文頭にある場合は、カーソルの右の文字を削除します。

⑨ **設定キー／変換キー／スペースキー**

：iWnn IMEメニューを表示します。

：通常変換候補リストを表示します。

：スペースを入力します。

・英字、カタカナの入力時に表示されます。

⑩ **確定キー／改行キー**

：入力中の文字を確定します。

：カーソルの位置で改行します。

- アプリケーションや入力中の項目によって、表示が切り替わります。

⑪ **大文字･小文字キー／スペースキー**

：入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点をつけたりします。

：入力した英字を大文字／小文字に切り替えます。

：スペースを入力します。

⑫ **シフトキー**

シフトキーをタップすると、大文字／小文字入力を切り替えます。タップするたびに、表示が次のように変更されます。

：小文字入力

：大文字入力

：大文字入力ロック

また、数字入力時にタップすると、入力できる記号を切り替えられます。

⑬ **設定キー**

iWnn IMEメニューを表示します。

⑭ **スペースキー／変換キー**

：スペースを入力します。

：通常変換候補リストを表示します。

memo

◎通常変換候補リスト／予測変換候補リスト／つながり予測候補リストが表示されていない状態で「◀」をタップすると、キーボードを非表示にすることができます。
◎ソフトウェアキーボード上で次の操作を行うと入力方法を切り替えることができます。
- 右端から左端、左端から右端までフリック：QWERTYキーボード／12キーボード入力
- 下端から上端までフリック：手書き入力
- 上端から下端までフリック：音声入力

文字の入力方法

文字を入力する

ソフトウェアキーボードを使用して文字を入力します。ワイルドカード予測／予測変換／つながり予測の機能を利用して入力することもできます。

例：「大阪」と入力する場合

1 文字入力画面→「おおさか」と入力

2 変換候補から「大阪」を選択

memo

予測変換について

◎予測変換候補リストで「補正」をタップすると、入力を間違ったことを予想し、入力した文字に表現の似た言葉を予測変換候補リストに表示します。
◎予測変換候補リストで学習した変換候補をロングタッチ→［学習削除］と操作すると、学習した変換候補を削除できます。
◎ひらがな入力中に「通常変換」をタップすると通常変換候補リストに切り替えられます。「予測変換」をタップすると、再度予測変換候補リストに切り替えられます。

■ワイルドカード予測を利用する

読みの文字数から予測変換の候補を表示し、入力できます。

例：「テレビ」と入力する場合

1 文字入力画面→「て」と入力

2 ［ ］→［ ］

「 」をタップするたびに「＊」が入力され、文字数に合わせた予測変換の候補が予測変換候補リストに表示されます。

3 変換候補から「テレビ」を選択

入力する文字種を切り替える

1 文字入力画面→［ ］→［文字種を切替］

2 文字種を選択

memo

◎文字種キーをタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「漢字入力」の順で入力する文字種が変更されます。また、文字種キーを左右にスライドして「漢字入力」「半角英字入力」「半角数字入力」を切り替えることもできます。
◎操作する画面やアプリケーションなどによっては、入力できない文字種があります。

絵文字／記号／顔文字を入力する

1 **文字入力画面→[絵記・顔]**

《絵文字／記号／顔文字一覧画面》

① **文字切替タブ**

絵文字／記号／顔文字を切り替えます。

② **絵文字／記号／顔文字リスト**

絵文字／記号／顔文字をカテゴリごとに一覧表示します。

- 顔文字をロングタッチすると顔文字を編集することができます。ただし、「履歴」欄の顔文字は編集できません。

③ **閉じるキー**

文字入力画面に戻ります。

④ **ページ切替キー**

前／次のカテゴリやページを表示します。

⑤ **文字切替キー**

共通絵：他通信事業者の携帯電話に送信したときに自動変換される絵文字を表示します。

全絵：通常の絵文字を表示します。

全角：全角記号を表示します。

半角：半角記号を表示します。

⑥ **削除キー**

選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。カーソルが文頭にある場合は、カーソルの右の文字を削除します。

2 **絵文字／記号／顔文字を選択**

memo

◎操作する画面によっては、表示できない一覧や、入力できない絵文字／記号／顔文字があります。

区点コードで入力する

1 文字入力画面→[🔧]→[文字種を切替]→[区点コード]

2 4桁の数字(JIS区点コード)を入力

コード入力した文字が入力されます。

memo

◎区点コード入力中に文字種キーをタップすると「漢字入力」に切り替わります。

◎区点コード表については、次のauホームページに掲載しております『取扱説明書詳細版』(PDFファイル)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

- ダウンロードした『取扱説明書詳細版』のPDFファイルを本製品で表示するには、Documents To Goの完全版を購入するか、PDFファイルが表示できるアプリケーションをインストールする必要があります。

音声で入力する

1 文字入力画面→[🔧]→[入力方式を切替]→[音声入力に切替]

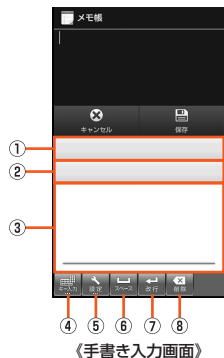
音声入力のヒント画面が表示されます。画面に従って操作してください。

2 送話口(マイク)に向かって話す→[完了]

処理が完了すると文字が入力されます。

手書きで入力する

1 文字入力画面→[🔧]→[入力方式を切替]→[手書き入力に切替]

手書き入力のヒント画面が表示されます。画面に従って操作してください。

《手書き入力画面》

① **予測変換候補リスト**

② **入力候補リスト**

③ **手書き入力エリア**

④ **ソフトウェアキーボード入力キー**
ソフトウェアキーボード入力へ切り替えます。
ロングタッチすると、認識言語の設定ができます。

⑤ **認識モード切替キー**
認識モードの設定ができます。また、手書き入力の設定やソフトウェアキーボード入力への切り替えもできます。
ロングタッチすると、認識モードを文字(枠あり)/文字(枠なし)に切り替えます。

⑥ **スペースキー**

⑦ 確定／改行キー
⑧ 削除キー

2 手書き入力エリアで文字を手書き

手書きした文字を認識すると文字が入力されます。
手書きした文字が正しく認識されない場合は、入力候補リストに表示される文字をタップして入力してください。

手書き入力の設定をする

1 手書き入力画面→[ ]→[各種設定]

手書き入力設定画面が表示されます。

2 ※下記以外にバージョン情報や法的情報が確認できます。

認識言語	認識する言語を設定します。
予測変換結果表示	よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
インクの太さ	手書き文字の線の太さを設定します。
文字のスライド速度	手書き入力後、自動で文字がスライドする速度を設定します。
手書き文字自動消去	手書き入力後、自動で文字を消去するかどうかを設定します。
手書き文字自動消去速度	手書き入力後、自動で文字が消去される速度を設定します。

文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける

1 文字入力画面→文字入力エリアをロングタッチ

「 」／「 」をドラッグして範囲を選択してください。
「全選択」をタップするとすべての文字を選択できます。

2 [切取り]／[コピー]

3 貼り付ける位置をタップ→[ ]→[貼り付け]

「 」をドラッグしてカーソルの位置を移動することができます。

文字入力について設定する

iWnn IME - SH editionの設定を行う

iWnn IME - SH editionでのキー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。

1 文字入力画面→[ ]→[各種設定]

2

表示・レイアウトの設定	**キー入力ガイド表示** タップしたキーを拡大表示させるかどうか、フリック入力のガイドを表示させるかどうかを設定します。 **キーボードイメージ** キーボードのイメージを変更します。 **キーサイズと候補行数** 縦表示でのソフトウェアキーボードサイズと変換候補欄の行数を変更します。 **絵記号リスト列数** 絵文字／記号リストの列数を変更します。

入力補助の設定	**キー操作音** キーをタップしたときに、キー操作音を鳴らすかどうかを設定します。 **キー操作バイブ** キーをタップしたときに、バイブレータを有効にするかどうかを設定します。 **フリック感度** フリック入力時の感度を設定します。 **トグル入力** フリック入力が有効のときに、キーを繰り返しタップしても文字を入力できるようにするかどうかを設定します。 **ローマ字キーボード補助** ソフトウェアキーボードが「QWERTY」の場合、日本語を入力するときに不要キーをタップできなくし、誤入力を防止します。 **自動カーソル移動** 文字入力後、自動でカーソルが移動するまでの間隔を設定します。 • カーソル移動後でも、゛（濁点）／゜（半濁点）の付加や、大文字／小文字の変換を行うことができます。 **自動スペース入力** 半角英字入力時に、変換候補リストから英単語選択した後、半角スペースを自動的に挿入するかどうかを設定します。

変換機能の設定	**予測変換** よく使う言葉や過去に変換･確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。 **ワイルドカード予測** ワイルドカード予測機能を利用するかどうかを設定します。 • 入力方法について詳しくは、「ワイルドカード予測を利用する」（▶P.66）をご参照ください。 **入力ミス補正** 入力ミスの可能性がある場合、変換候補に入力ミスの候補も表示するかどうかを設定します。 **つながり予測** 確定した文字の次に入力する候補を予測表示するかどうかを設定します。 **メールいきなり予測** メールの本文入力でよく文頭に使用する言葉を候補として表示するかどうかを設定します。 **外部変換エンジン** 使用する外部変換エンジンを設定します。 **自動大文字変換** 半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。

辞書の設定	**日本語ユーザー辞書** ▶P.71「ユーザー辞書に登録する」 **英語ユーザー辞書** ▶P.71「ユーザー辞書に登録する」 **ダウンロード辞書** サイトからダウンロードした辞書を、通常変換や予測変換に利用できるように設定します。 **変換辞書の更新** データをダウンロードし、新しい言葉を変換候補として利用できます。 **電話帳名前データと連携** 電話帳に登録されている名前を学習辞書に登録したり、電話帳から登録した名前を辞書から削除したりできます。
手書き入力の設定	手書き入力について設定します。 • 詳しくは、「手書き入力の設定をする」（▶P.69）をご参照ください。
各種リセット	**設定リセット** iWnn IME - SH edition の設定をリセットします。 **学習辞書リセット** 学習辞書の登録内容をすべて削除します。 • 絵文字／記号／顔文字の入力履歴も削除されます。 **顔文字リセット** 顔文字リストの内容をリセットします。

memo

キーサイズと候補行数について

◎文字入力画面→[🔧]→[キーサイズと候補行数]でも同様に操作できます。

ユーザー辞書に登録する

よく利用する単語などの表記と読みを、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

1 文字入力画面→[🔧]→[各種設定]→[辞書の設定]→[日本語ユーザー辞書]／[英語ユーザー辞書]

日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。
文字入力画面→[🔧]→[日本語ユーザー辞書登録]／[英語ユーザー辞書登録]でも同様に日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

2 [▤]→[登録]

3 読み／表記を入力→[保存]

■日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面のメニューを利用する

1 日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面→[▤]

2

登録	単語をユーザー辞書に登録します。
編集	選択している単語を編集します。
削除	選択している単語を削除します。
ユーザー辞書全消去	登録した単語をすべて削除します。

アプリ連携(マッシュルーム)を利用する

アプリ連携(マッシュルーム)を利用すると、いろいろな文字入力に関する機能を拡張できます。

1 文字入力画面→[ ]→[アプリ連携(マッシュルーム)]

2 アプリケーションを選択

memo

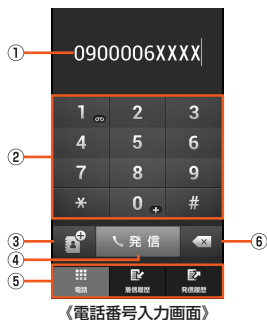
◎アプリ連携(マッシュルーム)は、アプリケーションをインストールして利用することもできます。アプリケーションのインストール方法については、「Google Playを利用する」(▶P.189)をご参照ください。

◎通常変換候補リスト／予測変換候補リスト／つながり予測候補リストで候補をロングタッチ→[アプリ連携]と操作し、アプリケーションを選択しても同様に操作できます。

電話

電話をかける

電話番号を入力して電話をかける

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]

《電話番号入力画面》

① **電話番号入力欄**
32桁まで入力できます。

② **ダイヤルキー**

③ **電話帳キー**
電話帳から連絡先を選択して電話をかけることができます。または、入力した電話番号を電話帳に登録できます。

④ **発信キー**
電話をかけます。また、発信履歴がある場合、電話番号未入力のときにタップすると最新の発信履歴が入力されます。

⑤ **画面切替タブ**
電話番号入力画面／着信履歴一覧画面／発信履歴一覧画面を切り替えます。

⑥ **削除キー**
カーソル左側の数字を1桁削除します。ロングタッチすると、カーソル左側のすべての数字を削除し、カーソル左側に数字がない場合はすべての数字を削除します。

2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 [発信]→通話

通話中に▲／▼を押すと、通話音量（相手の方の声の大きさ）を調節できます。

4 「通話終了」を下にスライド

memo

◎発信中／通話中に画面の広範囲に触れると、画面が消灯します。画面から離れると自動的に点灯します。画面から離れても点灯しない場合は、⏻を押すか画面をタップしてください。

◎発信中／通話中画面以外を表示しているときや、ハンズフリーで通話中のときに画面が消灯した場合、画面をタップしても点灯させることができません。また、「電源キーで通話を終了」を有効にしている場合は、画面を点灯させるために通話を終了する必要があります。
「電源キーで通話を終了」の設定方法については、「通話の設定をする」（▶P.217）をご参照ください。

◎「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

◎電話番号入力画面で電話番号を入力せずに「1」をロングタッチすると、お留守番サービスでお預かりしている伝言・ボイスメールを再生できます。伝言・ボイスメールについて詳しくは、「伝言・ボイスメールを聞く」（▶P.256）をご参照ください。

◎送話口をおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

◎「機内モード」を設定中でも、緊急通報番号（110、119、118）、お客さまセンター（157）へは電話をかけることができます。

◎通話中に「ダイヤルキー」をタップするとダイヤルキーが表示されます。タップした番号のプッシュ信号を送信できます。

◎ 通話中に他のアプリケーションを起動して、通話中画面に戻りたい場合は次の操作を行ってください。
- 「⌂」をタップしてホーム画面に戻り、「電話」を起動させて「通話画面に戻る」を選択
- ステータスバーを下にスライドして「通話中」を選択

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

◎ 次のダイヤルサービスがご利用いただけます。
- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話･PHS･自動車電話との通話
- 010（au国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害用伝言ダイヤル）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）※
- 119（消防機関への緊急通報）※
- 118（海上保安本部への緊急通報）※
- 157（お客さまセンター）
- 船舶電話

※ 緊急通報番号です。

◎ 次のNTTサービスはご利用になれません。
- コレクトコール
- 伝言ダイヤル
- ダイヤルQ2
- 116（NTT営業案内）

■ 緊急通報位置通知について

本製品は、警察･消防機関･海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

memo

◎ 警察（110）･消防機関（119）･海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎ 緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
◎ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街･建物内･ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎ 警察･消防機関･海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎ 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

■ P（ポーズ）ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に「はい」を選択すると、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例：「03-0001-XXXX（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号入力画面→銀行の電話番号「030001XXXX」を入力

2 [≡]→[特番付加]→[P付加]→店番号「22X」を入力

電話

3 [▤]→[特番付加]→[P付加]→口座番号「123XX」を入力

P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

4 [発信]→[はい]→[はい]

発信すると、確認画面が表示されます。送信先が電話を受けていることを確認してから「はい」をタップしてください。「はい」をタップするごとにプッシュ信号を送信します。

電話番号入力画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→[▤]

2

SMS作成	SMS(Cメール)を作成します。
特番付加	電話番号に特番を付加します。
音声発信制限設定	電話の発信を制限するかどうかを設定します。 • 音声発信制限中でも、緊急通報番号や157(お客さまセンター)への発信は可能です。緊急通報番号へはローミング中でも発信が可能です。
設定	通話に関する設定をします。 • 詳しくは、「通話の設定をする」(▶P.217)をご参照ください。

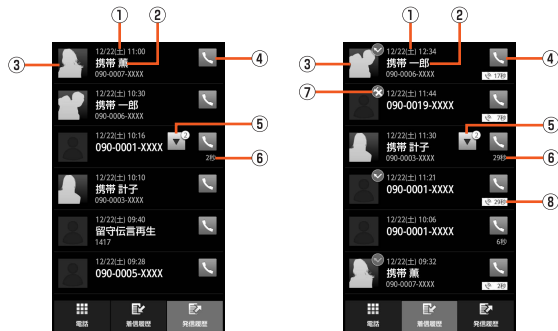
通話中画面のメニューを利用する

1 通話中に[▤]

2

消音/消音解除	相手の方にこちらの声が聞こえないようにするかどうかを設定します。
音声メモ	通話中の相手の方の音声と自分の音声を録音します。 • 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。10件を超えると古いものから順に削除されます。また、音声メモがすべて保護されている場合は録音できません。 • 録音した音声メモの再生については、「伝言メモ/音声メモを再生する」(▶P.218)をご参照ください。
スピーカーON/スピーカーOFF	ハンズフリーで電話するかどうかを設定します。
電話帳	電話帳を表示します。
Bluetooth ON/Bluetooth OFF	別売のBluetooth®ヘッドセットと接続/解除します。 • ヘッドセットと接続状態のときに設定できます。ヘッドセットとの接続について詳しくは、「Bluetooth®機器と接続する」(▶P.244)をご参照ください。
履歴参照	発信履歴/着信履歴一覧画面を表示します。
プロフィール参照	プロフィール画面を表示します。
通話を追加	通話の追加ができます。

履歴を利用して電話をかける

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→[発信履歴]／[着信履歴]

《発信履歴一覧画面》　《着信履歴一覧画面》

① **発着信日時**

② **電話番号／名前／非通知着信の理由／ネットワークサービスの内容**

③ **電話帳に登録している顔写真**

④ **発信アイコン**

タップすると発信します。

⑤ **グループアイコン**

同じ相手の方の発信履歴／着信履歴が連続した場合、履歴が1つのグループにまとめられます。グループアイコンを選択して、グループ内の履歴の表示／非表示を切り替えることができます。

⑥ **通話時間**

⑦ **着信状態アイコン**

：不在着信

：不在着信（ワン切り※）

：着信拒否

⑧ **呼び出し時間**

※約3秒以内に切れた不在着信をワン切りとみなします。お客様に折り返し電話させ、悪質な有料番組につなげる行為の可能性がありますのでご注意ください。

2 履歴から電話をかける相手を選択

発信履歴／着信履歴詳細画面が表示されます。

3 [発信]

「SMS」を選択するとSMS（Cメール）を作成できます。

memo

◎発信履歴／着信履歴はそれぞれ最大100件まで保存され、100件を超えると最も古い履歴から自動的に削除されます。空き容量によっては、保存件数が少なくなる場合があります。

発信履歴／着信履歴一覧画面のメニューを利用する

■オプションメニューの場合

1 発信履歴／着信履歴一覧画面→[≡]

2

選択削除	履歴を選択して削除します。
全件削除	履歴をすべて削除します。
設定	通話に関する設定をします。 ・詳しくは、「通話の設定をする」（▶P.217）をご参照ください。

■ コンテキストメニューの場合

1 発信履歴／着信履歴一覧画面→履歴をロングタッチ

2

メール作成	電話帳にメールアドレスを登録している場合、メールを作成します。
SMS作成	SMS（Cメール）を作成します。
編集して発信	電話番号を編集して発信します。
特番付加	電話番号に特番を付加します。
電話帳に登録	電話帳に登録します。
着信拒否登録	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。
削除	選択した履歴を削除します。

■ 発信履歴／着信履歴詳細画面のメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

登録	電話帳に登録します。
削除	履歴を削除します。

■ オプションメニューの場合

1 発信履歴／着信履歴詳細画面→[≡]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

メール作成	電話帳にメールアドレスを登録している場合、メールを作成します。
編集して発信	電話番号を編集して発信します。
特番付加	電話番号に特番を付加します。
着信拒否登録	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。

au電話から海外へかける（au国際電話サービス）

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]

2 国際アクセスコード「001010」または「010」を入力

「0」をロングタッチすると、「＋」が入力され、発信時に「001010」が自動で付加されます。

3 アメリカの国番号「1」を入力

4 市外局番「212」を入力

市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリア・モスクワなど一部の国や地域の固定電話などの例外もあります）。

5 相手の方の電話番号「123XXXX」を入力→[発信]

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。

◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開できます。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。

◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。

◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）
一般電話から フリーコール 0077-7-111（通話料無料）
受付時間 毎日9:00～20:00

電話を受ける

かかってきた電話に出る

1 着信中に「応答」を下にスライド

バックライト点灯中（ウェルカムシート（ロック画面）表示中を除く）に着信があった場合は、「応答」をタップします。

2 通話→「通話終了」を下にスライド

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話番号と名前が電話帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。顔写真／全身写真を設定しているときは、設定した顔写真／全身写真がディスプレイに表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。

  「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」

  ※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

着信時に着信音を消音にするには

◎着信中に▽を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎電話帳やメールなどをご利用中に着信した場合は、着信が優先され、通話終了後に再度使用していた機能のご利用が可能となります。

◎ボイスレコーダーなどで録音していた場合は、録音が中断され、録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に「保留」を下にスライド

バックライト点灯中（ウェルカムシート（ロック画面）表示中を除く）に着信があった場合は、「保留」をタップします。

保留状態になり、相手の方に保留中であることを音声ガイダンスでお知らせします。

2 保留中に「応答」を下にスライド

保留が解除されます。

memo

◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。

◎一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。

◎日本国内でご利用の場合のみ、応答を保留にできます。

かかってきた電話にSMS（Cメール）を送る

1 着信中に「クイック返信」を下にスライド

バックライト点灯中（ウェルカムシート（ロック画面）表示中を除く）に着信があった場合は、「クイック返信」をタップします。

2 送信するメッセージを選択

「カスタムメッセージ...」をタップすると、SMS（Cメール）を作成してメッセージを送ることができます。

かかってきた電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

memo

◎送信するメッセージを、あらかじめ「通話」の「クイック返信」で編集することができます。
◎相手の方の電話番号が通知されない場合はクイック返信できません。また、通信環境によってはクイック返信できない場合があります。

着信中のメニューを利用する

1 **着信中に[≡]**

2

伝言メモ	伝言メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音します。 • 伝言メモ録音中に[≡]→[受話ON]/[受話OFF]と操作すると、相手の方の音声をON/OFFできます。
着信拒否	かかってきた電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。
着信転送	かかってきた電話に出ずに、転送先の電話番号へ転送します。 • 転送先の登録方法については「手動で転送する(選択転送)」(▶P.260)をご参照ください。
サイレント	着信音が消音になり、バイブレータを停止します。

memo

◎着信転送をした際に転送先が登録されていない場合、お留守番サービスを設定しているときはお留守番サービスに転送されます。お留守番サービスを停止しているときは転送されません。

自分の電話番号を確認する

プロフィールを確認する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[プロフィール]**

《プロフィール画面》

memo

◎au ICカードが挿入されていない場合にプロフィール確認操作を行うと、「auICカード(UIM)エラー　カードを挿入してください」と表示されます。「OK」を選択するとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、ICCIDなどの情報は表示されません。また、プロフィール内容のメールへの添付など一部操作できない項目もあります。au ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

■プロフィール画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

編集	▶P.81「プロフィールを編集する」
送信	プロフィールを他の機器に送信します。

■オプションメニューの場合

1 **プロフィール画面→[≡]**

2

送信項目設定	送信する項目を設定します。 •「名前」「自局電話番号」は無効にできません。

プロフィールを編集する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[プロフィール]→[編集]**

プロフィール編集画面が表示されます。

2

NO IMAGE	画像を設定します。
姓	姓を登録します。
名	名を登録します。
姓(よみ)	姓の「よみ」を登録します。 • 姓を入力すると自動的に入力されます。
名(よみ)	名の「よみ」を登録します。 • 名を入力すると自動的に入力されます。
自局電話番号※	ご利用の電話番号が表示されます。
ICCID※	au ICカード番号が表示されます。
電話番号	電話番号を登録します。
メール	メールアドレスを登録します。
チャット	チャットアドレスを登録します。
住所	住所を登録します。
GPS情報	GPS情報を登録します。
所属	会社/部署/役職を登録します。
メモ	メモを登録します。
誕生日	誕生日を登録します。

※ プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

3 **[保存]→[はい]**

memo

◎ プロフィール編集について注意事項は、電話帳登録と同様です。詳しくは、「電話帳に登録する」(▶P.84)をご参照ください。

電話

電話帳

電話帳に登録する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→[新規]**

アカウントを設定している場合、連絡先の登録先を選択してください。

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

顔写真	顔の画像を登録します。
全身写真	全身の画像を登録します。
姓	姓を登録します。
名	名を登録します。
姓(よみ)	姓の「よみ」を登録します。 • 姓を入力すると自動的に入力されます。
名(よみ)	名の「よみ」を登録します。 • 名を入力すると自動的に入力されます。
電話番号	電話番号を登録します。
メール	メールアドレスを登録します。
着信音設定	着信時の音やバイブレータについて設定します。
グループ設定	グループを設定します。
誕生日	誕生日を登録します。
住所	住所を登録します。
チャット	チャットアドレスを登録します。
ニックネーム	ニックネームを登録します。
GPS情報	GPS情報を登録します。
所属	会社／部署／役職を登録します。
ウェブサイト	URLを登録します。
メモ	メモを登録します。
日付	日付を登録します。
インターネット通話	インターネット通話用のアドレスを登録します。
関係	相手の方との関係を登録します。 • 登録先がGoogleアカウントの場合のみ、登録できます。

3 **[保存]→[はい]**

memo

◎「 」をタップすると表示されていない入力項目が表示されます。
◎「 」／「 」をタップすると項目を追加／削除できます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎複数の電話番号／メールアドレスを登録している場合、「 」をタップして「 」にすると通常使用する電話番号／メールアドレスに設定できます。
◎項目によっては種別を変更できる場合があります。項目の左側に表示されているアイコンをタップして種別を選択してください。種別変更時に「カスタム」を選択すると、入力した文字列を種別として登録できます。
◎チャットアドレス種別では、電話帳詳細画面で「 」をタップしたときに起動するアプリケーションを設定します。
◎名前を以下の文字で登録すると、電話帳では名、姓の順に表示されます。
- 姓名が半角英字のみ、または半角英字と半角数字
- 姓が半角英字のみ、または半角英字と半角数字／名が漢字のみ、または漢字と半角英数字

◎GPS情報を登録するには、あらかじめ「Googleの位置情報」／「GPS機能を使用」を有効にする必要があります。
◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、「着信音設定」は有効になりません。
◎電話帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

グループを設定する

グループごとに名前、アイコン、着信音などを設定できます。

- 「アカウントと同期」を利用してGoogleアカウントと同期すると、自動的にグループが作成されます。「Myコンタクト」「友達」「家族」「同僚」はグループ名やアイコンの変更、グループの削除ができません。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→[≡]→[グループ追加・編集]

グループ追加・編集画面が表示されます。
アカウントを設定している場合、グループの設定先を選択してください。

2

追加	グループを追加します。
削除	グループを削除します。
並べ替え	グループの表示位置を変更します。 • 移動するグループをロングタッチ→移動する位置にドラッグして、指を離す→[完了]と操作すると、グループを移動できます。

memo

◎ グループを削除しても、登録されている連絡先は削除されません。
◎ 相手の方から電話番号の通知がない場合は、グループの音声着信の設定は有効になりません。
◎ 個別の連絡先に「着信音設定」が設定されている場合は、そちらが優先されます。
◎ 1つの連絡先が複数のグループに登録されている場合は、グループ追加・編集画面で上に表示されているグループの設定が優先されます。

■ グループを編集する

1 グループ追加・編集画面→グループを選択

2

グループ編集	グループの設定内容を変更します。
メンバー登録	グループに連絡先を登録します。
グループ削除	グループを削除します。

電話帳の一覧を利用する

電話帳一覧画面の見かた

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]

電話帳一覧画面の表示切替が「グループ」の場合はグループ一覧画面が表示されます。グループを選択すると、選択したグループに登録されている電話帳一覧画面が表示されます。

《電話帳一覧画面(名前順)》

① **アカウント**
設定しているアカウントが表示されます。

② **検索アイコン**
タップすると、登録されている「名前」や「よみ」をもとに連絡先を検索できます。

③ **連絡先**
選択したタブに登録されている連絡先が表示されます。
④ **タブ**
タップすると、表示する連絡先を切り替えます。
⑤ **顔写真**
タップすると、利用できるアプリケーションが表示されます。
⑥ **統合アイコン**
複数の連絡先を統合した連絡先に表示されます。

連絡先を統合する

複数の連絡先の登録内容を、1つの連絡先にまとめて表示することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→統合する連絡先をロングタッチ→[統合]

登録内容の類似した連絡先の一覧が表示されます。

2 連絡先を選択

「一覧から選択」をタップすると、電話帳一覧画面から連絡先を選択できます。

3 [はい]

memo

◎連絡先を統合すると、個別の連絡先に設定されているグループ情報も統合されて、各グループに表示されます。

■統合した連絡先を分割する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→分割する連絡先をロングタッチ→[分割]→[はい]

電話帳一覧画面／グループ一覧画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]

電話帳一覧画面の表示切替が「グループ」の場合はグループ一覧画面が表示されます。グループを選択すると、選択したグループに登録されている電話帳一覧画面が表示されます。

■アクションメニューの場合

2

新規	▶P.84「電話帳に登録する」
切替	電話帳一覧画面の表示方法（名前順／グループ／誕生日順）を切り替えます。

■オプションメニューの場合

2 [≡]

3

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

プロフィール	**端末のプロフィール** プロフィールを表示します。 **他のプロフィールを設定** 他のプロフィールを設定します。 • 他のプロフィールを設定すると次回から名前が表示されます。
送信	連絡先を他の機器に送信します。
削除	連絡先を削除します。
全件削除	連絡先をすべて削除します。
メンバー登録	グループに連絡先を登録します。
グループ編集	グループの設定内容を変更します。
グループ削除	グループを削除します。
グループ追加･編集	▶P.85「グループを設定する」

設定	**登録先アカウント** 連絡先を登録するアカウントを設定します。 **表示アカウント切替** 表示するアカウントを切り替えます。 **一覧表示内容** チャットのステータスやSNSの最新コメントを表示するかどうかを設定します。 **検索設定** 検索方法を設定します。 **削除時暗証番号設定** 連絡先を選択削除／全件削除するときに、暗証番号を入力するかどうかを設定します。
メモリ登録件数	電話帳の登録件数を表示します。

■ 連絡先のコンテキストメニューの場合

2 **連絡先をロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

プッシュトーン送信	通話中に連絡先の電話番号をプッシュ信号として送信します。
編集	登録した連絡先を編集します。
削除	連絡先を削除します。
ショートカットを作成	連絡先へのショートカットを追加し、ホーム画面から発信やメール作成などを利用できるようにします。
統合	▶P.86「連絡先を統合する」
分割	▶P.86「統合した連絡先を分割する」

■ グループのコンテキストメニューの場合

2 **グループをロングタッチ**

3

グループ編集	グループの設定内容を変更します。
メンバー登録	グループに連絡先を登録します。
グループ削除	グループを削除します。

memo

◎ 電話帳を全件送信する場合は、「送信項目設定」にかかわらず、プロフィールのすべての内容も送信されます。

電話帳の登録内容を利用する

電話帳詳細画面の見かた

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択**

《電話帳詳細画面》

① **名前**
② **全身写真**
③ **登録内容**
登録内容を確認／利用できます。
④ **顔写真**
⑤ **アクションアイコン**
タップすると次の機能を呼び出すことができます。
:選択した電話番号に電話をかけます。
:選択した電話番号を宛先としてSMS（Cメール）を作成します。
:選択したメールアドレスを宛先としてメールを作成します。
:選択した住所／GPS情報をもとにGoogleマップが起動します。
:チャットアドレス種別で設定したアプリケーションが起動し、選択したチャットアドレスとチャットを開始します。
:GPS情報を本文に入力したメール作成画面を表示します。
:選択したURLのサイトを表示します。
:選択したインターネット通話用のアドレスに発信します。

名前を利用する

1 ホーム画面→［アプリ］→［電話帳］→連絡先を選択→名前を選択

2

名前をコピー	名前をコピーします。
ウェブで名前を検索	名前をブラウザで検索します。

電話番号を利用する

1 ホーム画面→［アプリ］→［電話帳］→連絡先を選択

■ 電話番号から発信／送信／コピーする場合

2 電話番号を選択

3

発信	選択した電話番号に電話をかけます。
編集して発信	選択した電話番号が入力された電話番号入力画面を表示します。
プッシュトーン送信	通話中に連絡先の電話番号をプッシュ信号として送信します。
SMS作成	選択した電話番号を宛先としたSMS（Cメール）を作成します。
特番付加発信	選択した電話番号に特番を付加します。
テキストとしてコピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 電話番号を設定する場合

2 電話番号をロングタッチ

3

メインの電話番号に設定	通常使用する電話番号に設定します。
ショートカットを作成	**直接発信** 選択した電話番号に電話をかけるショートカットを作成します。 **直接メッセージを送る** 選択した電話番号を宛先としたSMS（Cメール）を起動するショートカットを作成します。

メールアドレスを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択

■メールアドレスから送信／コピーする場合

2 メールアドレスを選択

3

メール作成	選択したメールアドレスを宛先としたメールを作成します。
テキストとしてコピー	選択したメールアドレスをコピーします。

■メールアドレスを設定する場合

2 メールアドレスをロングタッチ

3

メインのアドレスに設定	通常使用するメールアドレスに設定します。
ショートカットを作成	選択したメールアドレスを宛先としたメールを起動するショートカットを作成します。

住所を利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→住所を選択

2

地図でみる	住所をもとにGoogleマップが起動します。
テキストとしてコピー	選択した住所情報をコピーします。

チャットアドレスを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→チャットアドレスを選択

2

チャットを開始	選択したチャットアドレスに接続して、チャットを開始します。
テキストとしてコピー	選択したチャットアドレスをコピーします。

memo

◎対応するアプリケーションがインストールされていない場合やアカウントへログインしていない場合など、アプリケーションを起動できないことがあります。

GPS情報を利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→GPS情報を選択

2

地図でみる	GPS情報をもとにGoogleマップが起動します。
メールで送信	GPS情報をメール本文に入力してメールを作成します。

ウェブサイトを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→ウェブサイトを選択

2

ウェブサイトをみる	選択したURLのサイトを表示します。
テキストとしてコピー	選択したURLをコピーします。

インターネット通話用のアドレスを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→インターネット通話用のアドレスを選択**

2

インターネット通話発信	選択したインターネット通話用のアドレスに発信します。
テキストとしてコピー	選択したインターネット通話用のアドレスをコピーします。

memo

◎インターネット通話用のアドレスを利用するには、あらかじめ、「通話」の「アカウント」を設定する必要があります。
◎インターネット通話を利用するためには、Wi-Fi®によるインターネット接続が必要です。

電話帳詳細画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択**

■アクションメニューの場合

2

編集	登録した連絡先を編集します。
送信	連絡先を他の機器に送信します。

■オプションメニューの場合

2 **[≡]**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

特番付加発信	電話番号に特番を付加して発信できます。
ショートカットを作成	連絡先へのショートカットを追加し、ホーム画面から発信やメール作成などを利用できるようにします。
削除	連絡先を削除します。
統合	連絡先を統合します。 • 詳しくは、「連絡先を統合する」(▶P.86)をご参照ください。
分割	統合した連絡先を分割します。 • 詳しくは、「統合した連絡先を分割する」(▶P.86)をご参照ください。

メール

Eメールを利用する

Eメールについて

(ezweb.ne.jp)のアドレスを利用してメールの送受信ができるサービスです。絵文字やデコレーションメールに対応し、文章の他、静止画や動画などのデータを送ることができます。

- Eメールを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
- Eメールを利用するには、IS NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

メール

Eメールを送る

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[新規作成]

送信メール作成画面が表示されます。

《送信メール作成画面》

2 [ ]

アドレス入力欄を選択してアドレスを直接入力することもできます。

3

アドレス帳引用	電話帳のEメールアドレスを宛先に入力します。
アドレス帳グループ引用	電話帳のグループに登録されている連絡先のEメールアドレスを宛先に入力します。 • グループに登録されているEメールアドレスが宛先の上限を越えている場合は、上限まで宛先に入力します。 • 「Friends Noteでグループ作成」を選択すると、グループを作成できます。
メール受信履歴引用	受信メール履歴の一覧から選択して、Eメールアドレスを宛先に入力します。 • [≡]→[削除]→Eメールアドレスを選択→[削除]→[削除]と操作すると、履歴を削除できます。

メール送信履歴引用	送信メール履歴の一覧から選択して、Eメールアドレスを宛先に入力します。 • [☰]→[削除]→Eメールアドレスを選択→[削除]→[削除]と操作すると、履歴を削除できます。
プロフィール引用	自分のEメールアドレスを宛先に入力します。
貼り付け	コピーしたEメールアドレスを貼り付けます。

4 件名入力欄を選択→件名を入力

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

5 本文入力欄を選択→本文を入力→[完了]

本文は、全角約5,000／半角約10,000文字まで入力できます。

6 [送信]→[送信]

memo

◎デコレーションアニメには対応しておりません。
◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号(ｰ(長音)ﾞ(濁点)ﾟ(半濁点)､｡･｢｣)は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件(To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内)までです。
◎絵文字を他通信事業者の携帯電話やパソコンなどに送信すると、一部他通信事業者の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。
また、auの異なる携帯電話に送信した場合は、auの旧絵文字に変換される場合があります。
◎送信メール作成画面で「保存」を選択すると、作成中のEメールを「未送信ボックス」に保存できます。

■宛先を追加・編集する

宛先を追加／削除したり、宛先の種類(To／Cc／Bcc)を変更したりできます。

■ 宛先を追加する場合

1 送信メール作成画面→[ ]

宛先の入力方法を選択するメニューが表示されます。「Eメールを送る」の操作3をご参照ください。
アドレス入力欄を選択して宛先を直接入力しても、宛先を追加できます。

■ 宛先を削除する場合

1 送信メール作成画面→削除したい宛先の[×]

2 [削除]

■ 宛先の種類を変更する場合

1 送信メール作成画面→[To]／[CC]／[BCC]

2

To	選択した宛先の種類を「To」に変更します。
Cc	選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。
Bcc	選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。

memo

◎一番上の宛先は種類を変更することはできません。

送信メール作成画面でできること

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件（合計2MB以下）のデータを添付できます。

1 **ホーム画面→［アプリ］→［Eメール］→［新規作成］→添付データ欄を選択**

2

ストレージ	microSDメモリカードのデータを添付します。
ギャラリー（静止画）	静止画データを添付します。
ギャラリー（動画）	動画データを添付します。
カメラ（静止画）	静止画を撮影して添付します。
カメラ（動画）	動画を撮影して添付します。
その他	その他のデータを添付します。

memo

◎ 1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
◎ データを添付した後に、添付データ欄を選択すると添付したデータを再生できます。

■添付データを削除する

1 **送信メール作成画面→削除したいデータの［×］**

2 **［削除］**

絵文字を利用する

絵文字やデコレーション絵文字を入力することができます。また、Eメール作成中にデコレーションメールの素材を簡単に探すことができます。

1 **ホーム画面→［アプリ］→［Eメール］→［新規作成］→本文入力欄を選択→［絵文字］**

■一覧から入力する場合

2 **［絵文字］／［D絵文字］／［ピクチャ］／［microSD］**

3 **絵文字／デコレーション絵文字を選択**

■素材を探す場合

2 **［D絵文字］／［ピクチャ］→［▲］**

3

au Marketから探す	インターネットに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリケーションを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。

■microSDメモリカードの絵文字を利用する場合

2 **［microSD］→［ダウンロード］**

3

au Marketから探す	インターネットに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリケーションを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。
更新	microSDメモリカードに保存されているデコレーション絵文字を検索し、表示します。

本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます(デコレーションメール)。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[新規作成]→本文入力欄を選択→本文を入力→[装飾]

デコレーションメニューが表示されます。

2 装飾の開始位置を選択→[選択開始]→「⇦」/「⇨」で終了位置を選択

3

文字サイズ	文字の大きさを変更します。
文字位置/効果	文字の位置や動きを指定します。
文字色	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
背景色	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
挿入	microSDメモリカードに保存された画像、カメラで撮影した画像を挿入したり、行と行の間にラインを挿入したりします。

memo

◎本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KBまで入力できます。
◎本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像/デコレーション絵文字を挿入できます。
※一度挿入した画像/デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※挿入できる画像/デコレーション絵文字は、拡張子が「.jpg」「.gif」のファイルです。
◎「Eメールにデータを添付する」(▶P.94)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像/デコレーション絵文字を合計して2MBまで添付できます。
◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。
◎「サーバ転送」(▶P.102)では、本文を装飾できません。

■速デコを利用する

本文を入力後に自動的に絵文字を挿入したり、フォント/背景色を変更し、本文を装飾することができます。速デコを利用するには、あらかじめau Marketから対応するアプリケーションをダウンロードしてください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[新規作成]→本文入力欄を選択→本文を入力→[速デコ]

「次候補」を選択するたびに次の装飾候補が表示されます。

2 [確定]

■テンプレートを利用する

テンプレートにメッセージを挿入することで、簡単に装飾メールを作成して送信することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[テンプレート]

[≡]→[ストレージから読み込み]と操作すると、microSDメモリカードに保存されているテンプレートの一覧を表示できます。Eメールのアプリケーションに読み込んでからご利用ください。

2 テンプレートを選択→[メール作成]

送信メール作成画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[新規作成]→本文入力欄を選択→[≡]**

2

アドレス帳引用	電話帳から、電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して挿入します。
プロフィール引用	自分の電話番号やEメールアドレスを挿入します。
挿入	定型文／冒頭文／署名を挿入します。 • あらかじめ「冒頭文」「署名」を登録してください。
装飾全解除	すべての装飾を解除します。
文字サイズ	文字サイズを一時的に切り替えます。
完了	本文の入力を完了します。

Eメールを受け取る

1 **Eメールを受信すると**

Eメールの受信が終了すると、ステータスバーに E が表示され、Eメール受信音が鳴ります。

- ステータスバーにEメールアドレス、名前、件名が表示されます。受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。Eメールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が優先して表示されます。

《受信完了画面》

2 **ステータスバーを下にスライド**

3 **[Eメール]**

Eメールトップ画面が表示されます。

4 **[受信ボックス]または、フォルダを選択→受信したEメールを選択**

受信メール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでEメールを受信します。ステータスバーに [E] が表示され、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」を無効に設定した場合は、バックグラウンド受信しません。
◎「メール自動受信」を無効に設定している場合や、受信に失敗した場合は、Eメール受信音が鳴り [E] が表示されます。「新着問合せ」を行い、Eメールを受信してください。
◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字／半角約10,000文字（約10KB）までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

■添付データを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[受信ボックス]または、フォルダを選択→受信メールを選択

2 添付データを選択

未受信の添付データを選択した場合は受信を開始します。再度、添付データを選択してください。

3

表示	添付データを表示します。
ストレージへ保存	添付データをmicroSDメモリカードにコピーします。
保存場所をストレージに変更／保存場所を本体メモリに変更	添付ファイルの保存場所を変更します。 •「保存場所をストレージに変更」を選択した場合は、microSDメモリカードに保存します。 •「保存場所を本体メモリに変更」を選択した場合は、本体に保存します。

memo

◎通常のEメール（テキストメール）では、添付データがメール内容表示画面に表示される場合があります。表示されるデータの種類は、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif（アニメーションを含む）」のファイルです。
※データによっては、表示されない場合があります。
◎デコレーションメールの本文内に挿入されている画像は最大150KBまで受信できます。

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」を無効に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

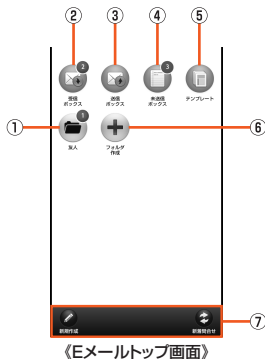
1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[新着問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

Eメールを確認する

受信したEメールは、「受信ボックス」に保存されます。送信済みのEメールは「送信ボックス」に保存されます。受信したEメールや送信したEメールが振り分け条件に一致した場合は、設定したフォルダに保存されます。送信せずに保存したEメール、送信に失敗したEメールは「未送信ボックス」に保存されます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]

《Eメールトップ画面》

① **フォルダ**
　フォルダを作成すると表示されます。

② **受信ボックス**
　新着メールがある場合は件数が赤色で表示され、新着メールを確認すると青色に変わります。

③ **送信ボックス**

④ **未送信ボックス**
　未送信Eメールがある場合は、件数が青色で表示されます（送信に失敗したEメールがある場合は、赤色に変わります）。

⑤ **テンプレート**

⑥ **フォルダ作成**

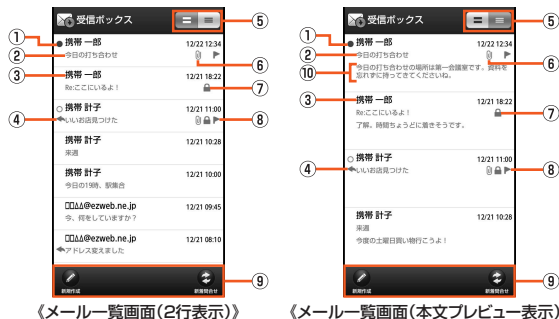
⑦ **アクションバー**

2 ボックス／フォルダを選択

■受信ボックスの場合

《メール一覧画面（2行表示）》　《メール一覧画面（本文プレビュー表示）》

■送信ボックスの場合

《メール一覧画面（2行表示）》

《メール一覧画面（本文プレビュー表示）》

■ 未送信ボックスの場合

《メール一覧画面(2行表示)》

《メール一覧画面(本文プレビュー表示)》

■ フォルダの場合

《メール一覧画面(2行表示)》

《メール一覧画面(本文プレビュー表示)》

① ●：未読のEメール
○：本文を未受信のEメール
⚠：サーバにメールがなく本文を受信できないEメール／送信に失敗したEメール／サーバに元のメール(受信メール)がなく転送に失敗したEメール

② 件名

③ 宛先／差出人の名前またはEメールアドレス

Eメールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。

受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。

- 電話帳にEメールアドレスが登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が優先して表示されます。

電話帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。

④ ：返信したEメール／返信のEメール
：転送したEメール／転送のEメール
：返信・転送したEメール

⑤ 2行表示／本文プレビュー表示切替キー

縦表示のみ表示されます。横表示の場合は、本文プレビュー表示固定になります。

⑥ 添付データあり

⑦ 保護されたEメール

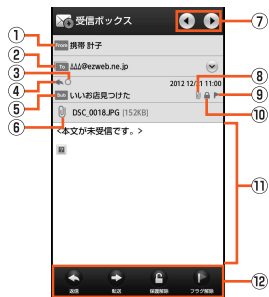
⑧ フラグあり

⑨ アクションバー

⑩ 本文プレビュー

⑪ 受信／送信切替スライダー

フォルダ内の受信メール一覧と、送信メール一覧を切り替えて表示できます。

3 Eメールを選択

《受信メール内容表示画面》　《送信メール内容表示画面》

《未送信メール内容表示画面》

① 差出人の名前またはEメールアドレス

② To／CC／BCC：宛先の名前またはEメールアドレス

- 宛先が複数ある場合には「 」が表示されます。タップすると、すべてのEメールアドレスを表示できます。

③ ：本文を未受信のEメール

：サーバにメールがなく本文を受信できないEメール／送信に失敗したEメール／サーバに元のメール(受信メール)がなく転送に失敗したEメール

④ ：返信したEメール／返信のEメール

：転送したEメール／転送のEメール

：返信・転送したEメール

⑤ 件名

⑥ ：添付データ(本体保存)

：添付データ(microSDメモリカード保存)

：添付データ(microSDメモリカード保存失敗)

：インライン添付データ(本体保存)

：インライン添付データ(microSDメモリカード保存)

：未受信の添付データ

：受信に失敗した添付データ

- 添付データが複数ある場合には「 」が表示されます。タップすると、すべての添付データを表示できます。

⑦ 次のEメール／前のEメールを表示

- 本文表示エリアを左右にフリックすることで、次のEメール／前のEメールを表示することもできます。

⑧ 添付データあり

⑨ フラグあり

⑩ 保護されたEメール

⑪ 本文

⑫ **アクションバー**

返信：返信のEメールを作成します。
転送：転送のEメールを作成します。
保護／保護解除：Eメールを保護／保護解除します。
フラグ／フラグ解除：Eメールにフラグ付加／フラグ解除します。
再送信：送信済みのEメールを再送信できます。
コピー編集：Eメールをコピーして編集します。
送信：Eメールを送信します。
編集：Eメールを編集します。

memo

◎宛先が不明で相手の方に届かなかった場合は、エラーメッセージを受信します。
◎Eメールトップ画面→[≡]→[au one メール]→[au one メールTop]と操作すると、au one メールを利用できます。
◎「受信ボックス」の容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメール、本文を未受信のEメールは削除されません。
◎「受信ボックス」のすべてのメールが未読の状態で「受信ボックス」の容量を超えると、新着メールを受信できません。
◎「送信ボックス」／「未送信ボックス」の容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。
◎「受信ボックス」／「送信ボックス」の最大容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.284)をご参照ください。

Eメール一覧画面でできること

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→ボックス／フォルダを選択

■オプションメニューの場合

2 [≡]

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

検索	▶P.107「Eメールを検索する」
移動	Eメールを移動します。 • あらかじめ「フォルダ作成」でフォルダを作成してください。
削除	Eメールを削除します。 • 保護されたEメールは選択できません。
保護／解除	Eメールを保護／保護解除します。 • 受信メールは、「受信ボックス」容量の50%または1,000件まで保護できます。 • 送信·未送信メールは、「送信ボックス」容量の50%または500件まで保護できます。
フラグ	Eメールにフラグ付加／フラグ解除します。
ストレージへ保存	microSDメモリカードに保存します。 • microSDメモリカードに保存したEメールは、「メールを復元」でEメールのアプリケーションに読み込むことができます。
フォルダ編集	「受信ボックス」や作成したフォルダを編集します。 • 詳しくは、「フォルダを作成／編集する」(▶P.105)をご参照ください。
選択受信	未受信のEメール本文を取得します。
Eメール設定	Eメールを設定します。 • 詳しくは、「Eメール設定をする」(▶P.108)をご参照ください。

■ コンテキストメニューの場合

2 **Eメールをロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

返信	Eメールに返信します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。
全員に返信	同報されている全員に返信します。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。
転送	**本文転送** 本文を転送するEメールを作成します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 **サーバ転送** サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションメールはサーバ転送できません。
送信	未送信のEメールを送信します。
編集	未送信のEメールを編集して送信します。
コピー編集	送信したEメールや保護されている未送信のEメールをコピーして編集し、送信します。
保護／保護解除	Eメールを保護／保護解除します。
フラグ／フラグ解除	Eメールにフラグ付加／フラグ解除します。
送信失敗理由	送信に失敗したEメールの送信失敗理由を表示します。
削除	Eメールを削除します。
移動	Eメールを移動します。 • あらかじめ「フォルダ作成」でフォルダを作成してください。
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 迷惑メールフィルターについて詳しくは、「迷惑メールフィルターを設定する」(▶P.112)をご参照ください。

Eメール内容表示画面でできること

Eメール内容表示画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→ボックス／フォルダを選択→メールを選択→[≡]**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

転送	**本文転送** 本文を転送するEメールを作成します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 **サーバ転送** サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションメールはサーバ転送できません。
移動	Eメールを移動します。 • あらかじめ「フォルダ作成」でフォルダを作成してください。
削除	Eメールを削除します。

本文選択	Eメールの本文を選択してコピーします。 • 文字列の開始位置を選択→[選択開始]→[⇦]／[⇨]で選択範囲を指定→[コピー]と操作するとコピーできます。 • Eメール内容表示画面→本文をロングタッチ→[本文選択]でも同様に操作できます。 • 「全選択」を選択すると、本文全体を選択できます。 • 絵文字や画像もコピーできます。 • 一部の装飾（文字位置／効果、背景色）はコピーされません。
文字サイズ	本文の文字サイズを一時的に切り替えます。 • Eメール内容表示画面を閉じると、「受信・表示設定」で設定した文字サイズに戻ります。
ストレージへ保存	microSDメモリカードに保存します。 • microSDメモリカードに保存したEメールは、「メールを復元」でEメールのアプリケーションに読み込むことができます。
文字コード	本文を表示する文字コードを一時的に切り替えます。 • 変更した文字コードは、表示中のEメール内容表示画面でのみ一時的に適用されます。
本文受信	本文未受信メールの本文を取得します。

差出人／宛先／件名／電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→ボックス／フォルダを選択→メールを選択

■ Eメールアドレスを利用する場合

2 差出人／宛先／本文中のEメールアドレスを選択

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたメールを作成します。
アドレス帳登録	選択したEメールアドレスを電話帳に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
振分け条件に追加	選択したEメールアドレスをフォルダの振分け条件に登録します。 • フォルダ選択時に「新規振分けフォルダ作成」を選択すると新規フォルダを作成できます。 • 「フォルダロック」を設定したフォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。 • 追加した後、すぐに振り分けを行う場合は「再振分けする」を選択します。
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 迷惑メールフィルターについて詳しくは、「迷惑メールフィルターを設定する」（▶P.112）をご参照ください。

■ 件名をコピーする場合

2 件名を選択→[コピー]

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択

3

音声発信	選択した電話番号に電話を発信／SMS（Cメール）を送信します。
特番付加184	選択した電話番号に「184」（発信者番号非通知）を付加して電話をかけます。
特番付加186	選択した電話番号に「186」（発信者番号通知）を付加して電話をかけます。

au国際電話サービス	選択した電話番号に国際電話の識別番号「010」を付加して国際電話をかけます。 • au国際電話サービスを利用した国際電話のかけ方については、下記のホームページをご参照ください。 http://www.001.kddi.com/lineup/001mobile/au.html
SMS（Cメール）作成	選択した電話番号を宛先としたSMS（Cメール）を作成します。
アドレス帳登録	選択した電話番号を電話帳に登録します。
電話番号コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択

3

開く	選択したURLのページをブラウザで表示します。
URLをコピー	選択したURLをコピーします。

memo

◎ 本文中のEメールアドレス、電話番号、URLは、表記のしかたによって正しく認識されない場合があります。

添付画像を保存する

Eメールに添付された画像をmicroSDメモリカードに保存できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→ボックス／フォルダ→メールを選択→本文をロングタッチ→[画像保存]

2 保存したい画像を選択

3 [保存先選択]

4 [保存]

memo

◎ 保存先選択画面で「Up」を選択すると、1つ上の階層のフォルダを選択できます。
◎ 未受信の添付画像は保存できません。未受信の添付データを選択して、サーバから画像を受信してから操作してください。

Eメールトップ画面でできること

Eメールトップ画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]

2

検索	▶P.107「Eメールを検索する」
フォルダ編集	「受信ボックス」や作成したフォルダを編集します。 • 詳しくは、「フォルダを作成／編集する」(▶P.105)をご参照ください。
フォルダ削除	選択したフォルダとフォルダ内のメールをすべて削除します。 • 「フォルダロック」を設定したフォルダは選択できません。 • フォルダ内に保護されたEメールがある場合は、保護メールの削除を確認する画面が表示されます。「削除しない」を選択すると、保護メールが残り、フォルダは削除されません。
再振分け	現在設定されているフォルダの振り分け条件で、Eメールの再振り分けを行います。 • 「フォルダロック」を設定したフォルダがある場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。
Eメール設定	▶P.108「Eメール設定をする」
au one メール	au one メールTop au one メールを利用します。 • 詳しくは、「au one メールについて」(▶P.127)をご参照ください。 au one メールへ自動保存 Eメール(~@ezweb.ne.jp)で送受信したEメールをau one メールに自動的に保存する設定をします。 • あらかじめ「会員登録する」(▶P.128)でau one メールの会員登録を行ってください。

フォルダを作成／編集する

フォルダを作成して、フォルダごとにEメールの振り分け条件や着信通知を設定したり、フォルダにロックをかけたりすることができます。最大20個のフォルダを作成できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[フォルダ作成]

フォルダ編集画面が表示されます。

《フォルダ編集画面》

2 フォルダ名称欄を選択→フォルダ名を入力

フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。

3 各項目を設定→[保存]

■ フォルダアイコンを変更する

1 フォルダ編集画面→画面左上のフォルダアイコンをタップ

■ アイコンから設定する場合

2 アイコンを選択→カラーを選択→[OK]→[保存]

■画像から設定する場合

2 ［ギャラリーから写真を選択］

3 画像を選択→切り抜き範囲を指定→［切り抜き］→［OK］→［保存］

■フォルダにロックをかける

「受信ボックス」や作成したフォルダにロックをかけて、フォルダロック解除パスワードを入力しないとフォルダを開いたり編集や削除ができないように設定できます。
あらかじめ「Eメール設定」の「パスワード設定」でフォルダロック解除パスワードを設定してください。

1 フォルダ編集画面→［フォルダロック］

2 フォルダロック解除パスワードを入力→［OK］

3 ［保存］

■フォルダごとに着信通知を設定する

「受信ボックス」や作成したフォルダごとにEメール受信時の着信音やバイブレータを設定できます。

1 フォルダ編集画面→［フォルダ別設定］

「標準設定」を選択すると、「通知設定」で設定した内容でEメールの受信をお知らせします。

2

項目	説明
着信音	Eメールを受信したときの着信音を設定します。 •「ストレージから探す」を選択した場合は、microSDメモリカードから着信音を設定します。
バイブレーション	Eメールを受信したときのバイブレータを設定します。 •「マナーモード設定」が「OFF」の場合にバイブレータを振動させるときは「バイブ（マナーモードOFF時）」（▶P.215）を「ON」に設定します。
LED	この機能は利用できません。
着信音鳴動時間	Eメールを受信したときの着信音の鳴動時間を設定します。

3 ［OK］

4 ［保存］

■フォルダに振り分け条件を設定する

作成したフォルダに「メールアドレス」「ドメイン」「件名」「アドレス帳登録外」「不正なメールアドレス」の振り分け条件を設定できます。設定した振り分け条件に該当するEメールを受信／送信すると、自動的に設定フォルダにEメールが振り分けられます。

■振り分け条件を追加する場合

1 フォルダ編集画面→［振分け条件追加］→振り分け条件の種類をタップ

2

項目	説明
メールアドレス	Eメールアドレスを振り分け条件に登録します。
ドメイン	ドメインを振り分け条件に登録します。
件名	件名を振り分け条件に登録します。 •Eメールの件名の一部が一致する場合も振り分けられます。

3 振り分け条件を入力→［OK］

メールアドレス／ドメインで振り分ける場合は、「 」をタップすると、入力方法を選択して登録できます。

メール

4 ［保存］

■ アドレス帳登録外／不正なメールアドレスを振り分け条件に設定する場合

1 フォルダ編集画面→［アドレス帳登録外］／［不正なメールアドレス］

2 ［保存］

memo

◎振り分け条件を設定／編集して「保存」を選択すると、メールの振り分けを行うかどうかの確認画面が表示されます。すぐに振り分けを行う場合は、「再振分けする」を選択します。
◎全フォルダで「メールアドレス」「ドメイン」「件名」を合わせて最大400件登録できます。
◎同一の振り分け条件を複数のフォルダに設定することはできません。
◎フォルダ編集画面で、追加した振り分け条件の右横にある「✖」をタップして、振り分け条件を編集したり削除することができます。
◎振り分けの対象となるEメールアドレスは、受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先です。
◎一致する振り分け条件が複数あるEメールの場合は、メールアドレス＞ドメイン＞件名＞その他の優先順位で振り分けられます。送信メールのメールアドレスは、To＞Cc＞Bccの優先順位で振り分けられ、先頭のメールアドレス／ドメイン＞2番目のメールアドレス／ドメイン＞・・・＞最後のメールアドレス／ドメインの優先順位で振り分けられます。

フォルダを並べ替える

1 ホーム画面→［アプリ］→［Eメール］→移動したいフォルダをロングタッチ

2 移動する位置にドラッグして、指を離す

memo

◎「受信ボックス」「送信ボックス」「未送信ボックス」「テンプレート」は移動できません。

Eメールを検索する

1 ホーム画面→［アプリ］→［Eメール］→［≡］→［検索］

「受信ボックス」／「送信ボックス」／「未送信ボックス」／フォルダ内のEメールを検索するには、それぞれのEメール一覧画面→［≡］→［検索］と操作します。

2 キーワード入力欄を選択→キーワードを入力

半角と全角を区別して入力してください。

3 ［ ］／［ ］

日時が新しいEメールから順に表示されます。Eメールトップ画面から検索する場合、「フォルダロック」を設定したフォルダ内のEメールは検索対象から外されます。

《検索結果一覧画面》

■ 検索結果を絞り込む場合

4 **[From]/[To]/[件名]/[本文]**

検索条件を差出人、宛先、件名、本文のいずれかに絞り込んで検索した結果が表示されます。

Eメールを設定する

Eメール設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[☰]→[Eメール設定]**

Eメール設定メニューが表示されます。

《Eメール設定メニュー》

2

受信･表示設定	▶P.109「受信･表示に関する設定をする」
送信･作成設定	▶P.110「送信･作成に関する設定をする」
通知設定	▶P.110「通知に関する設定をする」

添付ファイル保存設定	**保存場所の設定** 添付ファイルの保存場所を設定します。 • 「ストレージに保存」を選択した場合は、microSDメモリカードに保存します。 • 「本体メモリに保存」を選択した場合は、本体に保存します。 **添付ファイル一括移動** 添付ファイルを一括移動できます。 • 「ストレージへ一括移動」を選択した場合は、microSDメモリカードに移動します。 • 「本体メモリへ一括移動」を選択した場合は、本体に移動します。
パスワード設定	**パスワード設定/パスワード変更** フォルダロック解除パスワードを設定/変更します。 **パスワードリセット** フォルダロック解除パスワードをリセットします。 • パスワードをリセットすると、フォルダロック設定も解除されます。
アドレス変更･その他の設定	**Eメールアドレスの変更** ▶P.110「Eメールアドレスを変更する」 **迷惑メールフィルター** ▶P.112「迷惑メールフィルターを設定する」 **オススメの設定はこちら** ▶P.112「迷惑メールフィルターを設定する」 **自動転送先** ▶P.111「転送先を設定する」
設定更新	Eメールアドレスの再初期設定を行います。
バックアップ･復元	▶P.111「Eメールをバックアップする」

Eメール情報	自分のEメールアドレスやEメール保存件数／使用容量、ソフトウェアバージョンを表示します。 • Eメールアドレス欄を選択→[アドレスコピー]と操作すると、Eメールアドレスをコピーできます。

memo

添付ファイル保存設定について

◎ 添付ファイルをmicroSDメモリカードに保存／移動すると、本体の空き容量の減少を抑えることができます。

◎ メールを削除すると、そのメールの添付ファイルも削除されます。添付ファイルを残しておく場合は、受信メール内容表示画面で添付データを選択→[ストレージへ保存]→[保存]と操作すると、添付データをmicroSDメモリカードに保存できます。

パスワード設定について

◎ フォルダロック解除パスワードの入力を3回間違えると「ひみつの質問」が表示されます。[表示する]→回答を入力→[OK]と操作すると、新しいパスワードを設定できます。

受信・表示に関する設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[☰]→[Eメール設定]→[受信・表示設定]**

2

メール自動受信	サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。無効に設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。
メール受信方法	**全受信** 差出人・件名と本文を受信します。 **指定全受信** 指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 • 「個別アドレスリスト編集」を選択するとEメールアドレスを登録できます。 • 登録した個別アドレスを削除するには、削除したいアドレスの[ⓧ]→[削除]と操作します。 **差出人・件名受信** 差出人・件名のみを受信します。
添付自動受信	受信メールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。
添付自動受信サイズ	自動受信する添付データの上限サイズを設定します。
アドレス帳登録名表示	Eメールアドレスが電話帳に登録されている場合、電話帳に登録された名前を表示するかどうかを設定します。
文字サイズ	Eメール内容表示画面／送信メール作成画面の本文の文字サイズを設定します。
テーマ設定	Eメールのテーマを設定します。

memo

メール受信方法について

◎ 受信メール一覧画面で本文が未受信のEメールを選択すると、本文を取得できます。

送信・作成に関する設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]→[Eメール設定]→[送信・作成設定]**

2

返信先アドレス	Eメールを受信した相手の方が返信する場合に、宛先に設定されるアドレスを設定します。
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。
冒頭文	本文の冒頭に挿入する文を設定します。
署名	本文の末尾に挿入する文を設定します。
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。有効に設定すると、受信メールの行頭に「>」を付けて引用します。受信メールがデコレーションメールの場合は、1行目の行頭のみ「>」を付けて引用します。
送信時確認表示	Eメール送信時に誤送信防止のための確認画面を表示するかどうかを設定します。

memo

冒頭文/署名について

◎ 冒頭文/署名には、最大10種類の画像/デコレーション絵文字を挿入できます。

◎ 冒頭文/署名を挿入しただけで、画像/デコレーション絵文字の制限(最大20種類、または合計100KB以下)に達した場合は、本文入力時に画像/デコレーション絵文字を挿入できません。

◎ 冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。

通知に関する設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]→[Eメール設定]→[通知設定]**

2

着信音	Eメール受信時の着信音を設定します。 • 「ストレージから探す」を選択した場合は、microSDメモリカードから着信音を設定します。
バイブレーション	Eメール受信時のバイブレータを設定します。 • 「マナーモード設定」が「OFF」の場合にバイブレータを振動させるときは「バイブ(マナーモードOFF時)」(▶P.215)を「ON」に設定します。
LED	この機能は利用できません。
着信音鳴動時間	Eメール着信音の鳴動時間を設定します。
ステータスバー通知	Eメール受信時、ステータスバーに通知アイコンと共に差出人・件名、または差出人を表示するか、通知アイコンのみ表示するかを設定します。
送信失敗通知	Eメール送信失敗時にお知らせするかどうかを設定します。

Eメールアドレスを変更する

Eメールアドレスは「設定更新」を行うと自動的に決まりますが、変更できます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]→[Eメール設定]→[アドレス変更・その他の設定]→[OK]→[Eメールアドレスの変更]**

2 **暗証番号入力欄を選択→暗証番号を入力→[送信]**

3 **[承諾する]**

4 Eメールアドレス入力欄を選択→Eメールアドレスの「@」の左側の部分(変更可能部分)を入力→[送信]→[OK]

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用したりすることはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。
◎変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
◎入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。
◎Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。

転送先を設定する

本製品で受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]→[Eメール設定]→[アドレス変更・その他の設定]→[OK]→[自動転送先]

2 暗証番号入力欄を選択→暗証番号を入力→[送信]

3 入力欄を選択→Eメールアドレスを入力→[送信]→[終了]

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎自動転送先のEメールアドレスは2件まで登録できます。
◎自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。
※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。
◎「エラー!Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。
◎Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。
◎自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

Eメールをバックアップ/復元する

Eメールをバックアップする

EメールをフォルダごとにmicroSDメモリカードにバックアップすることができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]→[Eメール設定]→[バックアップ・復元]

2 [バックアップ]

3 バックアップしたいボックス/フォルダを選択→[OK]

ロックされた「受信ボックス」または、フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

memo

◎添付ファイルはバックアップされません。

バックアップデータを復元する

microSDメモリカードに保存したバックアップデータをEメールのアプリケーションへ読み込むことができます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]→[Eメール設定]→[バックアップ・復元]**

2 **[メールを復元]**

3 **復元したいメール種別を選択する→[OK]**

4 **復元したいバックアップデータを選択→[OK]**
「Up」を選択して1つ上の階層のフォルダに移動できます。
「MyFolder」を選択するとMyFolderを開くことができます。

5 **[追加保存]/[上書き保存]→[OK]**
「上書き保存」を選択した場合は、確認画面で「OK」を選択します。

memo

◎バックアップデータを復元する際に「上書き保存」を選択した場合は、選択したメール種別に応じて、保存されているすべてのEメールを削除して(保護されているEメールや未読メール、ロックされた「受信ボックス」内のEメールも削除されます)、バックアップしたEメールを復元します。
◎復元したEメールから未受信の本文や添付ファイルを取得したり、復元したEメールを利用して「サーバ転送」(▶P.102)することはできません。
◎復元したEメールが振り分け条件に一致しても、復元時に設定したフォルダに振り分けされません。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Eメール]→[≡]→[Eメール設定]→[アドレス変更・その他の設定]→[OK]**

■ おすすめの設定にする場合

2 **[オススメの設定はこちら]→[登録]**
なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 **[迷惑メールフィルター]→暗証番号入力欄を選択→暗証番号を入力→[送信]**
迷惑メールフィルター画面が表示されます。

3

カンタン設定	**1.「携帯」「PHS」「PC」メールを受信** なりすましメール・自動転送メール・迷惑メールの疑いのあるメールを拒否して、携帯電話・PHS・パソコンからのメールを受信する条件に設定します。 **2.「携帯」「PHS」メールのみを受信** パソコンからのメール・なりすましメール・自動転送メール・迷惑メールの疑いのあるメールを拒否して、携帯電話・PHSからのメールを受信する条件に設定します。

個別設定	**一括指定受信** インターネット、携帯電話からのメールを一括で受信／拒否します。 **迷惑メールおまかせ規制** メールサーバで受信したPCメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。（高）（中）（低）の3つの設定があります。 **HTMLメール規制** メール本文がHTML形式のEメールを拒否します。 **URLリンク規制** 本文中にURLが含まれるEメールを拒否します。 **ウィルスメール規制** メールサーバで受信したメールの添付ファイルがウィルスに感染している場合に、受信規制を行います。 **拒否通知メール返信設定** 迷惑メールフィルターで拒否されたEメールに対して、受信エラー（宛先不明）メールを返信するかどうかを設定します。
指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」をすべて無効にしてください。 • 「指定受信リスト設定（なりすまし･転送メール許可）」を設定すると、「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
アドレス帳受信設定	Friends Noteもしくはauアドレス帳に登録したメールアドレスからのメールを受信します。

設定確認／解除	迷惑メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。
PC設定用ワンタイムパスワード発行	PC設定用ワンタイムパスワードを発行します。
設定にあたって	迷惑メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。

memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

◎ 迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
指定受信リスト設定（なりすまし･転送メール許可） ＞ なりすまし規制 ＞ 指定拒否リスト設定 ＞ 指定受信リスト設定 ＞アドレス帳受信設定＞ HTMLメール規制 ＞ URLリンク規制 ＞ 一括指定受信＞迷惑メールおまかせ規制＞ウィルスメール規制

◎「指定受信リスト設定（なりすまし･転送メール許可）」は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「指定受信リスト設定（なりすまし･転送メール許可）」に登録することにより、そのメールアドレスがTo（宛先）もしくはCc（同報）に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc（隠し同報）のみに含まれていた場合（一部メルマガ含む）は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

◎「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、なりすましメールには返信されません。

◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、携帯電話･PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。

◎「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「指定受信リスト設定（なりすまし･転送メール許可）」に登録してください。
※指定受信リスト設定（なりすまし･転送メール許可）でezweb.ne.jpやその一部を登録すると、すべてのメールを受信するためご注意ください。

■パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCからメールフィルター設定」にアクセスし、PC設定用ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、迷惑メールフィルター画面の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
PC設定用ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「迷惑メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとPC設定用ワンタイムパスワードは無効となります。

SMS（Cメール）を利用する

SMS（Cメール）について

携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。海外の現地携帯電話の電話番号を宛先にしてもメッセージが送れます。

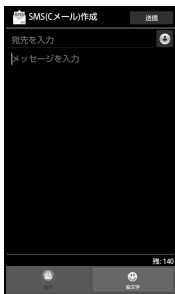
SMS（Cメール）を送る

漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字･顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。送信完了時には、相手の方にメールが届いたかどうかが分かります。
海外へ送信する場合は、宛先には相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力してください。

「010」＋「国番号」＋「相手先電話番号」

※電話帳などから相手先電話番号を引用した場合は、もう一度宛先をタップして「010」と「国番号」を入力してください。
※相手先携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力してください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[SMS（Cメール）]→[新規作成]

送信メール作成画面が表示されます。

《送信メール作成画面》

2 **[ ]**

宛先入力欄を選択して電話番号を直接入力することもできます。

3

アドレス帳引用	電話帳の電話番号を宛先に入力します。
送信履歴引用	送信履歴の一覧から選択して、電話番号を宛先に入力します。
受信履歴引用	受信履歴の一覧から選択して、電話番号を宛先に入力します。

4 **本文入力欄を選択→本文を入力**

本文は、全角70／半角140文字まで入力できます。

5 **[送信]**

送信が完了すると、相手の方にメールが届いた旨のメッセージか、メールが蓄積された旨のメッセージが表示されます。送信したメールは「送信ボックス」に保存されます。

memo

◎送信メール作成画面で「保存」を選択すると、メールを送信せずに「送信ボックス」へ保存できます。

◎SMS（Cメール）センターでは72時間までSMS（Cメール）をお預かり（蓄積）します。蓄積されてから72時間経過したSMS（Cメール）は、自動的に消去されます。なお、SMS（Cメール）のお預かり可能件数に制限はありません。

◎受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、SMS（Cメール）センターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたSMS（Cメール）が配信されるタイミングは、次の通りです。

- SMS（Cメール）蓄積後すぐに配信：新しいSMS（Cメール）がSMS（Cメール）センターに蓄積されるたびに、SMS（Cメール）センターでお預かりしていたSMS（Cメール）がすべて配信されます。
- リトライ機能による配信：相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へSMS（Cメール）を繰り返し送信するリトライ機能によりSMS（Cメール）を配信します。
- 通話を終了したときに配信：蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様が通話を終了したときに、SMS（Cメール）センターにお預かりしていたSMS（Cメール）をすべて配信します。

※国際SMSの場合、配信タイミングが異なる場合があります。

◎SMS（Cメール）送信時は、「発信者番号通知」の設定にかかわらず発信者番号が通知されます。

◎絵文字を他通信事業者の携帯電話に送信すると、一部他通信事業者の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。
また、auの異なる携帯電話に送信した場合は、auの旧絵文字に変換される場合があります。

◎SMS（Cメール）の送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信できませんでした」と表示される場合があります。

◎国際SMSの詳細につきましては、auホームページをご確認ください。
http://www.au.kddi.com/service/kokusai/kokusai_sms/index.html

SMS(Cメール)を受け取る

1 SMS(Cメール)を受信すると

SMS(Cメール)の受信が終了すると、ステータスバーに SMS が表示され、メール受信音が鳴ります。

《受信完了画面》

2 ステータスバーを下にスライド

3 電話番号または名前を選択

受信メール一覧画面が表示されます。
未読のSMS(Cメール)が複数あるときは「新着メッセージ(X件)」と表示されます。

4 受信したSMS(Cメール)を選択

受信メール内容表示画面が表示されます。

memo

◎SMS(Cメール)の受信は、無料です。
◎受信したSMS(Cメール)では、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。
◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

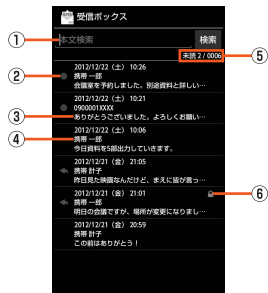
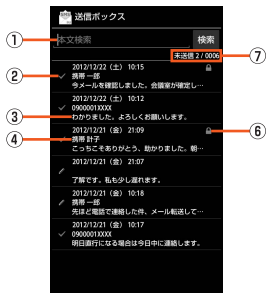
SMS(Cメール)を確認する

受信したSMS(Cメール)は、「受信ボックス」に保存されます。送信済みのSMS(Cメール)や送信せずに保存したSMS(Cメール)は、「送信ボックス」に保存されます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[SMS(Cメール)]

- 「受信ボックス」に未読メールがある場合は、右側に合計の件数が表示されます。
- 「送信ボックス」に未送信メールや送信に失敗したメールがある場合は、右側に合計の件数が表示されます。

《SMS(Cメール)メニュー画面》

2 ［受信ボックス］／［送信ボックス］

《受信メール一覧画面》　　《送信メール一覧画面》

① キーワード入力欄
キーワード入力欄について詳しくは、「SMS（Cメール）を検索する」（▶P.119）をご参照ください。

② ●：未読のSMS（Cメール）
返信アイコン：返信したSMS（Cメール）
✓：送達確認済みのSMS（Cメール）
鉛筆アイコン：未送信のSMS（Cメール）
⚠：送信に失敗したSMS（Cメール）

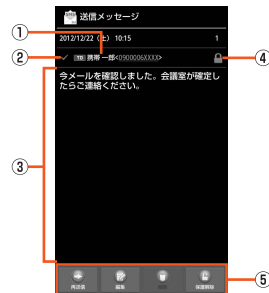
③ 本文プレビュー

④ 宛先／差出人の名前または電話番号
電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。

⑤ 未読メール件数／受信ボックス内のメール件数

⑥ 保護されたSMS（Cメール）

⑦ 未送信・送信失敗メール件数／送信ボックス内のメール件数

3 SMS（Cメール）を選択

《受信メール内容表示画面》　　《送信メール内容表示画面》

① 宛先／差出人の電話番号または名前と電話番号
電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。

② 返信アイコン：返信したSMS（Cメール）
✓：送達確認済みのSMS（Cメール）
鉛筆アイコン：未送信のSMS（Cメール）
⚠：送信に失敗したSMS（Cメール）

③ 本文
本文表示エリアを左右にフリックすることで、次のメール／前のメールを表示することができます。

④ 保護されたSMS（Cメール）

⑤ アクションバー

memo

◎ メール受信件数が上限（1,000件）を超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。本体の空き容量が不足すると、上限に達していない場合でも自動的に削除されます。

◎ メール送信件数が上限(1,000件)を超えると、送信済み、送信失敗、未送信の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。

SMS(Cメール)一覧画面でできること

1 ホーム画面→[アプリ]→[SMS(Cメール)]→[受信ボックス]/[送信ボックス]

■ オプションメニューの場合

2 [≡]

3

設定	SMS(Cメール)を設定します。 • 詳しくは、「SMS(Cメール)設定をする」(▶P.120)をご参照ください。
削除	SMS(Cメール)を削除します。

■ コンテキストメニューの場合

2 SMS(Cメール)をロングタッチ

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

アドレス帳へ登録	電話帳に登録します。
音声電話	選択した電話番号に電話をかけます。
受信フィルター登録	選択した電話番号を「受信フィルター」の「指定番号リスト」に登録します。
送達結果情報表示	送達結果を表示します。

SMS(Cメール)内容表示画面でできること

SMS(Cメール)内容表示画面の操作

1 ホーム画面→[アプリ]→[SMS(Cメール)]→[受信ボックス]/[送信ボックス]→SMS(Cメール)を選択

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

返信	返信のSMS(Cメール)を作成します。
送信	未送信のSMS(Cメール)を送信します。
再送信	送信済み/送信に失敗したSMS(Cメール)を再送信します。 • 送信済みのSMS(Cメール)を再送信した場合は、別のメールとして「送信ボックス」に保存されます。
編集	SMS(Cメール)を編集します。 • 受信メール、送信メールを選択している場合は、本文がコピーされ、新規の送信メールになります。
削除	SMS(Cメール)を削除します。
保護/保護解除	SMS(Cメール)を保護/保護解除します。 • 受信メール/送信・未送信メールは、500件まで保護できます。

差出人／宛先／電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[SMS(Cメール)]→[受信ボックス]／[送信ボックス]→SMS(Cメール)を選択

■差出人／宛先／本文中の電話番号に発信／SMS(Cメール)を送信する場合

2 差出人／宛先／本文中の電話番号を選択

3 電話を発信／SMS(Cメール)を作成

■差出人／宛先／本文中の電話番号を電話帳に登録する場合

2 差出人／宛先／本文中の電話番号をロングタッチ

3 [新規]／[追加]

■本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択

3 メールを作成

■本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択

ブラウザが起動して、選択したURLのページが表示されます。

memo

◎本文中に電話番号やURLを含むSMS(Cメール)を受信するには、SMS(Cメール)安心ブロック機能を解除する必要があります。

SMS(Cメール)を検索する

1 ホーム画面→[アプリ]→[SMS(Cメール)]→[受信ボックス]／[送信ボックス]→キーワード入力欄を選択→キーワードを入力

半角と全角を区別して入力してください。

2 [検索]

日時が新しいSMS(Cメール)から順に表示されます。

《検索結果一覧画面》

SMS（Cメール）を設定する

SMS（Cメール）設定をする

1 **ホーム画面→［アプリ］→［SMS（Cメール）］→［SMS（Cメール）設定］**

《SMS（Cメール）設定メニュー》

2

通知設定	SMS（Cメール）受信時、お知らせアイコン、着信音、バイブレータでお知らせするかどうかを設定します。
着信音	SMS（Cメール）受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	SMS（Cメール）受信時のバイブレータの動作を設定します。
LED	この機能は利用できません。
文字サイズ	SMS（Cメール）内容表示画面／送信メール作成画面の本文の文字サイズを設定します。
署名	SMS（Cメール）の新規作成時に、本文にあらかじめ署名を挿入するかどうかを設定します。
署名編集	挿入する署名の内容を設定します。
受信フィルター	▶P.121「受信フィルターを設定する」
送達確認	SMS（Cメール）が相手の方に届いた際、メッセージを表示させるかどうかを設定します。 • 「確認する」を選択した場合は、確認方法を選択します。 「送信画面／送信ボックス」に設定すると、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示されます。 「送信ボックス」に設定すると、「送信ボックス」のアイコンで送達結果を確認できます。 • 「確認しない」に設定すると、メールが蓄積された旨のメッセージが表示されます。「送信ボックス」のアイコンは表示されません。

受信フィルターを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[SMS(Cメール)]→[SMS(Cメール)設定]→[受信フィルター]**

2

指定番号	指定した番号からのSMS(Cメール)を受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。
指定番号リスト	指定番号リストに登録します。 • 「 」を選択すると、入力方法を選択して、電話番号を登録できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。 • 登録した電話番号を削除するには、[削除]→削除したい番号を選択→[削除]→[はい]と操作します。 • 受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
アドレス帳登録外	電話帳に登録されていない電話番号からのSMS(Cメール)を受信拒否するかどうかを設定します。

SMS(Cメール)安心ブロック機能を設定する

SMS(Cメール)安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むSMS(Cメール)を受信拒否する機能です。

memo

◎ SMS(Cメール)安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。

◎ ブロック対象のSMS(Cメール)は、通常のSMS(Cメール)(ぷりペイド送信含む)です。
Eメールお知らせ、お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)、待ちうた情報お知らせサービスは、対象外です。

■SMS(Cメール)安心ブロック機能の設定方法

SMS(Cメール)安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にSMS(Cメール)を送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にSMS(Cメール)を送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にSMS(Cメール)を送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にSMS(Cメール)を送信する。

※設定時のSMS(Cメール)送信は無料です。
※設定完了の案内SMS(Cメール)は、「09044440012」の番号通知で届きます。

■SMS(Cメール)安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したSMS(Cメール)がSMS(Cメール)安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「送信できませんでした」とエラーメッセージが表示され送信されません。

PCメールを利用する

PCメールのアカウントを設定する

アカウントを登録する

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを本製品に設定し、パソコンと同じようにメールを送受信できます。

- PCメールをご利用になるには、あらかじめPCメールのアカウントを設定する必要があります。
- 登録するメールアカウントによって設定する項目が異なります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]

2 アドレス入力欄を選択→メールアドレスを入力

3 パスワード入力欄を選択→パスワードを入力

■ メールサーバを自動で設定する場合

4 [次へ]

ご利用になるメールアカウントのメールサーバが自動設定されない場合は手動で設定します。

5 必要な項目を設定→[次へ]

6 あなたの名前入力欄を選択→あなたの名前を入力→[次へ]

■ メールサーバを手動で設定する場合

4 [手動セットアップ]

設定を手動で入力する必要がある場合は、PCメールサービスプロバイダまたはシステム管理者に、正しいPCメールアカウント設定を問い合わせてください。

5 アカウントのタイプを選択

POP3サーバで設定を行う場合、ご利用のプロバイダによっては本体内に保存されたPCメールが消える場合があります。IMAP対応のメールサーバ(Gmail、au one メールなど)を利用する場合はIMAPサーバで設定を行ってください。

6

※下記以外に携帯端末IDが表示されます。

項目	説明
ユーザー名/ドメイン¥ユーザー名	ユーザー情報を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
POP3サーバー/IMAPサーバー/サーバー	サーバ情報を入力します。
ポート	ポート番号を入力します。
セキュリティの種類	必要な場合に設定します。
サーバーからメールを削除	受信したPCメールをサーバに残すかどうかを設定します。
IMAPパスのプレフィックス	必要な場合に入力します。
安全な接続(SSL)を使用する	PCメール受信時にSSLを使用するかどうかを設定します。
すべてのSSL証明書を承認	すべてのSSL証明書を承認するかどうかを設定します。
クライアント証明書	使用するクライアント証明書を選択します。

7 [次へ]

8 ※下記以外にユーザー情報入力欄やパスワード入力欄が表示されます。

SMTPサーバー	サーバ情報を入力します。
ポート	ポート番号を入力します。
セキュリティの種類	必要な場合に設定します。
ログインが必要	必要な場合に設定します。 有効に設定した場合は「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

9 ［次へ］

10 必要な項目を設定→［次へ］

11 あなたの名前入力欄を選択→あなたの名前を入力→［次へ］

memo

◎アカウントのタイプで「Exchange」を選択した場合、プロバイダによっては「ドメイン¥ユーザー名」の項目に「¥ユーザー名ドメイン」と入力する必要があります。詳しくはサーバ管理者にお問い合わせください。

アカウントの設定を変更する

1 ホーム画面→［アプリ］→［PCメール］→［≡］→［設定］→アカウントを選択

2 ※アカウントの設定によっては、下記以外の項目が表示される場合があります。

アカウント名	アカウント名を変更します。
名前	あなたの名前を変更します。
署名	PCメール送信時の署名を設定します。
クイック返信	メールの作成時によく使う文章を登録します。
優先アカウントにする	メールアカウントが複数設定されている場合に、PCメールを作成するときの優先アカウントに設定します。
受信トレイの確認頻度	自動受信する間隔を設定します。
添付ファイルのダウンロード	Wi-Fi®接続中に添付ファイルを自動的にダウンロードするかどうかを設定します。
メール着信通知	PCメールを受信した場合にステータスバーに受信したことを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	PCメール受信時の音を設定します。 • 「サイレント」以外の着信音を選択すると着信音が鳴ります。
バイブレーション	PCメール受信時のバイブレータの動作を設定します。
受信設定	受信メールサーバを設定します。 • 詳しくは、「アカウントを登録する」（▶P. 122）をご参照ください。
送信設定	送信メールサーバを設定します。 • 詳しくは、「アカウントを登録する」（▶P. 122）をご参照ください。
アカウントを削除	アカウントを削除します。

PCメールを送る

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[✉+]

《PCメール作成画面》

① 宛先入力欄
② 件名入力欄
③ 本文入力欄

2 宛先入力欄を選択→宛先を入力

宛先入力欄に宛先や連絡先の名前を入力すると、電話帳から自動的に検索して宛先の候補を表示します。宛先の候補を選択すると宛先に設定されます。宛先設定後、続けて宛先を入力して追加することもできます。

3 件名入力欄を選択→件名を入力

4 本文入力欄を選択→本文を入力

5 [▶]

■PCメール作成画面のメニューを利用する

1 PCメール作成画面→[≡]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ファイルを添付	PCメールに添付するファイルを選択します。添付したファイルを削除する場合は「✕」をタップします。
Cc／Bccを追加	Cc／Bcc入力欄を追加します。宛先と同じ方法で入力できます。
下書きを保存	作成中のPCメールを下書きへ保存します。
破棄	作成中のPCメールを破棄します。
クイック返信を挿入	「クイック返信」で登録した文章を挿入します。
設定	アカウントの設定を変更します。

PCメールを受け取る

1 PCメールを受信すると

PCメールを受信するとステータスバーに✉が表示され、メール受信音が鳴ります。

2 ステータスバーを下にスライド

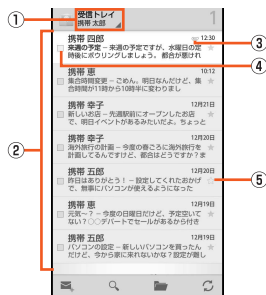
3 受信したPCメールを選択

PCメールの各画面でできること

PCメール一覧画面について

例：PCメール一覧画面（受信トレイ）

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]

複数のアカウントのメールを一覧で表示する場合は、ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[受信トレイ]→[統合ビュー]と操作します。

《PCメール一覧画面（受信トレイ）》

① **フォルダ／トレイ名**
　表示中のフォルダ／トレイ名とアカウント名が表示されます。複数のアカウントについて表示している場合は、「統合ビュー」と表示されます。
　タップすると、表示するフォルダやアカウントを切り替えることができます。

② **PCメール**
　選択するとPCメール内容表示画面を表示します。下書き画面の場合はPCメール作成画面を表示します。

③ **添付ファイルアイコン**
　ファイルが添付されているPCメールに表示されます。

④ **チェックボックス**
　タップするとチェックが入り、メニューが表示されます。
　目的のPCメールにチェックを入れて、メニューを選択します。

⑤ **スターアイコン**
　タップするとスター付きを設定／解除できます。

PCメールフォルダ画面について

1 ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[ ]

複数のメールアカウントを登録している場合は、ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[受信トレイ]→[統合ビュー]→[ ]と操作します。

《PCメールフォルダ画面（特定のアカウント）》

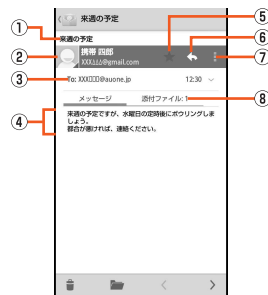
《PCメールフォルダ画面（統合ビュー）》

① **スター付き**
選択するとスターを付けたメールを一覧表示します。
② **受信トレイ**
選択すると受信トレイ画面を表示します。
③ **下書き**
選択すると下書き画面を表示します。
④ **送信トレイ**
選択すると送信トレイ画面を表示します。
⑤ **送信済み**
選択すると送信済み画面を表示します。
⑥ **ゴミ箱**
選択するとゴミ箱画面を表示します。
⑦ **すべてのフォルダ**
選択すると各フォルダ画面を表示します。
⑧ **アカウント**
アカウント設定したアカウントとアカウントごとの未読PCメール件数が一覧で表示されます。
各アカウントを選択すると選択したアカウントの受信トレイ画面を表示します。

PCメール内容表示画面について

PCメール一覧画面でPCメールを選択するとPCメール内容表示画面を表示します。

例：PCメール内容表示画面（受信メール）

1 ホーム画面→［アプリ］→［PCメール］→メールを選択

《PCメール内容表示画面（受信メール）》

① **件名**
② **差出人の名前／メールアドレス**
③ **宛先／Ccの宛先／メールアドレス**
④ **本文**
⑤ **スターアイコン**
タップするとスター付きを設定／解除できます。
⑥ **返信キー**
⑦ **メニューキー**
タップすると返信メニューを表示します。
⑧ **添付ファイル**

■PCメール内容表示画面のメニューを利用する

1 **PCメール内容表示画面→[≡]**

2

未読にする	PCメールを未開封にします。
設定	PCメールについて設定します。

PCメールを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[PCメール]→[≡]→[設定]→[全般]**

2

自動表示	メッセージを削除した後に表示する画面を設定します。
メッセージの文字サイズ	PCメールの文字サイズを設定します。
全員に返信	メールに返信する際に毎回「全員に返信」するかどうかを設定します。
画像の自動表示を解除	本文中の画像を自動的に表示する設定を解除します。

memo

◎「アカウントを追加」をタップするとアカウントを追加できます。詳しくは、「アカウントを登録する」(▶P.122)をご参照ください。

au one メールを利用する

au one メールについて

au one メールは、情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメール(～@ezweb.ne.jp)で送受信したEメールをau one メールに自動保存したりできます。

また、PCメールでau one メールを利用することができます。
PCメールで利用する場合は、au one メールの会員登録を行った後、次の設定を行う必要があります。

- ホーム画面→[アプリ]→[auサービスリスト]→[ネット・コミュニケーション]→[au one メール]→[設定]→[メール転送とPOP/IMAP設定]と操作し、「IMAPを有効にする」に設定する。
- ホーム画面→[アプリ]→[auサービスリスト]→[ネット・コミュニケーション]→[au one メール]→[設定]→[アカウント]→[Googleアカウントの設定]→[メールパスワード設定]→[次へ]と操作し、メールパスワードを設定する。

memo

◎au one メールの機能や設定については、ホーム画面→[アプリ]→[auサービスリスト]→[au]→[auポータル]→[サポート]→[au one メール ヘルプ]と操作し、ヘルプの各項目をご参照ください。

■au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド(最初のメールへの返信)単位で表示されます。重要なメールにスター(星印)を付けて保存したり、ラベルを付加することでメールやスレッドの分類ができます。
au one メールへの自動保存機能	Eメール(~@ezweb.ne.jp)で送受信したEメールをau one メールに自動的に保存できます。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初にau one メールの会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。
会員登録するにはau IDが必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[auサービスリスト]→[ネット・コミュニケーション]→[au one メール]

2 [au IDとパスワードを入力してログインする]

3 au IDとパスワードを入力→[ログイン]

4 [保存しない]/[保存]/[今は保存しない]

会員登録画面が表示されます。
[保存しない]/[保存]を選択した場合、次回から確認画面が表示されなくなります。

5 画面に従って必要項目を入力し、利用規約を読む

6 [規約に同意して登録する]

登録内容の確認画面が表示されます。

7 [上記の内容で登録する]

会員登録が完了します。

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one メールを解約した場合や、携帯電話サービスを解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。

au one メールを確認する

会員登録後は次の操作でau one メールを確認できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[auサービスリスト]→[ネット・コミュニケーション]→[au one メール]

au one メールのデスクトップ画面(受信トレイ)が表示されます。

2 「au one メール表示」の「標準」を選択

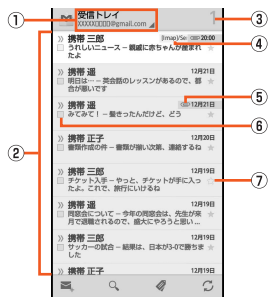
受信トレイがau one メールの表示形式で表示されます。
画面を上にスライドして「デスクトップ」を選択すると、デスクトップ画面に戻ります。

Gmailを利用する

Gmailについて

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
- Gmailの連絡先は、本体内の電話帳と同期することができます。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページや、受信トレイ画面→[▤]→[ヘルプ]と操作してGmailのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Gmail]

《受信トレイ画面》

① **トレイ/ラベル名/アカウント名**
選択するとラベル、トレイを一覧表示します。

② **メール**

③ **未読メール件数**

④ **ラベル**
ラベルが設定されているメールに表示されます。

⑤ **添付ファイルアイコン**
ファイルが添付されているメールに表示されます。

⑥ **チェックボックス**
タップするとチェックが入り、メニューが表示されます。
目的のメールにチェックを入れて、メニューを選択します。

⑦ **スターアイコン**
タップするとスター付きを設定/解除できます。

■受信トレイ画面のメニューを利用する

1 受信トレイ画面→[▤]

2

ラベルの設定	ラベルの設定をします。
設定	Gmailについて設定します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。
ご意見・ご感想	Gmailについてのご意見、ご感想などを報告できます。

Gmailを送る

1 ホーム画面→[アプリ]→[Gmail]→[ ]

2 宛先入力欄を選択→宛先を入力

3 件名入力欄を選択→件名を入力

4 本文入力欄を選択→本文を入力

5 [ ]

Gmailを受け取る

1 Gmailを受信すると

Gmailを受信すると、ステータスバーに が表示され、メール受信音が鳴ります。

2 ステータスバーを下にスライド

3 メールの情報を選択

4 受信したメールを選択

受信メール内容表示画面が表示されます。

■Gmailを返信する

1 受信メール内容表示画面→[ ]

■Gmailを全員に返信／転送する

1 受信メール内容表示画面→[ ]→[全員に返信]／[転送]

インターネット

インターネット接続について

インターネットに接続する

パケット通信または無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してインターネットに接続できます。

memo

◎IS NETに加入していない場合にパケット通信を利用すると、au.NETのご利用となり、ご利用料金（ご利用月のみ月額使用料525円（税込）、通信料有料）がかかります。

パケット通信を利用する

本製品は、「IS NET（アイエスネット）」や「au.NET（エーユードットネット）」のご利用により、手軽にインターネットに接続してパケット通信を行うことができます。本製品にはあらかじめIS NETやau.NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。

memo

◎最大通信速度受信9.2Mbps／送信5.5Mbpsでのパケット通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
※ご使用の通信環境により、最大通信速度が低下する場合があります。

◎ISフラットなどのパケット通信料定額／割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。IS NET、au.NET、パケット通信料定額／割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションやGoogleサービスなどのアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となるため、パケット通信料定額／割引サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。
https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）

- 初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご確認ください。

ブラウザを利用する

Webページを表示する

ブラウザを起動する

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]

ブラウザ画面が表示されます。
クイックツールボックスの説明画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

memo

◎非常に大きなWebページをブラウザで表示した場合は、アプリケーションが自動的に終了することがあります。

URL表示欄を利用する

ブラウザ画面の上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、ウェブサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してサイトを表示できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→URL表示欄を選択

「」をタップするとGoogle音声検索ができます。送話口(マイク)に向かってキーワードを話してください。

2 URL表示欄にキーワード／URLを入力

入力した文字を含む検索候補などがURL表示欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／[実行]

memo

◎URL表示欄にキーワードを入力した場合、「検索エンジンの設定」(▶P.138)で設定した検索エンジンで検索します。

ブラウザ画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]

■オプションメニューの場合

2 [≡]

3

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

再読み込み／停止	表示中のサイトの再読み込み／読み込み中止を行います。
進む	サイトを「」をタップして表示している場合に、操作前に表示していたサイトに進みます。
ブックマーク一覧	▶P.135「ブックマーク／履歴／保存したページを確認する」
ブックマークへ登録	▶P.135「ブックマークに登録する」
新しいタブ／タブ一覧	新しいウィンドウで、別のサイトを表示します。 • ウィンドウを2枚以上開いている場合は、「タブ一覧」と表示されます。
テキストコピー	サイトに表示された文字列をコピーします。
ページを共有	表示しているサイトのURLをメールやBluetooth®、赤外線などで送信できます。
ページ内を検索	表示しているページ内でテキストを検索します。
ページを保存	Webページを本体に保存し、インターネットに接続しなくてもWebページを表示できます。
PC版サイトを表示	PC版のサイトを表示します。

ページ情報	表示しているサイトのページ情報を表示します。
設定	▶P.137「ブラウザを設定する」
ブラウザ終了	ブラウザを終了します。

■コンテキストメニューの場合

2 **リンク／画像をロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

開く	選択したリンク先を表示します。
新しいタブで開く	選択したリンク先を新しいウィンドウで表示します。
リンクを保存	選択したリンク先をmicroSDメモリカードに保存します。
URLをコピー	選択したリンク先のURLをコピーします。
画像を保存	選択した画像をmicroSDメモリカードに保存します。
画像を表示	選択した画像を表示します。
壁紙として設定	選択した画像を「壁紙・画面設定」の「壁紙」に設定します。
メールを送信	選択したメールアドレスにメールを送信します。
発信…	選択した電話番号に電話をかけたり、SMS（Cメール）を送信したりします。
連絡先を追加	選択した電話番号を電話帳に登録します。
地図	選択した位置情報の地図を表示します。
コピー	選択したメールアドレスや電話番号などの情報をコピーします。
テキストコピー	サイトに表示された文字列をコピーします。

memo

◎壁紙に設定した画像は保存されないため、壁紙を別の画像に変更すると元に戻すことはできません。また、他の機能で画像を利用することもできません。

新しいウィンドウでWebページを表示する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→[ ]**

ウィンドウリスト画面が表示されます。
「×」をタップするとウィンドウを閉じます。

2 **[ ]**

■ウィンドウリスト画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

（＋アイコン）	新しいウィンドウを表示します。
（☆アイコン）	ブックマーク一覧を表示します。

■オプションメニューの場合

1 **ウィンドウリスト画面→[ ]**

2

新しいシークレットタブ	シークレットモードでウィンドウを表示します。 • シークレットモードを利用すると、ブラウザの履歴や検索履歴などが残らなくなります。
履歴	履歴一覧を表示します。 • 詳しくは、「ブックマーク／履歴／保存したページを確認する」（▶P.135）をご参照ください。
保存したページ	保存したページ一覧を表示します。 • 詳しくは、「ブックマーク／履歴／保存したページを確認する」（▶P.135）をご参照ください。
設定	ブラウザを設定します。 • 詳しくは、「ブラウザを設定する」（▶P.137）をご参照ください。

ブックマーク／履歴／保存したページを利用する

ブックマークに登録する

表示中のサイトをブックマークに登録します。

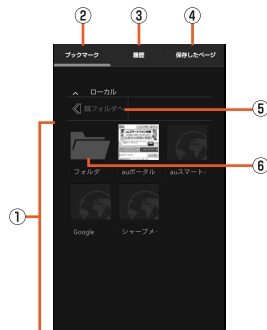
1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→ブックマークへ登録するサイトを表示→[≡]→[ブックマークへ登録]

2 名前／URLを編集

「追加先設定」をタップすると登録するアカウントや追加先フォルダを設定できます。

3 [OK]

ブックマーク／履歴／保存したページを確認する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→[≡]→[ブックマーク一覧]

《ブックマーク／履歴／保存したページ画面》

① **ブックマーク／履歴／保存したページ一覧**
ブックマーク／履歴／保存したページの一覧を表示します。

② **「ブックマーク」タブ**
登録されているブックマークを表示します。

③ **「履歴」タブ**
サイトの閲覧履歴を表示します。

④ **「保存したページ」タブ**
本体に保存したWebページを表示します。

⑤ **親フォルダへ**
上の階層を表示します。

⑥ **フォルダ**

2 ブックマーク／履歴／保存したページを選択

memo

◎閲覧履歴表示中に「☆」／「★」をタップすると、選択した履歴をブックマークに登録／削除できます。

ブックマーク／履歴／保存したページ画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→[≡]→[ブックマーク一覧]**

■ オプションメニューの場合

2 **[≡]**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

フォルダを作成	フォルダを作成します。
並べ替え	ブックマークの並び順を変更します。
ブックマークを全送信	ブックマークを他の機器にすべて送信します。
ブックマークを全削除	ブックマークをすべて削除します。
ブックマーク1件削除方法	ブックマークを1件削除する方法を表示します。
履歴を全削除	ブラウザの閲覧履歴をすべて削除します。
保存したページを全削除	保存したページをすべて削除します。

■ コンテキストメニューの場合

2 **ブックマーク／フォルダ／履歴／保存したページをロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

開く	選択したブックマーク／履歴のサイトを表示します。
新しいタブで開く	選択したブックマーク／履歴のサイトを新しいウィンドウで表示します。
編集／フォルダ移動	選択したブックマークを編集したり、移動先などを設定します。
ショートカットを作成	選択したブックマークのショートカットを作成します。
ブックマークを送信	選択したブックマークを他の機器に送信します。
ブックマークに追加／ブックマークから削除	選択した履歴をブックマークに登録／削除します。 • 登録時に名前やアドレスなどを編集できます。
ブックマークを削除	選択したブックマークを削除します。
リンクを共有	選択したブックマーク／履歴のサイトのURLをメールやBluetooth®、赤外線などで送信できます。
URLをコピー	選択したブックマーク／履歴のサイトのURLをコピーします。
すべて新しいタブで開く	フォルダ内のブックマークのサイトをすべて表示します。
フォルダを編集	選択したフォルダを編集します。
フォルダを削除	選択したフォルダを削除します。
履歴から削除	選択した履歴を削除します。
ホームページとして設定	ブラウザを起動したときや新しいウィンドウを開いたときに表示するサイトに設定します。
保存したページを削除	選択済みの保存したページを削除します。

保存したページのメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→[≡]→[ブックマーク一覧]→[保存したページ]→保存したページを選択→[≡]**

2

最新のページを表示	保存したページの最新の情報を読み込みます。
設定	ブラウザを設定します。 • 詳しくは、「ブラウザを設定する」（▶P.137）をご参照ください。

ブラウザを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ブラウザ]→[≡]→[設定]**

2

全体設定	**ホームページを設定** ブラウザを起動したときや、新しいウィンドウを開いたときに表示されるホームページを設定します。 **フォームの自動入力** サイトの閲覧中に入力欄をタップして登録したフォームデータを入力するかどうかを設定します。 **自動入力テキスト** 自動入力するフォームデータを登録します。 **ブックマークをリセット** 登録したブックマークをすべて削除してお買い上げ時の状態に戻します。
プライバシーとセキュリティ	**キャッシュを削除** サイトの閲覧時に保存されたページデータ（キャッシュ）を削除します。 **履歴削除** ブラウザの閲覧履歴をすべて削除します。 **セキュリティ警告を表示** サイトの安全性に問題があるときに警告を表示するかどうかを設定します。 **Cookieを受け入れる** サイトによるCookieの保存と読み取りを許可するかどうかを設定します。 **Cookieをすべて削除** 保存されているCookieをすべて削除します。 **フォームデータを保存** サイトの閲覧中に入力したフォームデータを保存するかどうかを設定します。 **フォームデータを削除** 保存されているフォームデータをすべて削除します。 **パスワードを保存** サイトの閲覧中に入力したユーザー名とパスワードを保存するかどうかを設定します。 **パスワードを削除** 保存されているサイトのユーザー名とパスワードをすべて削除します。 **位置情報を有効にする** 位置情報のアクセスを許可するかどうかを設定します。 **位置情報アクセスを削除** サイトからの位置情報アクセスをすべて削除します。

ユーザー補助	**拡大縮小設定の上書き** サイトの設定にかかわらず拡大縮小するかどうかを設定します。 **テキストの倍率** ブラウザ画面に表示される文字サイズを設定します。 **ダブルタップでズーム** ダブルタップでズームする倍率を設定します。 **最小フォントサイズ** 最小フォントサイズを設定します。 **反転レンダリング** 画面の表示を白黒反転させるかどうかを設定します。 **コントラスト** 「反転レンダリング」利用時の画面のコントラストを設定します。
高度な設定	**バックグラウンドで開く** リンクを新しいウィンドウで開くとき、現在表示しているウィンドウのバックグラウンドで開くかどうかを設定します。 **検索エンジンの設定** URL表示欄にキーワードを入力して検索するときの検索エンジンを設定します。 **ウェブサイト設定** サイトを選択して、サイトごとに位置情報アクセスやダウンロードしたデータの削除ができます。 **JavaScriptを有効にする** サイトにJavaScriptが記載されているとき、プログラムを実行させるかどうかを設定します。 **プラグインを有効にする** プラグインを有効にするかどうかを設定します。 **ポップアップをブロック** ポップアップをブロックするかどうかを設定します。 **デフォルトの倍率** サイトを表示したときの倍率を設定します。 **ページを全体表示で開く** 新しく開いたサイトを全体表示するかどうかを設定します。 **ページの自動調整** 画面に合わせてサイトの表示やサイズを自動調整するかどうかを設定します。 **テキストエンコード** 文字コードを変更します。 **初期設定にリセット** ブラウザのすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。 • ブックマークや閲覧履歴、キャッシュなどの保存されたデータは削除されません。

帯域幅の管理	**検索結果のプリロード** 検索結果をバックグラウンドであらかじめ読み込むかどうかを設定します。 **画像の読み込み** サイトの画像を表示するかどうかを設定します。
クイック操作・Labs	**クイックツールボックス** 画面の左端または右端からスライドして、クイックツールボックスを表示するかどうかを設定します。 **クイックコントロール** 画面の左端または右端に触れて、クイックコントロールを表示するかどうかを設定します。 **全画面表示** サイトを全画面で表示するかどうかを設定します。

マルチメディア

カメラを利用する

このカメラでできること

本製品は有効画素数約804万画素のCMOSカメラを搭載し、静止画や動画を撮影できます。

- 撮影した静止画／動画はmicroSDメモリカードに保存されます。カメラを使用する前にmicroSDメモリカードを取り付けてください。
- 各カメラモード起動中はモバイルライトが赤色で点滅します。

■撮影できる静止画のサイズ

撮影サイズ:横×縦(ドット)	容量の目安(画質)
VGA:480×640	105KB程度(ハイクオリティ) 85KB程度(ファイン) 65KB程度(ノーマル)
QHD:540×960	340KB程度(ハイクオリティ) 260KB程度(ファイン) 150KB程度(ノーマル)
2M:1,200×1,600	700KB程度(ハイクオリティ) 480KB程度(ファイン) 270KB程度(ノーマル)
FULL HD:1,080×1,920	750KB程度(ハイクオリティ) 510KB程度(ファイン) 290KB程度(ノーマル)
8M:2,448×3,264	2,770KB程度(ハイクオリティ) 1,980KB程度(ファイン) 1,470KB程度(ノーマル)

memo

◎撮影時の環境により、撮影できるサイズは異なります。

■撮影できる動画のサイズ

撮影サイズ:横×縦(ドット)	撮影可能時間
QVGA:320×240	最大約90分
VGA:640×480	最大約90分
HD:1,280×720	最大約45分

memo

◎microSDメモリカード(2GB~32GB)を取り付けた場合の撮影可能時間です。

◎周囲の温度、撮影条件(サイズ、画質など)や、microSDメモリカードの容量により撮影可能時間が短くなることがあります。

◎撮影時の環境により、撮影できるサイズは異なります。

■撮影した画像のプリント

microSDメモリカードに保存した画像をプリンターやDPEショップでプリントできます。

本製品で撮影した画像はExif Printに対応しています。

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部やモバイルライトに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 動画を撮影する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、撮影時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- マナーモード設定中でも静止画撮影のフォーカスロック音やシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。音量は変更できません。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- 本製品を暖かい場所に長時間置いた後に画像を撮影したり、保存したりすると、画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 室内で撮影すると画面が黄色くなる場合があります。そのときは、ホワイトバランスを「電球」や「蛍光灯」に設定して撮影すると改善されます。
- 白熱電球下などで撮影すると画面が赤くなる場合があります。そのときは、ホワイトバランスを「電球」に設定して撮影すると改善されます。
- 本製品のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 動画撮影中に強い光や眩しい被写体を撮影すると、画像に紫の線や帯が発生することがありますが、故障ではありません。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きが速い被写体

- モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた静止画などになる可能性があります。
- カメラの切り替え、カメラの設定変更などの直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 電池残量が ▭ （残量約10％）以下の場合は、カメラを起動できません。
- 次の場合は、カメラを使用できないことがあります。
  - ・長時間の使用により本体の温度が上昇した場合
  - ・冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合
  - ・他のアプリケーションを起動している場合

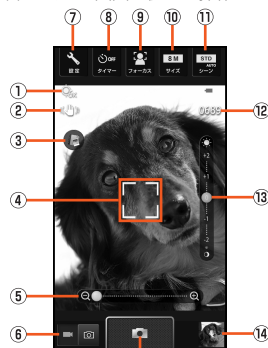
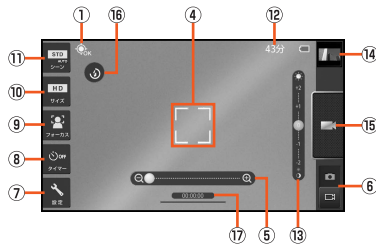
静止画／動画を撮影する

1 ホーム画面→［アプリ］→［カメラ］→［ ］／［ ］

撮影したデータに位置情報を付加するかどうかの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

《静止画モニター画面》

《動画モニター画面》

マルチメディア

① **自動位置情報付加**

「Googleの位置情報」／「GPS機能を使用」を有効にして、「自動位置情報付加」（▶P. 148）を「ON」に設定した場合に表示されます。

／ ：位置情報を取得中／取得完了後に表示されます。

② **手ぶれ軽減**

「手ぶれ軽減」が「ON」の場合に表示されます。

③ **Photo Albumキー／ミニチュア設定キー**

：タップするとブラウザを起動して、Photo Album紹介ページを表示します。

：タップするたびに「ミニチュア設定」を切り替えます。

④ **フォーカスマーク**

「顔優先AF」／「標準AF」を設定している場合は、人の顔を検出してフォーカス動作を行います。

⑤ **ズームバー**

被写体を拡大／縮小します。

左右にスライドすると表示／設定できます。

⑥ **カメラ／ビデオカメラ切替キー**

⑦ **設定キー**

各機能を設定します。

- 各種設定について詳しくは、「カメラを設定する」（▶P. 147）をご参照ください。

⑧ **タイマーキー**

セルフタイマーを設定します。撮影操作をしてから設定した秒数が経過すると撮影します。

- カウントダウン中はモバイルライトが点滅します。
- カウントダウンを中止する場合は、「」をタップします。

⑨ **フォーカスキー**

オートフォーカスの種類を設定します。静止画撮影の場合はフォーカスマークのデザインも設定できます。

- フォーカスについて詳しくは、「フォーカスを設定する」（▶P. 146）をご参照ください。

⑩ **サイズキー**

撮影サイズを設定します。

- 撮影できるサイズについて詳しくは、「このカメラでできること」（▶P. 142）をご参照ください。
- 静止画の撮影サイズが8Mのときにズームを利用すると、ズーム倍率に応じて最適な撮影サイズに変更されます。

⑪ **シーンキー**

撮影するシーンに合わせた設定にできます。

⑫ **撮影可能残り枚数／時間**

⑬ **明るさ調整バー**

明るさを調整します。

上下にスライドすると表示／設定できます。

⑭ **直前に撮影したデータ**

直前に撮影したデータのサムネイルを表示します。タップするとデータの確認などができます。

⑮ **撮影キー**

⑯ **モバイルライトON／OFF**

⑰ **撮影時間**

■静止画撮影の場合

2 **[ ]／ ／**

撮影したデータが保存されます。

■動画撮影の場合

2 **[ ]／ ／**

撮影が開始されます。

録画中に「 」をタップすると、静止画を撮影し、保存します。

3 **[ ]／ ／**

撮影したデータが保存されます。

memo

◎約3分間何も操作しないと、カメラが終了します。
◎モバイルライトを「ON」に設定するとモバイルライトが点灯し、約3分間経過すると自動的に消灯します。
◎動画撮影中に電池残量が▭(残量約10%)以下になった場合は、自動的に撮影を停止してデータを保存します。
◎動画撮影中に着信があった場合は、撮影を停止してデータを保存した後、着信画面が表示されます。

オートフォーカスロックについて

◎静止画モニター画面でピントを合わせたい場所をタップすると、タップした場所にピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、フォーカスマークが表示されロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、フォーカスマークが赤色で表示されます。フォーカスがロックされた状態で画面をタップすると、ロックが解除されます。
◎「チェイスフォーカス」を「ON」に設定している場合は、被写体が動いてもフォーカスマークが追跡します。
◎「フォーカス」が「AF OFF」に設定されている場合は、フォーカスロックできません。
◎フォーカスマークをタップすると撮影することができます。

■静止画モニター画面／動画モニター画面のメニューを利用する

1 静止画モニター画面／動画モニター画面→[≡]

2

設定一覧	現在の設定を表示します。項目をタップすると設定を変更できます。
アイコン表示OFF／アイコン表示ON	設定キーや撮影可能残り枚数／時間などを非表示／表示します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

カメラの機能を利用する

フォーカスを設定する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[📷]／[🎥]→[フォーカス]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

顔優先AF	被写体との距離が約30cm〜無限遠の範囲で、顔を自動的に検出するオートフォーカスに設定します。
標準AF	被写体との距離が約30cm〜無限遠の範囲で、顔を自動的に検出するオートフォーカスに設定します。
センターAF	被写体との距離が約30cm〜無限遠の範囲で画面中央にフォーカスを合わせます。
接写AF	被写体との距離が約10cm〜30cmの範囲で動作するオートフォーカスに設定します。
AF OFF	被写体との距離を無限遠に固定します。
コンティニュアスAF	常にフォーカスマーク内にピントを合わせます。
チェイスフォーカス	被写体をタップすると、被写体が移動してもフォーカスマークが自動的に追跡します。
フォーカスマーク	フォーカスマークのデザインを設定します。

memo

顔優先AF、標準AFについて

◎複数の顔(最大5人)を検出した場合は、フォーカスマークをタップして移動できます。
◎あらかじめ、人物の顔を登録することができます。詳しくは、「人物の顔を登録して活用する」(▶P.149)をご参照ください。

◎ 顔が静止画／動画モニター画面の端にある場合や撮影状況などにより、顔を検出できない場合があります。

チェイスフォーカスについて

◎ 被写体の色が薄い場合や背景と被写体が同系色の場合は、正しく検出できないことがあります。

◎ 被写体の動きが速い場合、追跡できない場合があります。

カメラを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[ ]／[ ]→[設定]**

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

カメラ切り替え	**カメラ** 静止画モニター画面が表示されます。 • 詳しくは、「静止画／動画を撮影する」（▶P.144）をご参照ください。 **連写カメラ** ▶P.148「連続して静止画を撮影する」 **ビデオカメラ** 動画モニター画面が表示されます。 • 詳しくは、「静止画／動画を撮影する」（▶P.144）をご参照ください。 **魚眼カメラ** 画像を半球の形に曲げて、魚眼レンズで撮影したかのような静止画を撮影します。 **ミニチュアライズカメラ** 画像の一部をぼかして、実際の風景をミニチュアで再現したかのような静止画を撮影します。 **パノラマカメラ** パノラマ撮影をすることができます。「 」をタップするか▲／▼を押した後、撮影する方向に本製品をゆっくり動かします。撮影をやめるときはもう一度「 」をタップするか▲／▼を押します。撮影可能領域の端まで動かした場合は自動的に撮影を終了します。
ミニチュア設定	ミニチュアライズカメラで画像のぼかさない部分を設定します。
モバイルライト	モバイルライトの点灯／消灯を切り替えます。
ワンタッチシャッター	パノラマカメラで、モニター画面をタップして撮影できるようにするかどうかを設定します。
自動明るさ補正	明暗差のあるシーンで明るさを自動補正するかどうかを設定します。 • 有効に設定すると、補正前のフォトと明るさを自動補正したフォトの2枚を撮影します。
手ぶれ軽減	手ブレを防いで撮影するかどうかを設定します。
個人／ペット検出	▶P.149「人物の顔を登録して活用する」
シャッター設定	**ワンタッチシャッター** モニター画面をタップすることで撮影できるようにするかどうかを設定します。 **笑顔レベル** 笑顔フォーカスでシャッターを切るレベルを設定します。 • 笑顔が検出されにくい場合は、笑顔レベルを「レベル3」→「レベル2」→「レベル1（微笑）」に変更してください。 **シャッターモード** 次のシャッターモードを設定します。 • ノーマル：シャッター操作をしたときにシャッターを切ります。 • 笑顔フォーカス：笑顔を検出すると、自動的にシャッターを切ります（笑顔フォーカスシャッター）。 • 振り向き：被写体が振り向いた瞬間を検出すると、自動的にシャッターを切ります（振り向きシャッター）。 **シャッター音** シャッター音を設定します。
画質設定	画質を設定します。

ホワイトバランス	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。
ISO感度	静止画の感度を設定します。
明るさ調整	明るさを設定します。
微速度撮影間隔	流れる雲や花が開く様子など、非常にゆっくり動いているものを速く動いているように撮影できます。間隔を長くするほど、高速の動画を撮影できます。
マイク設定	音声を録音するかどうかを設定します。
個人検出	個人検出を行うかどうかを設定します。
映像／音声形式	映像／音声形式を設定します。
ちらつき防止	画面のちらつきを抑えます。
自動位置情報付加	撮影時に位置情報を自動的に付加するかどうかを設定します。

memo

◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。

ワンタッチシャッターについて

◎フォーカスマークが表示されているときは、タップした位置にピントを合わせて撮影します。

笑顔レベル、シャッターモードについて

◎「フォーカス」が「顔優先AF」の場合のみ設定できます。

ISO感度について

◎ISO設定を高感度に設定すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮影できたりしますが、画像は粗くなります。

自動位置情報付加について

◎位置情報を付加した画像をインターネットにアップロードした場合、撮影した位置が公開されますのでご注意ください。

連続して静止画を撮影する

1回の撮影で連続した静止画を撮影できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[設定]→[カメラ切り替え]→[連写カメラ]

2 [連写種類]→連写種類を選択→撮影する枚数を選択

撮影する枚数によって撮影サイズは異なります。
連写種類で「ベストセレクト」を選択すると、シャッター操作をする直前から連続して撮影することができます（ベストセレクトフォト）。

3 [📷]／🔼／🔽

設定した枚数の撮影が完了した後、撮影したすべての静止画のサムネイル表示画面が表示されます。
連写中に「↩」をタップすると撮影を中止します。

4 静止画を選択→[保存]

選択した静止画が保存され、まだ保存されていない静止画のサムネイル表示画面に戻ります。
「全保存」を選択すると、すべての静止画が保存されます。
その他の操作については、「静止画／動画を撮影する」(▶P.144)をご参照ください。

■静止画のサムネイル表示画面のメニューを利用する

1 静止画のサムネイル表示画面→[≡]

2

選択保存	静止画を選択して保存します。
選択削除	静止画を選択して削除します。
全件保存	静止画をすべて保存します。
全件削除	静止画をすべて削除します。

人物の顔を登録して活用する

あらかじめ人物の顔を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報を表示できます。また、おまかせアルバムで自動的に分類できるようになります。

■人物の顔を登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[設定]→[個人／ペット検出]→[顔登録]

2 ガイドに被写体の顔を合わせる

顔を検出すると、ガイドが青色に切り替わります。

3 [ ]／ ／

4 登録する場所を選択

5

電話帳の情報を参照	電話帳を選択して名前やメモを入力します。
新規に入力	名前やメモを直接入力します。

6 各項目を入力→[保存]

■登録した情報を編集する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[設定]→[個人／ペット検出]→[登録情報編集]

2 登録した情報を選択

3

優先順位変更	登録した情報の優先順位を変更します。 • 変更する情報を移動する位置へドラッグして指を離すと、情報を移動できます。
編集	選択した情報の登録内容を変更します。
削除	選択した情報を削除します。

■優先して検出する対象を設定する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カメラ]→[設定]→[個人／ペット検出]→[検出設定]

2

OFF	個人／ペット検出をOFFにします。
ペット優先	動物を優先して検出します。
人物優先	人物を優先して検出します。

memo

◎「フォーカス」が「顔優先AF」の場合のみ設定できます。

読取カメラを利用する

バーコードリーダーでバーコードを読み取る

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、ウェブサイト表示や電話帳・メールの作成に利用できます。JANコードとQRコードの読み取りに対応しています。

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして「バーコードリーダー」に切り替える

[切替]→[バーコード]でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 バーコードをディスプレイに表示

カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取り、読取結果画面が表示されます。

■ 読取結果を利用する場合

4

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

電話帳一括登録	電話帳一括登録機能付きのQRコードを読み取った場合、読み取られた情報を一括して電話帳に登録します。
メール作成	メール作成機能付きのQRコードを読み取った場合、宛先、本文、件名が自動的に入力されたメール作成画面を表示します。
ブックマークに登録	ブックマーク登録機能付きのQRコードを読み取った場合、ブックマークに登録できます。
検索	読取結果からウェブサイトの情報を検索します。

■ リンクを利用する場合

4 リンクを選択

URLを選択した場合はブラウザを起動して、選択したURLのサイトを表示します。

5

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

電話発信	読み取った電話番号が入力された電話番号入力画面を表示します。
メール作成	読み取った宛先が入力されたメール作成画面を表示します。
電話帳に登録	電話帳に登録します。

memo

◎バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。

名刺リーダーで名刺を読み取る

読み取った名刺を、電話帳に登録、またはコピーしてメモ帳などで利用することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして「名刺リーダー」に切り替える

[切替]→[名刺]でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 名刺をディスプレイに表示→[読取]→[認識]

読取結果画面が表示されます。
読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

4 [電話帳登録]

読み取った名刺画像と項目が電話帳に登録されます。
アカウントを設定している場合、連絡先の登録先を選択してください。

5 [いいえ]／[はい]

「はい」を選択すると、登録した連絡先を編集できます。

memo

◎文字列によっては、正しく読み取れない場合があります。

テキストリーダーで文字を読み取る

紙などに印刷されている文字列を読み取って、メモ帳に登録します。最大256文字まで読み取ることができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして「テキストリーダー」に切り替える

[切替]→[テキスト]でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 文字列をディスプレイに表示→[撮影]

4 読み取る行を「▼」/「▲」(「◀」/「▶」)で選択→[読取]

枠で囲まれた行を読み取り、読取結果が表示されます。
「≡」をタップすると、読み取った文字列を取り込むモードを選択できます。

5 [決定]

読取結果画面が表示されます。

6 [メモ帳登録]

読取モードによっては、読み取った文字列をタップすると、文字列の種類に応じてアプリケーションが起動します。

7 [登録]

「文字コード」を選択すると文字コードを変更できます。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

memo

◎文字列によっては、正しく読み取れない場合があります。
◎一部の文字列は読取結果表示の際に除去される場合があります。

お店情報リーダーで情報を読み取る

雑誌などから店名や電話番号などの情報を読み取り、電話帳に登録、またはコピーしてメモ帳などで利用することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]

2 ディスプレイを左右にスライドして「お店情報リーダー」に切り替える

[切替]→[お店情報]でも同様に操作できます。
画面を上下にスライドすると明るさを調整できます。
画面をタップするとフォーカスをロックできます。

3 情報をディスプレイに表示→[読取]→[認識]

読取結果画面が表示されます。
読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

4 [電話帳登録]

読み取った画像と項目が電話帳に登録されます。
アカウントを設定している場合、連絡先の登録先を選択してください。

5 [いいえ]/[はい]

「はい」を選択すると、登録した連絡先を編集できます。

memo

◎文字列によっては、正しく読み取れない場合があります。

読取カメラのメニューを利用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[読取カメラ]**

2 **ディスプレイを左右にスライドして利用する読取カメラモードに切り替える**

[切替]→利用する読取カメラモードを選択でも同様に操作できます。

■ **モニター画面の場合**

3 **[≡]**

4 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

明るさ調整	明るさを設定します。
モバイルライト	モバイルライトの点灯／消灯を切り替えます。
フォーカス設定	**標準AF** 被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で動作するオートフォーカスに設定します。 **接写AF** 被写体との距離が約10cm～30cmの範囲で動作するオートフォーカスに設定します。
読取データ確認	「読取データ登録」で登録した読取結果を確認できます。
ちらつき防止	画面のちらつきを抑えます。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

■ **読取結果画面の場合**

3 **読み取り操作を行う**

4 **[≡]**

5 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

読取データ登録	読取結果を登録します。 • 読取データは、最大10件まで登録できます。 • 登録したデータは「読取データ確認」で確認できます。
続き読取	文字列を再度読み取り、すでに読み取った文字列の続きに追加します。
追加読取	文字列を再度読み取り、すでに読み取った文字列の下に改行して追加します。
辞書検索	読み取った文字列を辞書で検索できます。
編集	文字列を編集します。
全コピー	読取結果をコピーします。
メモ帳登録	読取結果をメモ帳に登録します。

データを利用する

おまかせアルバムを利用する

データを表示／再生する

画像や動画を人物ごと、イベントごと、場所ごとに振り分けて整理し、利用することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]

《おまかせアルバム画面》

① カテゴリ区分
② 画像／動画／フォルダ／カテゴリ一覧

2 カテゴリ区分を選択

3 フォルダ／カテゴリを選択

サムネイル表示画面が表示されます。

4 画像／動画を選択

1件表示画面が表示されます。
画面をタップすると情報の表示／非表示を切り替えられます。
「▶」をタップすると、動画を再生します。
「GIF」をタップすると、GIFアニメーションを再生します。

memo

ファイル表示時のご注意

◎ ファイルが表示されない場合は、おまかせアルバムのデータベースファイルを削除することで正常に動作する可能性があります。microSDメモリカードを取り付けた本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続して、microSDメモリカードの「¥PRIVATE¥SHARP¥PM¥DATABASE」内のファイルをすべて削除してからご使用ください。
◎ データベースファイルを削除した場合、作成された人物などの情報も削除されます。十分にご確認のうえ、操作してください。

■おまかせアルバムのメニューを利用する

■アクションメニューの場合

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

フォルダ／画像	表示を切り替えます。
振分け	おまかせ振り分け設定によって、画像を自動的に振り分けます。
編集	画像／動画を編集します。 • 画像の場合は「画像を編集する」（▶P.161）をご参照ください。 • 動画の場合は「 」／「 」をドラッグして範囲を選択→[保存]→[はい]と操作すると指定した範囲を切り出して保存できます。「▶」をタップして再生することもできます。
共有	データをBluetooth®や赤外線、メール添付などで送信したり、インターネット上のフォトサービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
削除	データを削除します。

整理	▶P.156「人物ごとに振り分ける」 ▶P.157「イベントごとに振り分ける」

■ オプションメニューの場合

1 おまかせアルバム画面／サムネイル表示画面／1件表示画面→[≡]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

場所設定	▶P.157「場所ごとに振り分ける」
検索	検索条件を選択して画像／動画を検索します。 • 検出シーン検索では、シーンを「シーン自動検出」に設定して撮影した際に、検出されたシーンで検索します。 • 検索結果表示後、「×」をタップするとすべての画像／動画が表示されます。
写真を送る	選択したデータをBluetooth®や赤外線、メール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
動画を送る	選択したデータをBluetooth®や赤外線、メール添付などで送信したり、インターネット上の動画共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
選択削除	フォルダ／データを選択して削除します。
人物に振り分け	画像をほかの人物に振り分けます。
人物を新規作成	画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「人物ごとに振り分ける」（▶P.156）をご参照ください。
他の人物に移動	画像をほかの人物に振り分けます。
この人物からはずす	画像を「その他」に振り分けます。
イベントに振り分け	画像をほかのイベントに振り分けます。
イベントを新規作成	画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「イベントごとに振り分ける」（▶P.157）をご参照ください。
他のイベントに移動	画像をほかのイベントに振り分けます。
このイベントからはずす	画像を「未設定」に振り分けます。
スライドショー	スライドショーで再生します。
画像を登録	選択したデータを「壁紙・画面設定」の「壁紙」や電話帳に登録します。
顔写真変更	登録済みの人物の画像を変更できます。
人物名変更	登録済みの人物名を変更できます。
イベント名変更	登録済みのイベント名を変更できます。
人物振り分け	画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「人物ごとに振り分ける」（▶P.156）をご参照ください。
イベント振り分け	画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「イベントごとに振り分ける」（▶P.157）をご参照ください。
場所未設定一覧	場所を設定されていない画像を表示します。
サムネイル表示切替	サムネイル表示の方法を設定します。
並べ替え	データの表示順を変更します。
おまかせ振り分け設定	**おまかせ振り分け** 画像に写っている人物の顔を基準に自動的に振り分けるかどうかを設定します。 **自動作成する人物数** 自動で作成される人物の数を設定します。 **振り分け基準** 同じ人物であると判定する基準を設定します。

人物情報の初期化	すべての人物情報を消去して、画像を「その他」に振り分けます。
テレビで表示	DLNA対応のテレビなどで表示します。
テレビで再生	DLNA対応のテレビなどで再生します。
スライドショー設定	**表示間隔設定** スライドショーの間隔について設定します。 **表示効果設定** スライドショーの動作について設定します。 **リピート設定** スライドショー表示を繰り返すかどうかを設定します。 **シャッフル設定** スライドショーをランダムで表示するかどうかを設定します。
プロパティ	データのプロパティを表示します。
オンライン画像の同期	**アカウント設定** おまかせアルバムと同期する画像について設定します。 • アカウント設定：同期するGoogleアカウントを設定します。 • Picasa画像表示：Picasaにアップロードしている画像を表示するかどうかを設定します。画像のサムネイルに が表示されます。 • mixi画像表示：mixiにアップロードしている画像を表示するかどうかを設定します。画像のサムネイルに が表示されます。 **Picasa画像を同期** Picasaにアップロードしている画像と同期します。 **mixi画像を同期** mixiにアップロードしている画像と同期します。
メモリ使用状況	microSDメモリカードと端末の容量を表示します。 • 詳しくは、「microSDメモリカードと端末容量の設定をする」(▶P.228)をご参照ください。
過去データから再作成	microSDメモリカードに、以前使用していたau電話などで作成したおまかせアルバムの情報（振り分け情報など）がある場合、その情報を本製品で利用できるようにします。

■ コンテキストメニューの場合

1 おまかせアルバム画面／サムネイル表示画面→画像／動画／フォルダ／カテゴリをロングタッチ

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

人物に振り分け	画像をほかの人物に振り分けます。
人物を新規作成	画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「人物ごとに振り分ける」(▶P.156)をご参照ください。
他の人物に移動	画像をほかの人物に振り分けます。
この人物からはずす	画像を「その他」に振り分けます。
イベントに振り分け	画像をほかのイベントに振り分けます。
イベントを新規作成	画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。 • 詳しくは、「イベントごとに振り分ける」(▶P.157)をご参照ください。
他のイベントに移動	画像をほかのイベントに振り分けます。
このイベントからはずす	画像を「未設定」に振り分けます。
写真を送る	選択したデータをBluetooth®や赤外線、メール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。

動画を送る	選択したデータをBluetooth®や赤外線、メール添付などで送信したり、インターネット上の動画共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
削除	データ／フォルダを削除します。
画像編集	画像を編集します。 • 詳しくは、「画像を編集する」(▶P.161)をご参照ください。
動画編集	動画を編集します。 • 「 」／「 」をドラッグして範囲を選択→[保存]と操作すると指定した範囲を切り出して保存できます。「 」をタップして再生することもできます。
スライドショー	スライドショーで再生します。
画像を登録	選択したデータを「壁紙・画面設定」の「壁紙」や電話帳に登録します。
顔写真変更	登録済みの人物の画像を変更できます。
人物名変更	登録済みの人物名を変更できます。
イベント名変更	登録済みのイベント名を変更できます。
テレビで表示	DLNA対応のテレビなどで表示します。
テレビで再生	DLNA対応のテレビなどで再生します。
プロパティ	データのプロパティを表示します。

データを振り分ける

■人物ごとに振り分ける

画像や動画を人物ごとに分類して整理できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→[人物]

確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

2 カテゴリを選択→[整理]

3 [人物を新規作成]→振り分けるデータを選択→[実行]

「人物に振り分け」／「他の人物に移動」をタップすると、ほかの人物に振り分けます。
「他の人物にも登録」をタップすると、ほかの人物にも振り分けできます。
「この人物からはずす」をタップすると、画像を「その他」に振り分けます。

4 画像をトリミングする範囲にトリミング枠を移動→[決定]

トリミング枠の四辺をスライドすると、範囲を拡大／縮小できます。

5 [人物名を入力する]→人物名を入力→[OK]

「電話帳」をタップすると、電話帳に登録されている連絡先の名前を選択して設定できます。

memo

おまかせ振り分けについて

◎「人物」ではおまかせ振り分け機能によって人物が写った画像を自動的に振り分けます。また、カテゴリに設定した画像をおまかせ振り分けの基準として自動的に振り分けることもできます。画像を変更すると、変更した画像を振り分けの基準に設定します。
◎「おまかせ振り分け設定」から設定を変更することができます。
◎撮影された人物の表情や向きによって、正しく振り分けられないことがあります。

■イベントごとに振り分ける

画像や動画をイベントごとに分類して整理できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→[イベント]

2 カテゴリを選択→[整理]

3 [イベントを新規作成]→振り分けるデータを選択→[実行]

「イベントに振り分け」/「他のイベントに移動」をタップすると、ほかのイベントに振り分けます。
「他のイベントにも登録」をタップすると、ほかのイベントにも登録できます。
「このイベントからはずす」をタップすると、画像を「未設定」に振り分けます。

4 [イベント名を入力する]→イベント名を入力→[OK]

「日付」をタップすると、日付をイベント名として設定できます。

■場所ごとに振り分ける

画像や動画を場所ごとに分類して整理できます。
位置情報の付加されているデータは、自動的に地図上に振り分けられます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→[地図]

2 [▤]→[場所設定]

位置情報の付加されていないデータと地図が表示されます。

3 振り分けるデータをロングタッチ→登録する位置にドラッグして、指を離す→[OK]

地図上にタグが追加されます。
設定済みのタグの吹き出しにドラッグすると同じ場所に振り分けることができます。

ギャラリーを利用する

ギャラリーではmicroSDメモリカードに保存した画像や動画の共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。

- Googleアカウントを設定すると、Picasaと同期させることができます。Googleアカウントについて詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ギャラリー]

アルバム選択画面が表示されます。
「アルバム」をタップして、表示方法を変更することができます。

2 アルバムを選択

サムネイル表示画面が表示されます。

3 画像/動画を選択

1件表示画面が表示されます。
画面をタップすると情報の表示/非表示を切り替えられます。
「▶」をタップすると、動画を再生します。

■ギャラリーのメニューを利用する

■アクションメニューの場合

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

[カメラアイコン]	カメラが起動します。
[共有アイコン]	データをBluetooth®や赤外線、メール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
[スライドショーアイコン]	スライドショーで再生します。
[削除アイコン]	データを削除します。
[メニューアイコン]	タップするとメニューが表示され、詳細情報の確認などができます。

マルチメディア

■ オプションメニューの場合

1 アルバム選択画面／サムネイル表示画面／1件表示画面→[≡]

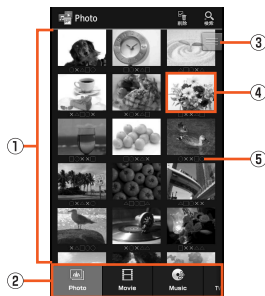
2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

アルバムを選択	選択画面が表示されます。選択するとアクションメニューが表示され、共有や削除などを行うことができます。
グループの選択	選択画面が表示されます。選択するとアクションメニューが表示され、共有や削除などを行うことができます。
項目を選択	選択画面が表示されます。選択するとアクションメニューが表示され、共有や削除などを行うことができます。
グループ化	表示方法を変更します。
オフラインで使用する	Picasaとの自動同期を停止します。
更新	表示を更新します。
削除	データを削除します。
スライドショー	スライドショーで再生します。
編集	画像を編集します。 • 詳しくは、「画像を編集する」(▶P.161)をご参照ください。
左に回転	画像を左に回転します。
右に回転	画像を右に回転します。
トリミング	画像をトリミングします。
詳細情報	データの詳細情報を表示します。
登録	表示しているデータを「壁紙・画面設定」の「壁紙」や電話帳に登録します。
地図に表示	登録している位置情報をGoogleマップで表示します。
設定	ギャラリーについて設定します。

コンテンツマネージャーを利用する

データを表示／再生する

コンテンツマネージャーは、microSDメモリカード内のデータを分類して一覧表示し、再生／表示、確認、管理を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[コンテンツマネージャー]

《コンテンツ表示画面(グリッド表示)》

① **コンテンツ表示エリア**
データの一覧を表示します。

② **カテゴリ**
Photo:静止画、デコレーション絵文字、その他の画像を表示します。
Movie:動画を表示します。
Music:内蔵のボイスレコーダーで録音したボイスデータ、音楽、効果音(サウンド)を表示します。
TV／SD-Video:ワンセグ録画番組へのショートカットを表示します。
Doc.:Officeのデータおよびテキストデータを表示します。

Others：上記以外のデータを表示します。

③ **スクローラー**
画面をスクロールすると表示されます。表示されたスクローラーを上下にスライドして画面をスクロールさせることができます。

④ **サムネイル**
データのサムネイルを表示します。サムネイルが表示できない場合はデータ種別のアイコンを表示します。

⑤ **ファイル名**
タイトル情報を持つデータの場合は、タイトル名を表示します。テレビ番組の録画データの場合は番組名を表示します。

2 データを選択

データの種別に応じたアプリケーションが起動し、データが再生／表示されます。
コンテンツ表示画面からの再生／表示にかかわらず、再生／表示するアプリケーションが複数存在する場合、アプリケーション選択画面が表示される場合があります。アプリケーションを選択すると再生／表示されます。

memo

◎ コンテンツマネージャーで表示されるデータの中には、表示や再生ができないものもあります。
◎ が表示されているデータは、再生できません。

データを検索する

1 コンテンツ表示画面→[検索]

表示しているカテゴリのデータを検索します。

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

絞り込み表示しない	カテゴリ内のすべてのデータを表示します。
タイトルで絞り込む	タイトル名／アーティスト名などで検索する場合に利用します。検索文字列は、文字入力欄を選択して、全角／半角50文字まで入力できます。 • 検索文字列に「絵文字」「デコレーション絵文字」「改行」は入力できません。
最近1週間のファイル	最近1週間以内に作成されたデータを表示します。
保存時期で絞り込む	表示する範囲を開始年月日と終了年月日で指定できます。
デジタルカメラ画像	拡張子が「.jpg」「.jpeg」でExif形式のデータを表示します。
絵文字	拡張子が「.jpg」「.jpeg」「.gif」で画像サイズが20×20（縦×横）のデータを表示します。

コンテンツ表示画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[コンテンツマネージャー]

■ アクションメニューの場合

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

削除	データを選択して削除します。
検索	▶P.159「データを検索する」

■ オプションメニューの場合

2 [≡]

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

再生プレーヤー一覧	ファイル形式と関連付けされているアプリケーションの種類を表示します。 • ファイル形式をロングタッチすると、関連付けされているアプリケーションを変更できます。
表示切替	データ／フォルダ一覧表示を切り替えます。
グリッド／リスト切替	コンテンツ表示エリアの表示方法を切り替えます。
ソート	保存されているデータの並び順を変更します。
スライドショー	スライドショーで再生します。
microSDと端末容量	microSDメモリカードと端末の容量を表示します。 • 詳しくは、「microSDメモリカードと端末容量の設定をする」（▶P.228）をご参照ください。
アプリケーション設定	**検索条件設定** 各検索条件での検索対象範囲や、ソートの対象範囲、検索条件を保存するかどうかを設定します。 **設定を初期値に戻す** 設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 **情報更新** コンテンツの登録情報を更新します。
スライドショー設定	**表示間隔設定** スライドショーの間隔について設定します。 **表示効果設定** スライドショーの動作について設定します。 **リピート設定** スライドショー表示を繰り返すかどうかを設定します。 **シャッフル設定** スライドショーをランダムで表示するかどうかを設定します。

■ コンテキストメニューの場合

2 **データをロングタッチ**

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

共有	選択したデータをBluetooth®や赤外線、メール添付などで送信したり、インターネット上の写真共有サービスやSNSなどにアップロードしたりできます。
画像編集	画像を編集します。 • 詳しくは、「画像を編集する」（▶P.161）をご参照ください。
削除	選択したデータを削除します。
登録	**通話中背景画像** 選択した静止画を通話中背景画像に設定します。 **音声着信音** 選択したミュージックを音声着信音に設定します。 **通知音** 選択したミュージックを通知音に設定します。
再生プレーヤー変更	再生するアプリケーションを変更します。
テレビで表示	DLNA対応のテレビなどで表示します。

テレビで再生	DLNA対応のテレビなどで再生します。
詳細情報	選択したデータの詳細情報を表示します。

memo

登録について

◎著作権保護されたデータは、登録データとして利用できないことがあります。

画像を編集する

■フォトスタジオで編集する

例：おまかせアルバムから起動する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→フォルダ／カテゴリを選択→画像を選択→[編集]→[フォトスタジオ]

2

（明るさアイコン）	明るさなどを調整します。
FX	クロスプロセスなどの画像加工をします。
（パレットアイコン）	特殊効果を適用したり、落書きしたりします。
（トリミングアイコン）	画像のトリミングや赤目などの処理をします。

3 [保存]

■画像編集で編集する

例：おまかせアルバムから起動する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[おまかせアルバム]→フォルダ／カテゴリを選択→画像を選択→[編集]→[画像編集]

2

顔かくし	画像に写っている顔をプライバシー保護加工します。
プチエステ	画像に写っている顔を加工します。
落書き	画像にフリーハンドで描画できます。
スタンプ	画像スタンプを貼り付けます。
日付スタンプ	日付スタンプを付加します。
ショットメモ	ホワイトボードなどを斜めから撮影した画像を、正面から撮影したように補正します。
文字スタンプ	文字をスタンプ入力します。
画像補正	色合いを補正します。
画像エフェクト	特殊効果を適用します。
回転	画像の回転や反転をします。
リサイズ	画像をリサイズします。

3 [編集完了]

「モード変更」を選択すると、続けて画像を編集することができます。

memo

◎画像サイズによっては、選択できない項目があります。

LISMO Playerを利用する

LISMO Playerを利用して音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。

- LISMO対応機種から機種変更した場合は、microSDメモリカードを差し替えることで、au電話でダウンロードした着うたフル®、着うたフルプラス®、ビデオクリップを引き継ぐことができます。ただし、LISMO Portからau電話に転送した楽曲は、再度LISMO Portから転送する必要があります。
- LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDの曲などを転送することができます。
  LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[LISMO Player]

初回起動時には許可画面や個人情報の外部送信設定画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

memo

◎楽曲情報を持っていない曲がある場合、LISMO Playerを起動したときに楽曲情報を取得します。
◎通信できない環境・設定においては楽曲情報取得機能を利用できません。また、曲によっては楽曲情報取得ができないものもあります。
◎音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenote®は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細については、Gracenote®社のホームページ(**www.gracenote.com**)をご覧ください。

ワンセグ

ワンセグについて

ワンセグは、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスで、映像・音声と共にデータ放送を受信することができます。

連続視聴可能時間	約5時間30分

※ 使用条件により連続視聴可能時間は変わります。

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページでご確認ください。
社団法人デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/

■ ワンセグ利用時のご注意

- ワンセグの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- ワンセグ画面表示中は、本製品が温かくなり、長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ワンセグは日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送を見ることはできません。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はワンセグを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。

■ 電波について

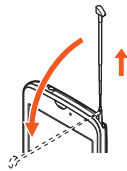
次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

■ テレビアンテナについて

ワンセグを視聴および録画する際は、放送波を十分受信できるようにテレビアンテナを伸ばしてご利用ください。
テレビアンテナは固定されるまで十分に引き出してください。

また、テレビアンテナは、360度回転します。受信感度の良い方向に向けてお使いください。

■電池残量による動作

ワンセグ起動中に電池残量が▭(残量約10%)以下になると、自動的にワンセグが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、ワンセグが終了します。

ワンセグの初期設定をする

ワンセグを初めて起動したときは、視聴するエリアを設定します。設定が完了すると、ワンセグを見ることができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[はい]

2 地方を選択

3 都道府県を選択

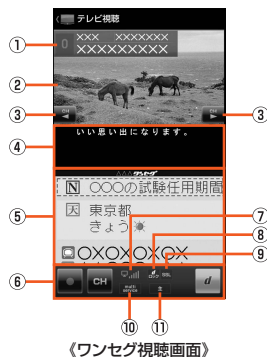
4 地域を選択

放送局の検索が開始されます。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

5 [OK]

ワンセグを見る

ワンセグ視聴画面の見かた

1 ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]

《ワンセグ視聴画面》

① **番組情報**
タップすると番組名が表示されます。

② **映像**
タップすると番組情報、操作キーなどの表示/非表示を切り替えられます。
ダブルタップすると画面サイズを切り替えられます。
ロングタッチするとチャンネル一覧を表示できます。
左右にスライド/フリックするとチャンネルを切り替えられます。

③ **操作キー**
CH◀/CH▶:チャンネルの切り替え、ロングタッチでチャンネル検索

④ **字幕**

ワンセグ

⑤ **データ放送**

⑥ **ワンセグ操作パネル／データ放送操作パネル**

● ／ ■：録画を開始／停止

CH：チャンネル一覧を表示

d：データ放送操作パネルを表示

CH◀／CH▶：チャンネルの切り替え、ロングタッチでチャンネル検索

▦：番組表を表示

△／▽：カーソル移動

✓：項目の選択

←：前ページに戻る

TV：ワンセグ操作パネルを表示

⑦ **電波強度**

⑧ **データ放送ロック表示**

データ放送で、データ放送ロックコンテンツを表示していることを示します。

⑨ **SSL表示**

データ放送で、高度なセキュリティで保護されているページを表示していることを示します。

⑩ **複数サービス表示**

受信中のチャンネル内に別のサービス（番組）が放送されている場合に表示されます。

⑪ **音声言語**

memo

◎ワンセグを起動したり、チャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像やデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。

◎電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

◎ワンセグ起動中はカメラを使用できません。

■チャンネル一覧表示時の操作

- 放送局名を選択：選択した放送局に切り替え
- 放送局をロングタッチ→［チャンネル上書き登録］→［はい］：選択したリモコン番号に視聴中の放送局を設定
- 放送局をロングタッチ→［チャンネル削除］→［はい］：選択したリモコン番号から放送局の設定を削除
- 未設定のリモコン番号をロングタッチ：選択したリモコン番号に視聴中の放送局を設定

BGM再生する

ワンセグ起動中に「⌂」をタップして別のアプリケーションを起動すると、ワンセグの音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、ステータスバーに▣が表示されたままとなります。

ワンセグ視聴画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→［アプリ］→［ワンセグ］→［テレビ視聴］→［≡］**

2

番組操作	**番組表** 番組表からワンセグ視聴画面の表示や視聴／録画の予約ができます。 • 詳しくは、「番組表を利用する」（▶P.170）をご参照ください。 **番組情報** ▶P.167「番組情報を利用する」

録画操作	**録画／視聴予約** テレビ番組の視聴予約／録画予約をします。 • 詳しくは、「テレビ番組を視聴予約／録画予約する」（▶P.171）をご参照ください。 **録画開始／録画停止** テレビ番組の録画を開始／停止します。 • 詳しくは、「ワンセグを録画する」（▶P.170）をご参照ください。
テレビ終了	ワンセグを終了します。
字幕／音声設定	**字幕表示** 字幕の表示方法を設定します。 **字幕位置** 字幕の表示位置を設定します。 **字幕言語** 字幕の言語を設定します。 **音声切替** 音声の出力種別を設定します。 **音声言語** 音声の言語を設定します。
チャンネル設定	**エリア切替** ▶P.168「エリアを切り替える」 **チャンネル切替** チャンネルを切り替えます。 **チャンネル保存** 視聴中のチャンネルを任意のリモコン番号に登録できます。 **サービス選局** 受信中のチャンネルが複数サービス中の場合、視聴するサービスを選択できます。
AV設定	▶P.169「画面サイズや映像·サウンドを設定する」
データ放送設定	**データ放送全画面表示** データ放送を全画面で表示します。 **データ放送トップに戻る** データ放送のトップページに戻ります。 **通信接続時確認設定** 通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 **位置情報利用設定** 位置情報を利用するかどうかを設定します。 **製造番号利用設定** 製造番号を利用するかどうかを設定します。 **放送局メモリ削除** 放送局メモリを削除します。
テレビリンク	テレビリンクを利用します。 • 詳しくは、「テレビリンクを利用する」（▶P.169）をご参照ください。

番組情報を利用する

1 ホーム画面→［アプリ］→［ワンセグ］→［テレビ視聴］→［☰］→［番組操作］→［番組情報］

番組情報一覧画面が表示されます。

2 番組を選択

番組情報詳細が表示されます。

「視聴予約」／「録画予約」を選択すると番組の視聴／録画を予約できます。

■番組情報一覧画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

残量	空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。

■オプションメニューの場合

1 番組情報一覧画面→[≡]

2

予約リスト	録画／視聴予約の内容を確認できます。

■コンテキストメニューの場合

1 番組情報一覧画面→番組をロングタッチ

2

録画予約	テレビ番組の録画を予約します。
視聴予約	テレビ番組の視聴を予約します。

エリアを切り替える

お使いの地域(放送エリア)によって受信チャンネルは異なります。放送エリアを登録し、お使いの地域に合わせて切り替えることができます。放送エリアは10件まで登録できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]→[≡]→[チャンネル設定]→[エリア切替]

■登録済みのエリアに切り替える場合

2 登録済みのエリアを選択

エリアが切り替わります。

■放送エリアを登録する場合

2 未登録のエリアをタップ→[OK]

3 地方を選択

4 都道府県を選択

5 地域を選択

放送局の検索が開始されます。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

6 [OK]

■エリア切替画面のメニューを利用する

1 エリア切替画面→登録済みのエリアをロングタッチ

2

表示	選択したエリアの詳細情報を表示します。
エリア情報設定	選択したエリアの再設定を行います。
チャンネル更新	**全更新** 現在登録済みの放送局を消去して更新を行います。 **追加更新** 現在登録済みの放送局にチャンネルを追加します。
エリア名変更	選択したエリアの名前を変更します。
設定リセット	選択したエリアを削除します。

画面サイズや映像・サウンドを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]→[≡]→[AV設定]**

2

AVポジション	映像･音質を設定します。
映像設定	**コントラスト** コントラストを設定します。 **黒レベル** 画面の見やすい明るさを設定します。 **色の濃さ** 色の鮮やかさを設定します。 **色あい** 肌色の見栄えを設定します。 **シャープネス** 輪郭の強弱を設定します。 **リセット** 映像設定をお買い上げ時の状態に戻します。
サウンド設定	音質を設定します。
画面サイズ設定	画面サイズを設定します。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。

■データ放送のメニューを利用する

1 **データ放送をロングタッチ**

2

データ放送全画面表示／テレビ画面表示	データ放送の表示方法を切り替えます。
データ放送トップに戻る	データ放送のトップページを表示します。

memo

◎データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報からの関連サイトへのアクセスや追加情報の取得には、パケット通信料がかかります。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報(テレビリンク)が表示される場合があります。テレビリンクを登録すると、後で関連サイトに接続できます。

- テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[テレビリンク]**

テレビリンクリスト画面が表示されます。

2 **テレビリンクを選択**

リンクコンテンツまたはHTMLコンテンツを選択した場合は、画面に従って操作してください。

■テレビリンクリスト画面のメニューを利用する

■オプションメニューの場合

1 **テレビリンクリスト画面→[≡]**

2

全件削除	テレビリンクをすべて削除します。

■コンテキストメニューの場合

1 **テレビリンクリスト画面→テレビリンクをロングタッチ**

2

削除	テレビリンクを削除します。
プロパティ	選択したテレビリンクのプロパティを表示します。

ワンセグを録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送を録画します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[テレビ視聴]→[■]

番組情報に●が表示され、録画が開始されます。

2 [■]

録画が停止します。

memo

◎ 受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎ 録画中にデータ通信サービスを行うと、ワンセグの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎ 録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。
◎ 録画保存できる最大ファイルサイズは約2GB、連続録画可能時間は約10時間です。
録画予約は23時間59分まで可能ですが、ファイルサイズが約2GBもしくは連続録画時間が約10時間になると録画は停止します。
なお、電波状態の変化によって録画と一時停止が繰り返された結果、録画開始日時から約10時間が経過しても録画が継続される場合があります。このとき、ファイルサイズが約2GBに満たない状態であっても、録画開始日時の約24時間後には録画が停止します。
◎ 保存できる件数は、99件までです。
◎ 録画中に、他のアプリケーションからmicroSDメモリカードを利用した場合、録画が失敗することがあります。
◎ 録画中は、チャンネルの切り替えはできません。
◎ 録画中に別の機能を利用したり、アプリケーションの使用履歴画面からワンセグを終了したりしても録画は継続されます(バックグラウンド録画)。
◎ 本製品で保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。
◎ ダビング10に対応していません。

コピー制御について

◎ デジタル放送で視聴・録画できる番組には、次のコピー制御信号が含まれています。
- コピー制御信号が「コピー可能」「ダビング10」「1回だけコピー可能」の番組は録画できます。
- コピー制御信号が「コピー禁止」の番組は録画できません。

◎ 録画中にコピー制御信号が変更される場合があります。「コピー禁止」の番組に変更された場合は、それまでに録画したデータを保存して、録画を中止します。

番組表を利用する

auテレビ.Gガイドを利用できます。番組表からワンセグ視聴画面の表示や視聴／録画の予約ができます。

- 視聴や予約ができるのは地上デジタル放送の番組のみです。
- 「auテレビ.Gガイドプレミアム(月額210円、税込)」にご登録いただくと、auテレビ.Gガイドのすべての機能を利用することができます。ここでは、無料で利用できる機能について説明しています。
- auテレビ.Gガイドのすべての機能を利用するには、au IDが必要になります。au IDの設定方法については、『設定ガイド』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[番組表]

番組表画面が表示されます。
ホーム画面→[アプリ]→[auテレビ.Gガイド]→[番組表]でも同様に操作できます。
番組表を初めて起動したときは、利用規約や視聴地域の設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。

2 番組を選択

番組詳細画面が表示されます。
番組情報の確認やワンセグ視聴画面の表示、視聴／録画の予約などができます。

memo

◎ホーム画面→[アプリ]→[auテレビ.Gガイド]と操作すると、auテレビ.Gガイドのページが表示されます。テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。

■番組表のメニューを利用する

1 番組表画面／番組詳細画面→[☰]

2

日付変更	番組表を表示する日付を変更します。
検索	設定した地域の番組表から番組を検索します。
地域設定	表示する番組表の地域を設定します。
auテレビ.GガイドTOPへ	auテレビ.Gガイドのトップページへ移動します。
手動更新	番組表を更新します。
予約一覧	録画／視聴予約画面が表示されます。 • 詳しくは、「テレビ番組を視聴予約／録画予約する」(▶P.171)をご参照ください。
リモート録画予約サイトトップ	本製品を使って、対応する録画機器の録画予約を行うことができます。
設定	※下記以外にバージョン情報の確認ができます。 **視聴チャンネル設定** 番組表に表示するチャンネルを設定します。 **番組詳細情報を表示する** 番組表に番組詳細情報を表示させるかどうかを設定します。 **ヘルプ** 番組表のヘルプが掲載されているサイトへ接続します。

テレビ番組を視聴予約／録画予約する

テレビ番組の視聴や録画の予約ができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[録画／視聴予約]

録画／視聴予約画面が表示されます。

2 [予約]→[手動で設定]→[視聴予約]／[録画予約]

3

予約種別	予約種別を設定します。
チャンネル	チャンネルを設定します。
開始日時	開始時刻を設定します。
終了日時	終了時刻を設定します。
番組名	番組名を登録します。
リピート	予約の繰り返しを設定します。

4 [保存]

設定した予約が表示されます。
予約をタップすると、予約内容を確認できます。

■視聴予約した時刻になると

「予約お知らせ設定」の設定に従って通知し、ステータスバーにお知らせが表示されます。設定した時刻になるとワンセグが自動的に起動して予約した番組を視聴できます。

■録画予約した時刻になると

「予約お知らせ設定」の設定に従って通知し、ステータスバーにお知らせが表示されます。設定した時刻になるとワンセグが自動的に起動して予約した番組の録画を開始します。

memo

◎終了日時になると、ワンセグは自動的に終了します。

■ 録画／視聴予約画面のメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

予約	**番組表から** 番組表からワンセグ視聴画面の表示や視聴／録画の予約ができます。 • 詳しくは、「番組表を利用する」（▶P.170）をご参照ください。 **手動で設定** チャンネル、日時などを指定して視聴／録画を予約します。
残量	空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。

■ オプションメニューの場合

1 録画／視聴予約画面→[≡]

2

予約お知らせ設定	**アラーム音** 予約時間お知らせ時にアラーム音でお知らせするかどうかを設定します。 **バイブ** 予約時間お知らせ時にバイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 **アラーム通知時間** 開始時刻のどのくらい前に予約時間をお知らせするか設定します。
予約結果	すでに終了した予約内容を確認できます。 • 予約結果を選択すると予約結果詳細を表示します。 • 予約結果をロングタッチ→[削除]／[再生]で予約結果の削除や録画したファイルの再生ができます。

■ コンテキストメニューの場合

1 録画／視聴予約画面→予約をロングタッチ

2

編集	選択した予約内容を編集します。
削除	選択した予約を削除します。

録画したテレビ番組を再生する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[録画再生]

録画ファイルリスト画面が表示されます。

2 録画データを選択

再生が開始されます。

《録画再生画面》

① **番組情報**

タップすると番組名が表示されます。

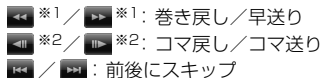
② **映像**

タップすると番組情報、操作キーなどの表示／非表示を切り替えられます。

ダブルタップすると画面サイズを切り替えられます。

ワンセグ

③ **操作キー**

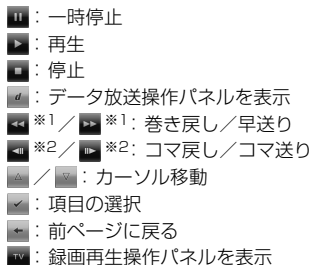
◀◀※1／▶▶※1：巻き戻し／早送り
◀II※2／II▶※2：コマ戻し／コマ送り
I◀◀／▶▶I：前後にスキップ

※1 タップするたびに、巻き戻し／早送りの速度が速くなります。
※2 一時停止時に表示されます。

④ **字幕**

⑤ **データ放送**

⑥ **再生位置**

⑦ **録画再生操作パネル／データ放送操作パネル**

II：一時停止
▶：再生
■：停止
d：データ放送操作パネルを表示
◀◀※1／▶▶※1：巻き戻し／早送り
◀II※2／II▶※2：コマ戻し／コマ送り
△／▽：カーソル移動
✓：項目の選択
←：前ページに戻る
TV：録画再生操作パネルを表示

※1 タップするたびに、巻き戻し／早送りの速度が速くなります。
※2 一時停止時に表示されます。

⑧ **現在の再生時間**

⑨ **総再生時間**

⑩ **データ放送ロック表示**

データ放送で、データ放送ロックコンテンツを表示していることを示します。

⑪ **音声言語**

⑫ **SSL表示**

データ放送で、高度なセキュリティで保護されているページを表示していることを示します。

■録画ファイルリスト画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

残量	空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。

■オプションメニューの場合

1 録画ファイルリスト画面→[≡]

2

再生モード	再生方法を切り替えます。
選択削除	録画データを選択して削除します。

■コンテキストメニューの場合

1 録画ファイルリスト画面→録画データをロングタッチ

2

ファイル名変更	録画データ名を変更します。
プロパティ	録画データのプロパティを表示します。
削除	録画データを削除します。

■録画再生画面のメニューを利用する

1 録画再生画面→[≡]

2

再生操作	**再生停止** ワンセグを終了します。 **先頭から再生** 録画データの先頭から再生します。 **スキップ(進む)** 約30秒先の映像から再生します。 **スキップ(戻る)** 約15秒前の映像から再生します。

字幕／音声設定	**字幕表示** 字幕の表示方法を設定します。 **字幕位置** 字幕の表示位置を設定します。 **字幕言語** 字幕の言語を設定します。 **音声切替** 音声の出力種別を設定します。 **音声言語** 音声の言語を設定します。
AV設定	画面サイズや映像、サウンドなどを設定できます。 • 詳しくは、「画面サイズや映像・サウンドを設定する」(▶P. 169)をご参照ください。
データ放送設定	**データ放送全画面表示** データ放送を全画面で表示します。 **データ放送トップに戻る** データ放送のトップページに戻ります。 **通信接続時確認設定** 通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 **位置情報利用設定** 位置情報を利用するかどうかを設定します。 **製造番号利用設定** 製造番号を利用するかどうかを設定します。
再生モード	再生方法を切り替えます。
プロパティ	再生中の録画データのプロパティを表示します。

ワンセグの設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[ワンセグ]→[設定]**

2

予約お知らせ設定	**アラーム音** 予約時間お知らせ時にアラーム音でお知らせするかどうかを設定します。 **バイブ** 予約時間お知らせ時にバイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 **アラーム通知時間** 開始時刻のどのくらい前に予約時間をお知らせするか設定します。
データ放送設定	**通信接続時確認設定** 通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 **位置情報利用設定** 位置情報を利用するかどうかを設定します。 **製造番号利用設定** 製造番号を利用するかどうかを設定します。 **放送局メモリ削除** 放送局メモリを削除します。
縦画面サイズ設定	縦画面の画面サイズを設定します。
オートオフ時間設定	オートオフの時間を設定します。

アプリケーション

Googleマップを利用する

Googleマップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。

- Googleマップで現在地の確認や目的地の検索などを行うには、あらかじめ「Googleの位置情報」／「GPS機能を使用」を有効にする必要があります。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページや、Googleマップ画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してGoogleマップのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[マップ]

Googleマップ画面が表示されます。
マップの新機能画面が表示された場合は、「OK」を選択するとGoogleマップ画面が表示されます。
現在地を素早く検出するために、推奨される機能を有効にするかどうかの確認画面が表示される場合があります。「設定」または「スキップ」を選択してください。「設定」を選択すると、各機能の設定画面が表示されます。

Google Latitudeを利用する

Latitudeに参加する

Google Latitudeを利用すると、地図上で友だちと位置を確認しあうことができます。

- Google Latitudeの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
- 位置情報を共有するには、Latitudeに参加して自分の位置情報を提供する友だちを招待するか、友だちからの招待を受ける必要があります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Latitude]

Latitude画面が表示されます。
現在地の共有を許可するかどうかのリクエスト通知があった場合は、通知をタップして共有リクエスト画面を表示させ、項目を選択します。
[地図表示]／[友だちリスト]と操作すると、Googleマップ画面とLatitude画面を切り替えることができます。

友だちを招待する

Latitudeに参加したときに位置情報を共有する友だちを招待します。自分が招待した友だち、または自分を招待した友だちとだけ、位置情報を共有することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Latitude]→[ ]

■ 連絡先から選択して追加する場合

2 [連絡先から選択]→連絡先を選択→[はい]

■ メールアドレスを入力して追加する場合

2 [メールアドレスから追加]→メールアドレスを入力→[送信]→[はい]

アプリケーション

招待に応じる

友だちからLatitudeで現在地を共有する招待を受けたときは、共有方法を設定できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Latitude]→[X件の新しい共有リクエスト]

Xには、招待された件数が表示されます。

2

受け入れて自分の現在地も教える	お互いの位置情報を地図上に表示して確認できるように設定します。
受け入れるが自分の所在地は教えない	自分の位置情報は共有せず、友だちの位置情報のみ確認できるように設定します。
承認しない	招待を辞退し、お互いの位置情報を共有しません。

チェックインをする

現在地周辺の店舗やビルなどを指定してチェックインすることで、具体的な現在地を表示することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Latitude]→[✓]

Google+に参加する画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

2 チェックインする場所を選択

チェックインにコメントを追加したり、選択した場所に自動的にチェックインするかどうかなどを設定できます。

3 [チェックイン]

memo

◎自動的にチェックインするように設定すると、その場所に行くだけで自動的にチェックインできます。

◎チェックインした場所から移動すると自動的にチェックアウトします。

友だちの位置情報を確認する

1 ホーム画面→[アプリ]→[Latitude]→友だちの情報を選択

友だちの詳細情報画面が表示されます。

2 [地図]

友だちの現在地を地図上で確認できます。

- 地図上での友だちの位置情報は、おおよその位置に友だちの名前と写真アイコンで示されます。

memo

◎友だちの詳細情報画面では、次の項目が表示／設定できます。
- 選択した友だちの位置までの移動経路の検索
- 位置のストリートビューの表示
- チェックインのリクエスト
- 選択した友だちとの共有設定
- 選択した友だちの削除

Google Latitudeを設定する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[Latitude]→[≡]→[現在地設定]**

2

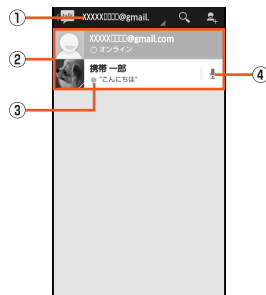
現在地送信	自分の位置情報について設定します。
ロケーション履歴	検出した位置情報を保存するかどうかを設定します。
友だちの管理	現在地を見ることができる友だちを設定します。
Latitudeからログアウト	Latitudeを終了して、Googleマップ画面を表示します。
自動チェックイン	自動的にチェックインするかどうかを設定します。
チェックイン通知	チェックインできる候補を自動的に通知するかどうかを設定します。
場所の管理	自動チェックインや非通知設定の場所を確認／変更します。

Googleトークを利用する

Googleトークに参加する

Googleトークなら、同僚や友人や家族とテキスト、音声、ビデオでいつでもチャットができます。

- Googleトークの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページや、トーク画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してGoogleトークのヘルプをご参照ください。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[トーク]**

《トーク画面》

① **アカウント**
複数のアカウントを登録している場合は、タップして切り替えることができます。

② **ステータス**
画像や名前、ステータスメッセージなどが表示されます。
相手の方の画像をタップすると、登録内容によってアプリケーションのアイコンが表示されます。

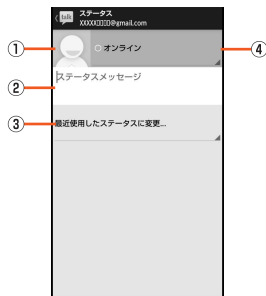
③ **ステータスアイコン**
④ **音声チャットアイコン**
タップすると、相手の方に音声チャットで発信します。

2 チャットするメンバーを選択

チャット画面が表示されます。
自分のステータスがオフラインの場合は、自分のステータスをタップしてオンラインに切り替えてからチャットするメンバーを選択してください。

3 メッセージを入力→[➤]

■ステータスを編集する

1 ホーム画面→[アプリ]→[トーク]→自分のステータスを選択

《ステータスの設定画面》

① **自分の画像**
② **ステータスメッセージ欄**
③ **最近使用したステータスに変更...**
④ **ステータス欄**

2

自分の画像	**ギャラリーから選択** 自分の画像に表示するデータを選択して登録します。 **カメラで撮影** 静止画を撮影して登録します。 **削除** 自分の画像を削除します。
ステータスメッセージ欄	ステータスメッセージを入力できます。
最近使用したステータスに変更...	最近使用したステータスメッセージに変更できます。
ステータス欄	ステータスを変更できます。

■Googleトークのメニューを利用する

1 トーク画面/チャット画面/ステータスの設定画面→[≡]

2

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

表示オプション	友だちを並べ替えます。
チャットをすべて終了	すべてのチャットを終了します。
ログアウト	Googleトークからログアウトします。
チャット終了	チャットを終了します。
オフレコにする/チャットのオフレコを解除	チャット内容の公開/非公開を設定します。
ユーザー情報	チャットするメンバーの情報を表示します。 •「ブロック」をタップすると表示しているメンバーをブロックします。
グループチャット	チャットにメンバーを追加します。
チャットの履歴を消去	チャットの履歴を消去します。

設定	Googleトークに関する設定をします。 • 詳しくは、「Googleトークを設定する」（▶P. 180）をご参照ください。
ヘルプ	ヘルプを表示します。
ご意見ご感想	Googleトークについてのご意見、ご感想を送信できます。

友だちを管理する

■新しいメンバーを追加する

Googleアカウントを持っている相手の方を追加できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[トーク]→[ ]

2 追加するメンバーのメールアドレスを入力→[完了]

■招待状を表示・承認する

招待状を受信すると、ステータスバーにお知らせアイコンが表示され、トーク画面に招待状が届いた旨のメッセージが表示されます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[トーク]→[チャットへの招待]

2 [承諾]

「ブロック」を選択すると、招待状を送信した相手の方をブロックします。

Googleトークを設定する

1 ホーム画面→[アプリ]→[トーク]→[ ]→[設定]

2 設定を変更するアカウントを選択

「トークについて」をタップすると、バージョン情報などを確認できます。

3 設定項目を選択

Googleプレイスを利用する

目的の地域の施設や店舗などをすばやく検索できます。

• Googleプレイスを利用するには、あらかじめ「Googleの位置情報」／「GPS機能を使用」を有効にする必要があります。

1 ホーム画面→[アプリ]→[プレイス]

プレイス画面が表示されます。

2 画面左上の地域情報をタップして検索する地域を設定

■カテゴリから周辺の施設を検索する場合

3 カテゴリ／周辺スポットを選択

[ ]→[検索を追加]と操作するとプレイス画面にカテゴリを追加できます。

4 検索候補を選択

■キーワードから検索する場合

3 [ ]

4 入力欄にキーワードを入力→[ ]

キーワードを入力すると、入力した文字を含む検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。表示された検索候補を直接選択することもできます。
「 」をタップするとGoogle音声検索ができます。送話口（マイク）に向かってキーワードを話してください。

5 検索候補を選択

Googleナビを利用する

Googleが提供する「Googleマップ」を利用して、現在地から目的地までのルートを検索し、ナビゲーションします。

- Googleナビを利用するには、あらかじめ「GPS機能を使用」を有効にする必要があります。
- 利用方法などの詳細については、ナビ画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してGoogleナビのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ナビ]

ナビ画面が表示されます。
初回起動時にはご利用にあたっての注意点が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

■ 音声で検索する場合

2 [目的地を音声入力]→送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

■ 入力して検索する場合

2 [目的地をキーボードで入力]→キーワードを入力→[実行]

■ 自宅を検索する場合

2 [自宅に戻る]

自宅の住所が未設定の場合は住所を入力する画面が表示されます。

■ 地図を表示する場合

2 [地図表示]

■ 目的地の履歴から検索する場合

2 目的地を選択

■ 電話帳に登録されている住所から検索する場合

2 ナビ画面を左にスライド→目的地を選択

■ スター付きの場所から検索する場合

2 ナビ画面を右にスライド→目的地を選択

Google+を利用する

現実の世界に近いかたちでウェブ上のユーザーと交流することができます。

- Google+の利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Google+画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してGoogle+のヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Google+]

Google+画面が表示されます。
初回起動時には、Google+の設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。

メッセンジャーを利用する

Google+のメッセンジャーを利用できます。

- メッセンジャーの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、メッセンジャー画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してGoogle+のヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[メッセンジャー]

メッセンジャー画面が表示されます。
初回起動時には、Google+の設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。

Playミュージックを利用する

microSDメモリカードに保存した音楽データを再生できます。

- 利用方法などの詳細については、Playミュージック画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してPlayミュージックのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Playミュージック]

Playミュージック画面が表示されます。

2 データを選択

Playムービーを利用する

Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード･インストールした動画を視聴できます。

- 利用方法などの詳細については、Playムービー画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してPlayムービーのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Playムービー]

Playムービー画面が表示されます。

2 レンタル／再生する動画を選択

YouTubeを利用する

YouTubeは、Googleの動画共有サービスです。動画の再生、検索、アップロードなどを行うことができます。

- 動画をアップロードするなど、さまざまな機能を利用するにはログインする必要があります。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページや、YouTube画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してYouTubeのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[YouTube]

YouTube画面が表示されます。
利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

2 動画を選択

ダウンロードを利用する

サイトからダウンロードしたデータの一覧を表示し、データの管理を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ダウンロード]

ダウンロードしたデータが一覧表示されます。

2 データを選択

Twitterを利用する

Twitterを利用して、「つぶやき（ツイート）」の投稿や他人のツイートの閲覧ができます。また、特定の人をフォローすることもできます。

- 利用方法などの詳細については、Twitterのホームページをご参照ください。
  http://twitter.com/

1 ホーム画面→[アプリ]→[Twitter]

2 [登録]→画面に従って操作

すでにTwitterのアカウントをお持ちの場合は、「ログイン」をタップしてください。

Facebookを利用する

Facebookを利用して、メッセージの投稿や閲覧などができます。

- 利用方法などの詳細については、Facebookのホームページをご参照ください。
  http://www.facebook.com/

1 ホーム画面→[アプリ]→[Facebook]

2 [Facebookに登録]→画面に従って操作

すでにFacebookのアカウントをお持ちの場合は、メールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をタップしてください。

Friends Noteを利用する

Friends Noteを利用して、携帯電話の連絡先やmixiのマイミク、Facebookの友人など複数の友達リストをまとめて管理することができます。電話、メール、SNSの連絡を簡単に選択できたり、複数のSNSやブログにまとめて投稿することができます。

- Friends Noteを利用するには、au IDが必要になります。au IDの設定方法については、『設定ガイド』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Friends Note]

初回起動時には許可画面や利用規約などが表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 画面に従って操作

Skype™｜auを利用する

音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）が利用できます。

- 利用方法などの詳細については、Skype™のホームページやauホームページ、Skype™｜auメイン画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してSkype™｜auのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Skype]

初回起動時にはSkype™｜auについての説明画面が表示されます。内容をご確認のうえ、[同意する]→[続行]と操作してください。

2 [アカウントの作成]→画面に従って操作

すでにSkype™のアカウントをお持ちの場合は、Skype名とパスワードを入力し、「サインイン」をタップしてください。
初めてサインインしたときは、利用規約や同期設定、操作選択画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

《Skype™ | auメイン画面》

① **メッセージ欄**
相手の方に表示するメッセージを入力します。変更する場合は、入力した後、「共有」を選択します。

② **コンタクト**
コンタクトリストを登録／表示します。Skype™に発信する場合は、相手の方を選択し、「音声通話」をタップします。

③ **電話へ発信**
一般電話に発信します。

④ **最近**
履歴を表示します。

⑤ **プロフィール**
クレジット&サービスの確認／購入や自分のプロフィールを表示／編集します。

memo

◎ 海外の一般電話に発信する場合は、別途Skype™クレジットが必要となります。Skype™クレジットは、プロフィール画面からauかんたん決済でご購入いただけます。
◎ 国内の一般電話に発信する場合は、通常のau電話として発信されます。

ニュースと天気を利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ニュースと天気]

ニュースと天気TOP画面が表示されます。
天気情報をタップすると、当日の気温、降水確率などを確認できます。また、インターネットに接続して詳細情報を確認することもできます。
ニュースをタップすると、インターネットに接続して詳細情報を閲覧できます。
ニュースと天気TOP画面→[≡]→[更新]と操作すると、最新のニュースと天気を表示します。

■ニュースと天気を設定する

1 ニュースと天気TOP画面→[≡]→[設定]

2 ※下記以外にバージョン情報が確認できます。

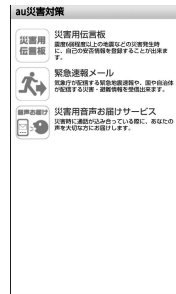
天気予報の設定	**現在地情報を使用** 位置情報を自動的に特定するかどうかを設定します。 ・現在地情報を使用するには、あらかじめ「Googleの位置情報」を有効にする必要があります。 **位置情報の設定** 現在地情報を指定して、天気予報が表示される場所を設定します。 ・都市名または郵便番号を入力→[OK]と操作すると、現在地情報を指定できます。 ・日本国内の郵便番号を入力するときは、郵便番号の後にスペースを入力し、「jp」または「Japan」を入力してください。 ・日本国内の都市名はローマ字で入力してください。 **メートル法を使用** メートル法・摂氏温度とヤードポンド法・華氏温度を切り替えます。

ニュースの設定	**ニューストピックの選択** アプリケーションで表示するトピックを設定します。 • [カスタムトピック]→カスタムトピック名を入力→[OK]と操作すると、カスタムトピックを追加できます。 • 「×」をタップするとカスタムトピックを削除できます。 • ニューストピックではカテゴリを選択します。 **記事のプリフェッチ** 短時間でアクセスするために記事を事前に読み込むかどうかを設定します。 **画像のプリフェッチ** 短時間でアクセスするために画像を事前に読み込むかどうかを設定します。 **ニュース利用規約** 利用規約が掲載されているサイトへ接続します。 **モバイル版プライバシーポリシー** モバイル版プライバシーポリシーが掲載されているサイトへ接続します。
更新の設定	**自動更新** ニュースと天気を自動更新するかどうかを設定します。 **更新間隔** 自動更新の間隔を設定します。 **ステータスの更新** 前回の更新日時を表示します。

au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービスを利用することができるアプリです。

1 ホーム画面→[アプリ]→[au災害対策]

au災害対策メニューが表示されます。

《au災害対策メニュー》

■ 災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がIS NET上から自己の安否情報を登録することが可能になるサービスです。登録された安否情報はau電話をお使いの方の他、他通信事業者の携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。

詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

1 au災害対策メニュー→[災害用伝言板]

画面に従って、登録/確認を行ってください。

memo

◎ 安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス(~ezweb.ne.jp)が必要です。あらかじめ、メールアドレスを設定しておいてください。メールアドレスの設定について詳しくは「Eメールアドレスを変更する」(▶P.110)をご参照ください。
◎ Wi-Fi®接続中は利用できません。
◎ 当社は、本サービスの品質を保証するものではありません。本サービスへのアクセスの集中や設備障害に伴う安否情報の登録にかかわる不具合、安否情報の破損、滅失などによる損害または登録された安否情報に起因する損害につきましては原因の如何によらず、一切の責任を負いかねます点、ご了解のうえご利用ください。

■緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。
お買い上げ時は、緊急速報メール(緊急地震速報および災害・避難情報)の受信設定が「受信する」に設定されています。津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた落ち着きのある行動をお願いいたします。
津波警報を受信した時は、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

1 au災害対策メニュー→[緊急速報メール]

受信ボックスが表示されます。
確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

削除	受信したメールを削除します。

設定	**緊急地震速報** 緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 **災害・避難情報** 災害・避難情報および津波警報を受信するかどうかを設定します。 **音量** 受信音の音量を設定します。 **バイブ** 受信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。 **マナー時の鳴動** マナーモード設定中は、マナーモードの設定でお知らせするかどうかを設定します。 **緊急地震速報** 緊急地震速報の受信音やバイブレータの動作を確認します。 **災害・避難情報** 災害・避難情報および津波警報の受信音やバイブレータの動作を確認します。

memo

◎ 日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
◎ 緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
◎ 電源を切っているときや通話中は、緊急速報メールを受信できません。
◎ SMS(Cメール)/Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎ 受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎ 緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
◎ お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/

緊急地震速報について

◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒〜数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。

津波警報について

◎津波警報とは、気象庁から配信される津波警報（大津波、津波）を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。

災害・避難情報について

◎災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。

■ 災害用音声お届けサービスを利用する

災害用音声お届けサービスとは、大規模災害時にスマートフォンで音声を録音し、安否を届けたい方へ音声メッセージとしてお届けするサービスです。

1 au災害対策メニュー→［災害用音声お届けサービス］

■ 音声を送る（送信）

「声をお届け」を選択し、「①お届け先を選択※」→「②お届けしたい声を録音」の順で操作してください。

※お届け先は、電話帳からも選択可能です。

■ 音声を受け取る（受信）

音声メッセージが届いたことが、ポップアップ画面、もしくは、SMS（Cメール）で通知されます。音声メッセージを受信（ダウンロード）し、再生することで、聞くことができます。

- 受け取る相手が災害用音声お届けサービスに対応したau災害対策アプリを立ち上げていないスマートフォンや、au携帯電話の場合、SMS（Cメール）でお知らせします。
- SMS（Cメール）で通知された場合、au災害対策アプリに情報は保存されません。

memo

◎音声メッセージの送受信は、3Gネットワークのみで利用可能です。無線LAN（Wi-Fi®）通信などは無効にしてご利用ください。
◎音声メッセージは最大30秒の録音が可能です。
◎au携帯電話間のみ、音声メッセージのやりとりが可能です（他通信事業者の携帯電話との相互利用は2013年春以降を予定しています）。
◎メディアの音量を小さくしている、もしくはマナーモードに設定している場合、音声を聞き取れない場合があります。
◎microSDメモリカードが挿入されていない、またはmicroSDメモリカードに空き容量が無い場合は、音声メッセージが保存・再生できない場合があります。
◎音声メッセージの受信に対応していない端末があります。詳しくはauホームページをご覧ください。

メーカーアプリを利用する

アプリケーションのダウンロードや閲覧などのさまざまなサービスを利用することができます。

1 ホーム画面→［アプリ］→［メーカーアプリ］

初回起動時には利用規約が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

2 サービスを選択

電子書籍 GALAPAGOSを利用する

新聞や雑誌、書籍などの電子書籍を購入、閲覧できます。

- 電子書籍 GALAPAGOSのすべての機能を利用するには、ユーザー登録が必要になります。ユーザー登録や利用方法などの詳細については、デスク画面→[ツール]→[マニュアル]と操作して電子マニュアルをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電子書籍 GALAPAGOS]

ユーザー登録画面が表示されます。画面に従って操作してください。以前にユーザー登録し、ログイン済みの場合は、デスク画面が表示されます。
初回起動時には利用時のご注意が表示されます。内容をご確認のうえ、「OK」を選択してください。

Documents To Goを利用する

Microsoft Word(.doc/.docx)やExcel(.xls/.xlsx)、PowerPoint(.ppt/.pptx)などのドキュメントを表示することができます。

- ドキュメントの編集や新規作成、PDFの表示機能などを利用するには、完全版の購入が必要になります。ここでは、本製品をお買い上げ時に利用できる機能について説明しています。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Documents To Go]

Documents To Goのメイン画面が表示されます。
初回起動時には、使用許諾や登録操作の画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 ファイルの種類を選択

：上の階層を表示
：削除／プロパティ表示するファイルを選択
：選択したファイルを削除
：選択したファイルのプロパティ

3 ファイルを選択

memo

◎ 機能利用時に完全版の購入が必要な場合は、その旨が表示されます。

■ ドキュメントのメニューを利用する

1 ドキュメント表示中に[▤]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ファイル	ドキュメントを閲覧したり、閉じたりします。
編集	ファイルの種類によっては編集機能の一部が利用できます。
表示	ドキュメント内の目次やワークシートなどを表示します。
行	行の選択や表示/非表示を設定します。
列	列の選択や表示/非表示を設定します。
環境設定	Documents To Goの利用環境を設定します。
ファイルプロパティ	ファイルのプロパティを表示します。
ヘルプ	**更新チェック** バージョンアップの更新の有無を確認できます。 **登録** 利用者情報を登録します。 • 利用者情報の登録が完了していない場合に表示されます。 **バージョン情報** 利用中のバージョンを確認できます。

■ Documents To Goを設定する

1 Documents To Goのメイン画面→[▤]→[設定]

2

バージョン情報	利用中のバージョンを確認できます。
登録	利用者情報を登録します。 • 利用者情報の登録が完了していない場合に表示されます。

更新チェック	バージョンアップの更新の有無を確認できます。
ご意見をお聞かせください	アプリケーションの作成元に意見や感想などを送信できます。
詳細オプション	**最後の場所を記憶する** 「ローカルファイル」を開くときに、最後に開いたフォルダの階層が表示されます。

Google Playを利用する

Googleが提供するGoogle Playから便利なツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションを、ダウンロード・インストールして利用できます。

- Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Google Play画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Playストア]

Google Play画面が表示されます。
初回起動時には利用規約などが表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

■アプリケーションを検索してインストールする

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。
- 有料のアプリケーションをダウンロードするには、Googleチェックアウトアカウントを作成する必要があります。

1 Google Play画面→アプリケーションを選択

■無料のアプリケーションの場合

2 [インストール]/[ダウンロード]→[同意してダウンロード]

アプリケーションのダウンロード・インストールが開始されます。

■有料のアプリケーションの場合

2 価格をタップ→[同意して購入]

アプリケーションの初回購入時は、Googleチェックアウト支払い請求サービスにログインする必要があります。画面に従って操作してください。

- 選択したアプリケーションによって操作方法が異なる場合があります。

memo

◎インストールする前にアプリケーションの情報をご確認ください。インストールに承諾すると、アプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションをインストールするときは、特にご注意ください。
◎Googleチェックアウト支払い請求サービスにログインすると、Googleチェックアウトパスワードが記憶されます。「画面のロック」を設定し、セキュリティを確保してください。

■返金を請求する

購入後一定時間内であれば返金を請求することができます。クレジットカードには課金されず、アプリケーションは本製品からアンインストールされます。

- 返金請求は、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度購入したアプリケーションに対して返金請求をし、同じアプリケーションを再度購入した場合には、返金請求はできません。

au Marketを利用する

auがおすすめするAndroidのアプリケーションをインストールできます。

- 一部の機能を利用するにはau IDを設定する必要があります。au IDの設定方法については、『設定ガイド』をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[au Market]

au Market画面が表示されます。
初回起動時にはご利用にあたっての注意点が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

memo

◎ au Marketを利用する際は、利用規約に従ってご使用ください。アプリケーションのダウンロード方法、有料アプリの決済方法はau Marketの配信元によって異なります。

GREEマーケットを利用する

GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリケーションです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[GREEマーケット]

GREEマーケット画面が表示されます。
画面内のコーナーから利用したいゲームなどを探すことができます。

memo

◎ GREEマーケットで探したゲームを利用するには、GREEの会員登録が必要となる場合があります。

アプリケーションを制限する

お子様にも安心・安全にスマートフォンをご利用いただけるよう、保護者がお子様に使わせたくないアプリケーションや、Wi-Fi®通信などの端末機能を制限できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[安心アプリ制限]

初めて起動したときは、利用規約に同意するかどうかの確認画面とデバイス管理者を有効にする画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 パスワードを入力→パスワードを再入力→[OK]

3 秘密の質問を選択して答えを入力→[OK]

4

制限設定	制限する機能やアプリケーションを選択します。
管理MENU	パスワードの変更など「安心アプリ制限」について設定します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

au Wi-Fi接続ツールを利用する

au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。また、「かんたん接続」搭載の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。

- 利用方法などの詳細については、au Wi-Fi接続ツール画面→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[au Wi-Fi接続ツール]

au Wi-Fi接続ツール画面が表示されます。
初回起動時には、許可画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 [初期設定]→画面に従って操作

auお客さまサポートを利用する

au電話の契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できる他、auお客さまサポートウェブサイトへアクセスして料金プランやオプションサービスなどの申込変更手続きができます。

- 利用方法などの詳細については、auお客さまサポートアプリ起動中に[≡]→[ヘルプ]と操作してauお客さまサポートのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]

初回起動時は設定メニューが表示され、アカウント設定および自動更新設定が行えます。アカウントを設定せずに利用する場合は、「「サポートID」を設定せずに利用する」を選択します。
サポートIDの新規取得は、auお客さまサポートウェブサイト（**https://cs.kddi.com/**）にて行えます。
利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

2

確認する	au電話の契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できます。
変更する	au電話の契約内容を変更できます。
サポート&サービス	安心セキュリティパックを利用します。 • 詳しくは、「安心セキュリティパックでできること」（▶P. 191）をご参照ください。
調べる	au Q&Aプラスを検索できます。

memo

◎ 画面下部の「MENU」をタップすると、各種お問い合わせ先窓口や設定メニューなどが表示されます。「MENU」が表示されていない場合は「≡」をタップします。

安心セキュリティパックを利用する

安心セキュリティパックでできること

「3LM Security」「リモートサポート」「ウイルスバスター™モバイル for au」の3種類のアプリケーションを利用して、Androidスマートフォンの安心・安全をトータルでサポートします。

- 安心セキュリティパックは有料サービスです。
- 安心セキュリティパックを利用するには、あらかじめ、auお客さまサポートを登録しておいてください。auお客さまサポートについて詳しくは、「auお客さまサポートを利用する」（▶P. 191）をご参照ください。

memo

安心セキュリティパックの位置検索をご利用いただくにあたって
◎ 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
ご注意
◎ サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。
◎ 「GPS機能を使用」を無効にしていると位置情報が通知されません。
◎ ご契約いただいているau ICカードの情報と利用開始設定時のau ICカードの情報が一致している端末の検索ができます。

■ 3LM Security

- 本製品を盗難・紛失された場合に、本体とmicroSDメモリカード内のデータを削除することができます。データを削除する場合には、お客さまセンターにご連絡ください。
- 本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。また、遠隔操作でロックを解除することもできます。
- 「3LM Security」を起動したときや本製品が遠隔ロックされたときなどは、端末の位置情報がサーバに送信されます。また、常に位置情報を送信するように設定することもできます。
- 定期的に本製品の端末情報をサーバに送信します。

■リモートサポート

- 携帯電話の操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレータがお客様の携帯電話の画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

■ウイルスバスター™モバイル for au

- 不正アプリ対策：アプリのインストール時にファイルをスキャンして、不正アプリのインストールを防止します。また、インストール済みアプリを手動でスキャンして削除することもできます。
- WEBフィルタ：ギャンブルや出会い系サイトなど、青少年に不適切なサイトへのアクセスをブロックします。
- WEB脅威対策：ウイルス、不正アプリの配布元サイトや、フィッシング詐欺サイトなど不正サイトへのアクセスを未然にブロックします。
- 着信ブロック／SMSブロック：迷惑電話やSMSの着信拒否だけでなく、特定のキーワードを含むメッセージをブロックすることもできます。

3LM Securityを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[3LM Security]→[個人向け設定]

ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]→[サポート&サービス]→[安心セキュリティパック]→[3LM Security]→[個人向け設定]でも同様に操作できます。
初回起動時には3LM Securityの利用規約画面が表示されます。内容をご確認のうえ、[同意します]→[有効にする]と操作してください。

リモートサポートを利用する

1 お客さまセンターまでお問い合わせ

2 ホーム画面→[アプリ]→[リモートサポート]

ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]→[サポート&サービス]→[安心セキュリティパック]→[リモートサポート]でも同様に操作できます。

3 [同意する]

4 オペレータの指示に従って操作

ウイルスバスター™モバイル for auを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ウイルスバスター]

ホーム画面→[アプリ]→[auお客さまサポート]→[サポート&サービス]→[安心セキュリティパック]→[ウイルスバスター モバイル for au]でも同様に操作できます。
初回起動時には、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。また、Googleアカウントがセットアップされていない場合は、Googleアカウントをセットアップする旨のメッセージが表示されますので、画面に従って操作してください。

2 項目を選択

3 画面に従って操作

memo

◎WEBフィルタは、Android標準ブラウザのみ有効です。その他のブラウザをイントールしている場合は、「安心アプリ制限」で利用制限してください。

auスマートパスを利用する

auスマートパスは、月額390円(税込)で、500以上のアプリケーション取り放題、auスマートパス会員様限定のお得なクーポンやプレゼント、大切な静止画や動画・電話帳のお預かりサービス、セキュリティアプリなど、スマートフォンを安心・快適にご利用いただけるサービスです。

- 利用方法などの詳細については、auスマートパストップページから「ヘルプ」をタップしてヘルプをご参照ください。
- ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。

1 ホーム画面→[アプリ]→[auスマートパス]

- auスマートパスにご登録いただいてない場合は、ページトップにある「会員ログイン(非会員 新規登録)」を選択し、au IDとパスワードを入力後、利用規約の内容をご確認のうえ、「利用規約に同意」をタップしてください。au IDをお持ちでない場合は、au IDを取得してください。

2

アプリ取り放題	500以上のアプリケーションからお好きなアプリケーションを好きなだけダウンロードいただくことができるサービスです。
クーポン&プレゼント	auスマートパス会員様限定のお得なクーポンやプレゼントなどを紹介しています。
データお預かり	大切な静止画や動画、電話帳を簡単・安心に預けることができるサービスです。
セキュリティ	大切な情報をしっかりガードする、安心の強力セキュリティアプリです。

memo

◎ 画面下部の「お問い合わせ」をタップすると、各種お問い合わせ先窓口を表示できます。
◎ サービスを解約された場合、すべてのサービスが利用できなくなります。ダウンロードしたアプリケーションについてはサービス解約後、自動的に消去されます。解約後はご利用いただけません。
◎ アプリケーションなどによりお客様が操作していない場合でも自動的にパケット通信が行われる場合があります。
◎ ご利用になれるコンテンツは機種によって異なる場合があります。
◎ 各コンテンツは予告なく終了、または内容が変更になる場合があります。

auサービスリストを利用する

本製品でご利用いただけるサービスやサポート、ツールなどのWebページを表示したり、アプリケーションをダウンロードしたりできます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[auサービスリスト]

初回起動時には、許可画面と利用規約画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 利用する項目を選択

各項目のWebページなどを表示します。画面に従って操作してください。

ツール

モバイルライトを利用する

1 ウェルカムシート（ロック画面）→▲（長押し）

モバイルライトが点灯します。
モバイルライト点灯中にウェルカムシート（ロック画面）を操作または、いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

memo

◎モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にモバイルライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

スクリーンショットを撮影する

表示中の画面を撮影できます。

1 ⏻＋▼（長押し）

効果音が鳴り、撮影したデータがmicroSDメモリカードに保存されます。

memo

◎アプリケーションによっては全部または一部が保存できない場合があります。

エコ技設定を利用する

3種類のモード（標準、技あり、お助け）をワンタッチで切り替えて、利用シーンに応じて電池の消耗を抑えることができます。また、モードごとに設定を変更して省エネ効果を調整することもできます。（「お助け」モードは、設定を変更することができません。）

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［省エネ設定］

エコ技設定についてのお知らせ、現在の端末の設定を「標準」モードの設定に反映するかどうかの確認画面が表示されます。「いいえ」または「はい」を選択してください。

《エコ技設定画面》

① **節約された待受時間**

② **電池使用量の推移**

タップすると、電池使用量の詳細が表示されます。

③ **モード**

タップして「標準」／「技あり」／「お助け」を切り替えます。お買い上げ時は、「標準」モードが選択されています。

④ **編集／確認**

タップすると各モードの設定を編集／確認できます。

⑤ **ecoレベル**
レベルが高いほど省エネ効果が高くなります。

⑥ **省エネ待受設定**
「省エネ待受」で動作を制限するアプリケーションを選択します。

memo

◎アプリケーションによっては、エコ技設定を行うと正しく動作しない場合があります。

◎定期的に通信をするアプリケーションの中には、「標準」モードに戻しても通信を開始しないものがあります。この場合は本製品を再起動してください。

■設定項目と初期設定一覧

■設定項目

項目	概要
省エネ待受	スリープモード中のアプリケーションの動作を制限します。
Wi-Fi	Wi-Fi®の利用について設定します。
省エネWi-Fi	Wi-Fi®利用時の電池消耗を抑えることができます。
Bluetooth	Bluetooth®の利用について設定します。
GPS機能を利用	位置情報の利用について設定します。
画面の明るさ	画面の明るさについて設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
アニメーション	画面が切り替わるときのアニメーション表示を設定します。
バックライト点灯	バックライトの点灯時間を設定します。
ダイヤルパッド操作音	電話番号やプッシュ信号入力時の操作音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューやアイコン選択時の操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面のロック／ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	タッチキーをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
自動同期	アプリケーションが自動的にデータを同期するかどうかを設定します。
なめらか	画面をなめらかに縦スクロールするかどうかを設定します。
カメラ高速起動	カメラを高速で起動させるかどうかを設定します。 • お買い上げ時に設定されているホームアプリを切り替えると、カメラを高速で起動させることができない場合があります。

■初期設定

- ON：モードが切り替わったときに機能を有効にします。
- OFF：モードが切り替わったときに機能を無効にします。
- KEEP：モードが切り替わったときでもモード変更前の状態を維持します。

項目	標準	技あり	お助け
省エネ待受	OFF※	ON	ON※
Wi-Fi	OFF	KEEP	OFF※
省エネWi-Fi	OFF※	ON	ON※
Bluetooth	OFF	KEEP	OFF※
GPS機能を利用	OFF	KEEP	OFF※
画面の明るさ	アウトドアビュー：有効 明るさを自動調整：有効 エコバックライトコントロール：無効	アウトドアビュー：有効 明るさを自動調整：有効 エコバックライトコントロール：有効	最小※
画面の自動回転	ON	KEEP	OFF※

項目	標準	技あり	お助け
アニメーション	すべてのアニメーション	アニメーションなし	なし※
バックライト点灯	30秒	15秒	15秒※
ダイヤルパッド操作音	OFF	OFF	OFF※
タッチ操作音	OFF	OFF	OFF※
画面ロックの音	OFF	OFF	OFF※
タッチ操作バイブ	ON	OFF	OFF※
自動同期	ON	KEEP	OFF※
なめらか	ON※	OFF	OFF※
カメラ高速起動	ON	KEEP	OFF※

※ 設定を変更することはできません。

■ 電池残量によってモードを切り替える

電池残量の変化に応じて自動的にモードを切り替えることができます。

1 エコ技設定画面→[電池残量]→[電池残量指定]

2

切替電池残量	電池残量が少なくなったときにモードの切り替えを行う電池残量を設定します。
切替モード選択	「切替電池残量」で指定した電池残量になったときに、どのモードに切り替えるかを設定します。
回復時切替電池残量	電池残量が回復したときにモードの切り替えを行う電池残量を設定します。
回復時切替モード選択	「回復時切替電池残量」で指定した電池残量になったときに、どのモードに切り替えるかを設定します。

■ 指定した時刻にモードを切り替える

指定した時刻に自動的にモードを切り替えることができます。

1 エコ技設定画面→[切替時刻]

2 切替時刻を選択

3

切替時刻	モードを切り替える時刻を設定します。
切替モード選択	「切替時刻」で指定した時刻になったときに、どのモードに切り替えるかを設定します。

4 [↩]

5 [OFF]／[ON]

memo

◎ 切替時刻に電源が入っていない場合、モードは切り替わりません。

◎「切替電池残量」の設定に従ってモードが切り替わった後、「回復時切替電池残量」で設定した電池残量に回復するまでの間は、切替時刻になってもモードは切り替わりません。その後、「回復時切替電池残量」で設定した電池残量に回復した場合は、「回復時切替モード選択」で設定したモードに切り替わります。

クイック検索ボックスを利用する

キーワードを入力して検索する

本体内やウェブサイトの情報を検索できます。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページや、クイック検索ボックス画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してGoogle検索のヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→各シートの先頭で下にスライド→クイック検索ボックスの検索入力欄をタップ

クイック検索ボックス画面が表示されます。
ホーム画面→[アプリ]→[検索]でも同様に操作できます。
初回起動時には、利用規約や位置情報の使用を許可するかどうかの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

2 入力欄にキーワードを入力

入力した文字を含むアプリケーションや検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／[閉じる]

ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。
一覧からアプリケーションを選択した場合は、アプリケーションが起動します。

memo

◎一覧表示された項目の「⇖」をタップすると、選択した項目をキーワードに入力して再検索します。

■ クイック検索ボックスを設定する

1 クイック検索ボックス画面→[≡]→[設定]

2

検索対象	検索対象を設定します。
Google検索	※ 下記以外に利用規約やオープンソースライセンスを確認できます。 **Googleアカウント** 複数のGoogleアカウントを設定している場合は、アカウントを選択できます。 **ウェブ履歴を使用** セットアップしたGoogleアカウントのブラウザの閲覧履歴を利用するかどうかを設定します。 **ウェブ履歴の管理** セットアップしたGoogleアカウントのブラウザの閲覧履歴を管理します。 **端末上の検索履歴を消去する** 検索履歴をすべて削除します。 **現在地情報を使用** 位置情報をGoogleサービスなどで使用するかどうかを設定します。 **google.comで検索** ローカルドメインで検索するかどうかを設定します。

Google音声検索を利用する

検索するキーワードを音声で入力できます。

1 ホーム画面→各シートの先頭で下にスライド→クイック検索ボックスの[ ]

音声検索画面が表示されます。

2 送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

検索候補が一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択

ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。

■Google音声検索のメニューを利用する

1 音声検索画面→[ ]

2

言語	音声入力する言語を設定します。
セーフサーチ	音声入力で検索する場合に、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのWebページを規制するレベルを設定します。
不適切な語句をブロック	音声認識した語句の中で、不適切なものを非表示にするかどうかを設定します。

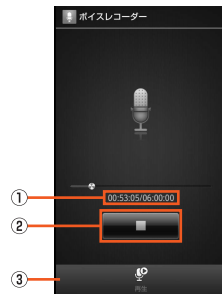
ボイスレコーダーを利用する

録音する

音声を録音できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[ボイスレコーダー]

2 [ ]

録音開始音が鳴り、録音が開始します。

《ボイスレコーダー画面(録音中の場合)》

① **現在の録音時間/最大録音時間**

② **録音/停止**

録音を開始/停止します。

③ **再生**

ボイスデータを再生します。

3 [ ]

録音停止音が鳴り、録音が停止します。録音したボイスデータは自動的に保存されます。

memo

◎録音中に着信があった場合は、録音を停止してデータを保存します。

再生する

1 ホーム画面→[アプリ]→[ボイスレコーダー]→[再生]

録音を行った直後では、録音したボイスデータが再生されます。

2 ボイスデータを選択

再生が開始されます。

《ボイスプレイヤー画面(再生中の場合)》

① **再生位置**

② **現在の再生時間/全再生時間**

③ **基本操作**

▶/⏸:再生/一時停止

◀◀:1秒戻し、ロングタッチで巻き戻し

▶▶:1秒送り、ロングタッチで早送り

④ **録音**

ボイスレコーダー画面に切り替わります。

⑤ **ファイル**

コンテンツマネージャーのコンテンツ表示画面に切り替わります。

■ボイスプレイヤー画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

送信	選択したデータを他の機器に送信します。
削除	選択したデータを削除します。

■オプションメニューの場合

1 ボイスプレイヤー画面→[≡]

2

詳細情報	選択したデータの詳細情報を表示します。

memo

◎コンテンツマネージャーのコンテンツ表示画面でボイスデータをロングタッチすると、ボイスプレイヤー以外のアプリでのデータ再生や詳細情報の確認ができます。

メモ帳を利用する

メモ帳を登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[メモ帳]→[新規作成]

2 メモを入力→[保存]

メモ帳を確認する

1 ホーム画面→[アプリ]→[メモ帳]

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモを選択

メモ帳内容表示画面が表示されます。
「編集」を選択すると、登録済みのメモ帳を編集できます。

■ メモ帳一覧画面／メモ帳内容表示画面のメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

送信	選択したメモ帳を他の機器に送信します。

■ オプションメニューの場合

1 メモ帳一覧画面／メモ帳内容表示画面→[≡]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

メモ検索	キーワードを入力してメモ帳を検索します。 • 全角／半角50文字まで入力できます。
メール本文へ挿入	メモ帳の内容をメールの本文に挿入してメールを作成します。
.txtに変換	メモ帳の内容をテキストデータとしてmicroSDメモリカードに保存します。
文字サイズ設定	文字サイズを変更します。

■ コンテキストメニューの場合

1 メモ帳一覧画面→メモをロングタッチ

2

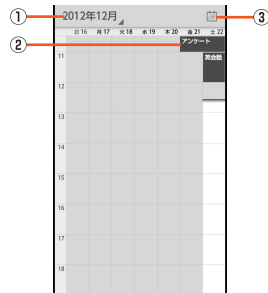
編集	メモ帳の内容を編集します。
赤外線送信	赤外線でメモ帳を送信します。
Bluetooth送信	Bluetooth®でメモ帳を送信します。
IC送信	IC通信でメモ帳を送信します。
メールへ添付	メモ帳をvNoteデータとして添付してメールを作成します。
メール本文へ挿入	メモ帳の内容をメールの本文に挿入してメールを作成します。
.txtに変換	メモ帳の内容をテキストデータとしてmicroSDメモリカードに保存します。
削除	メモ帳を削除します。

カレンダーを利用する

カレンダーを表示する

カレンダーを1ヶ月／1週間／1日単位で表示することができます。

- カレンダーの利用にはアカウントが必要です。初回利用時に表示されるアカウント追加画面でアカウントを設定してください。
- 「アカウントと同期」を利用して、サーバに保存されたカレンダーと本体内のカレンダーを同期できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]

《カレンダー画面(1週間表示)》

① **月日表示**
タップするとカレンダーの表示を変更したり登録されている予定リストを表示します。
② **予定**
登録されている予定が表示されます。
登録した予定の期間などによって表示は異なります。
③ **現在の日時**
タップすると現在の日時を表示します。

memo

◎ 1ヶ月表示の場合、今日の日付が白色で表示されます。

予定を新規登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]→[≡]→[予定を作成]

予定を作成する日時をタップ→[新しい予定を追加]／[＋]と操作しても予定を作成できます。

2

アカウント名	予定を登録するカレンダーのアカウント名が表示されます。複数のカレンダーを設定している場合、予定を登録するカレンダーを選択できます。
タイトル	予定のタイトルを入力します。
場所	予定の場所を入力します。
開始	開始日時を設定します。
終了	終了日時を設定します。 • 終了日時は開始日時より前には設定できません。
終日	予定を終日に設定します。 • 終日を設定していない場合は、タイムゾーンを設定できます。
ゲスト	登録する予定に招待する人のメールアドレスを入力します。 • 「,」で区切って、複数入力できます。 • 予定の登録が完了すると、入力した宛先に予定データを添付したメールが送信されます。
説明	予定の内容を入力します。
繰り返し	予定の繰り返しを設定します。
通知	予定開始日時からどのくらい前に通知するかを設定します。また、通知方法も設定できます。 • 「通知を追加」／「✕」をタップすると、通知設定を追加／削除できます。通知しない場合は通知設定を削除してください。
外部向け表示	外部向け表示を設定します。
公開設定	公開する範囲を設定します。

3 [完了]

予定を確認／編集する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]

2 予定を選択

3

(編集アイコン)	登録した予定を編集します。
(削除アイコン)	予定を削除します。

ツール

カレンダー画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]

■ オプションメニューの場合

2 [≡]

3

予定を作成	▶P.203「予定を新規登録する」
更新	カレンダーを更新します。
検索	予定を検索します。
表示するカレンダー	表示するカレンダーや同期するカレンダーを設定します。
設定	**全般設定** ▶P.204「カレンダーを設定する」 **アカウント名** 登録したアカウント名が表示されます。 • タップすると、カレンダーの表示や同期の設定を変更できます。 **カレンダーについて** カレンダーのバージョンについて表示します。

■ コンテキストメニューの場合

2 日時をロングタッチ

3

新しい予定	予定を新規登録します。 • 詳しくは、「予定を新規登録する」(▶P.203)をご参照ください。

カレンダーを設定する

1 ホーム画面→[アプリ]→[カレンダー]→[≡]→[設定]→[全般設定]

2

辞退した予定を非表示	辞退した予定を非表示にします。
第何週かを表示	現在表示している週が何週目かを表示するかどうかを設定します。
週の開始日	週の開始日を設定します。
自宅タイムゾーン	渡航先でも自宅のタイムゾーンでカレンダーと予定時刻を表示するかどうかを設定します。
自宅タイムゾーン	自宅のタイムゾーンを設定します。
検索履歴を消去	検索履歴を消去します。
通知	登録した予定を通知するかどうかを設定します。
着信音の選択	予定通知時の音を設定します。
バイブレーション	予定通知時のバイブレータの動作を設定します。
ポップアップ通知	ポップアップで通知するかどうかを設定します。
デフォルトの通知時間	予定入力項目の「通知」にあらかじめ入力される時間を設定します。

memo

◎「アカウントを追加」をタップすると、カレンダーに表示するアカウントを追加できます。

世界時計／アラーム／ストップウォッチ／タイマーを利用する

世界各地の都市の時刻を確認する

世界各地の時刻を10都市まで表示できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[時計]→[世界時計]

世界時計画面が表示されます。

2 [追加する]→確認する都市を選択

世界時計画面に選択した都市が表示されます。
都市選択中に[≡]→[アイウエオ順]／[タイムゾーン順]と操作すると、表示順を切り替えることができます。

■ 世界時計のメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

削除	表示している都市を選択して削除します。
ソート	表示している都市の表示位置を変更します。 • 移動する都市をロングタッチ→移動する位置にドラッグして、指を離す→[決定]と操作すると、都市を移動できます。

■ オプションメニューの場合

1 世界時計画面→[≡]

2

追加	表示する都市を選択して追加します。

■ コンテキストメニューの場合

1 世界時計画面→都市をロングタッチ

2

都市の変更	表示する都市を選択して変更します。
サマータイム切り替え	時刻をサマータイムで表示するかどうかを設定します。
削除	選択した都市を削除します。

memo

◎ サマータイムに切り替えた都市には、時計の右下に ☀ が表示されます。サマータイムの期間により、時刻が正確に表示されない場合があります。

アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[時計]→[アラーム]

アラーム画面が表示されます。

2 アラームを選択

3

名称	全角／半角16文字まで入力できます。
アラーム設定	アラームを有効にするかどうかを設定します。
時刻	お知らせする時刻を設定します。 • アラーム設定が無効の場合、時刻を設定すると自動的にアラーム設定が有効になります。
鳴動時間	アラームの鳴動する時間を設定します。
繰り返し	アラームの繰り返しを曜日などで指定します。 • 毎日アラームを鳴動させたい場合は、「曜日」の設定ですべての曜日を選択します。

アラーム音	アラーム音を設定します。
スヌーズ設定	スヌーズを有効にするかどうかを設定します。 • 有効にするとスヌーズを解除するまで、設定した間隔と回数に応じてアラーム音が鳴ります。
スヌーズ間隔	スヌーズの間隔を設定します。
スヌーズ回数	スヌーズの回数を設定します。
バイブレータ設定	バイブレータを有効にするかどうかを設定します。

memo

◎アラーム編集中に[リセット]→[OK]と操作すると、編集中のアラーム設定をリセットできます。
◎アラーム画面でアラームをロングタッチ→[リセット]→[OK]と操作すると、選択したアラーム設定をリセットできます。

アラームを設定した時刻になると

◎アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。「停止」を下にスライドするか「」をタップ、または／／を押すとアラームは停止します。
◎電源が入っていない場合は、アラームは鳴りません。
◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

スヌーズを設定すると

◎アラーム鳴動中に「スヌーズ」を下にスライドするか「」をタップ、または／／を押すと、アラーム音やバイブレータの鳴動が停止します（スヌーズは解除されません）。
スヌーズを解除してアラームを停止するには、「停止」を下にスライドします。
アラーム音やバイブレータの鳴動が停止している場合にスヌーズを解除するときは、「解除」を下にスライドします。

■アラームの鳴動方法を設定する

1 アラーム画面→[設定]

2

マナーモード時設定	マナーモード設定中にアラーム音を鳴らすかどうかを設定します。
祝日設定	繰り返し設定の休日とする祝日を設定します。
曜日設定	繰り返し設定の休日とする曜日を設定します。
プライベート休日設定	休日名称と日付を入力して、繰り返し設定の休日とする日を設定します。
アラーム音量	音量を設定します。

ストップウォッチで時間を計る

1/10秒単位で59分59秒9まで計測できます。最大99件のラップタイム（各区間の経過時間）／スプリットタイム（合計経過時間）を記録できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[時計]→[ストップウォッチ]

2 [スタート]

「ラップ」を選択するたびに、区間ごとのラップタイム／スプリットタイムを記録し、一覧表示します。
計測中に「ストップ」／「スタート」で計測を一時停止／再開できます。
また、「リセット」で計測中の記録をすべて破棄します。

memo

◎計測したラップタイム／スプリットタイムが99件を超えると、最も古いラップタイム／スプリットタイムから自動的に削除されます。

タイマーで時間を計る

最大59分59秒までタイマーを設定できます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[時計]→[タイマー]

タイマー画面が表示されます。

2 時間欄を選択→時間を選択→[OK]→[スタート]

カウントダウンを開始します。
カウントダウン中に「ストップ」/「スタート」で一時停止/再開できます。また、カウントダウンを開始した後で「リセット」をタップすると、カウントダウンをやり直すことができます。
「10秒」「1分」「5分」「10分」を選択すると、カウントダウン中でもタイマーの時間を増やすことができます。

memo

◎アラーム鳴動中にタイマー終了時刻になった場合は、アラームの鳴動が終了してからタイマーが鳴動します。

タイマーのメニューを利用する

■ アクションメニューの場合

設定	**アラーム音** アラーム音を設定します。 **バイブレータ設定** バイブレータを有効にするかどうかを設定します。

■ オプションメニューの場合

1 タイマー画面→[≡]

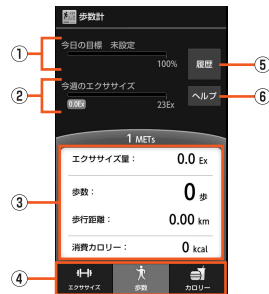
2

時間入力	タイマーの時間を選択します。

歩数計を利用する

本体に内蔵された加速度センサーで歩数をカウントし、エクササイズ量(身体活動量)、歩行距離、消費カロリーなどを表示します。また、歩数の履歴をグラフで表示して、時間別や日別、週別で比較することもできます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[歩数計]

歩数計が無効の場合は、利用確認画面が表示されます。[はい]→[歩数計ON]と操作して、歩数計を有効にしてください。
「ユーザー情報」が未入力の場合は、歩数計を有効に設定することができません。[はい]→[ユーザー情報]→ロックを解除→ユーザー情報を登録→[↩]→[歩数計ON]と操作してください。

《歩数計画面》

① **今日の目標**

② **今週のエクササイズ**

1週間のエクササイズ量が表示されます。

③ **今日の歩数情報**

エクササイズ量/歩数・歩行距離/消費カロリーなどについて表示されます。

④ **タブ**
タップすると、今日の歩数情報の表示内容が切り替わります。

⑤ **履歴**
タップすると時間別／日別／週別／月表示単位で履歴を表示します。

⑥ **ヘルプ**
タップすると歩数計ヘルプ一覧が表示されます。

memo

◎歩数計画面の計測項目について詳しくは「ヘルプ」をご参照ください。
◎履歴のデータは、約2年分保存され、2年分を超えた場合は、最も古いデータから自動的に削除されます。
◎歩行開始直後は、誤カウントを防ぐため歩行を開始したかどうかを判断しています。数秒以上の歩行があると、そこまでの歩数を一度に表示します。（そのため、歩行開始後数秒間は表示が変わらず、その後歩数がまとめて表示されます。）
◎歩数計の表示は、1日に一度「歩数計リセット時刻設定」で設定した時刻にリセットされます。
◎歩行／ランニングに伴う微小な振動を検出し、それを歩数と見立ててカロリーをカウントしています。歩数を正常に検出できない場合や、歩行／ランニング以外の振動を検出すると、カウントの誤差が大きくなります。
◎一般的にカロリーは個人の年齢や性別によって、差が見られます。また、基礎代謝や食事など歩行以外の要因による消費・摂取カロリーや脂肪量の変動要因が存在するために、ここで表示する数値はあくまでも歩行のみによる参考値です。脂肪燃焼量が実際の体重変動に影響するとは限りません。
◎次のような不規則な歩行／ランニングをすると、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- すり足のような歩き方（雪道など）
- サンダル、下駄、ぞうりなどの履物での歩行
- 混雑した街中を歩くときなどの歩行の乱れ
- より高速で走ったとき
- 極端にゆっくり歩いたとき

◎次のように上下運動や振動が多い場合は、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- 歩行やランニング以外のスポーツ
- 乗り物に乗車中の上下運動または横ブレがあるとき
- 階段や急斜面での昇り降り
- 本製品を操作しているとき
- 立ったり、座ったりする動作
- スピーカーから音が出ているとき
- バイブレータが振動しているとき

◎同時に利用しているアプリケーションによっては、歩数のカウントを停止する場合があります。
◎加速度センサーに異常が発生すると、歩数カウントが正常に動作しない場合があります。

■歩数計のメニューを利用する

1 歩数計画面→[≡]

2

歩数計設定	**歩数計ON** 歩数計を有効にするかどうかを設定します。 **ユーザー情報** 身長や体重、歩幅を登録します。 • 身長を登録した後、「はい」を選択すると、身長をもとに計算した「歩幅」が自動的に入力されます。 **歩数計リセット時刻設定** 1日に一度歩数計をリセットする時刻を設定します。
目標設定	歩数計画面に表示する項目とその目標値を設定します。
データリセット	履歴や累積データをリセットします。
累積データ	歩数や距離、消費カロリーなどの合計を項目ごとに表示します。

電卓で計算する

最大12桁の計算を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電卓]

「C/CE」: 計算前の数値のみをクリア／表示数値をクリア
エラー表示時はエラーのクリア
「CA」: 数値／エラーをすべてクリア
「DEL」: 入力数値の下一桁をクリア
「√」: ルート計算
「%」:パーセント計算
「+/−」:+／−の切り替え
「CM」: メモリをクリア
「RM」: メモリを呼び出し
「÷」:÷
「×」:×
「−」:−
「M−」: メモリから−
「M+」: メモリに+
「0」「00」〜「9」: 数字を入力
「+」:+
「.」: 小数点を入力
「=」:=

memo

◎数値表示欄をロングタッチ→[コピー]と操作すると、表示されている数値をコピーできます。
◎計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。
◎%を付加して次のような計算ができます。
- 100の10%増しを計算:「100+10%」と入力
- 100の10%引きを計算:「100−10%」と入力
- 100は80の何%かを計算:「100÷80%」と入力
- 100の10%を計算:「100×10%」と入力

◎電卓がバックグラウンドで起動しているとき、OSの状態により電卓の計算結果や計算履歴情報がクリアされる場合があります。

辞書を利用する

辞書で検索する

「内蔵辞書」と「ネット辞書」の2種類の辞書を利用して、単語の意味などを検索することができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[辞書]

辞書画面が表示されます。

■ 内蔵辞書で検索する場合

2 [辞書切替]→[明鏡国語辞典MX]／[ジーニアス英和MX]／[ジーニアス和英MX]

- 「明鏡国語辞典MX」
©KITAHARA Yasuo & Taishukan, 2009
- 「ジーニアス英和辞典MX」
©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2009
- 「ジーニアス和英辞典MX」
©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2009

3 検索したい単語を入力

1文字入力するごとに、それに一致する検索結果一覧画面が表示されます。

4 検索候補を選択

詳細画面が表示されます。

■ ネット辞書で検索する場合

2 [辞書切替]→検索する辞書を選択

お買い上げ時に使用できるネット辞書は「百科事典」のみです。
初回起動時には利用規約が表示されます。内容をご確認のうえ、「はい」を選択してください。

3 検索したい単語を入力→[検索]

検索結果一覧画面が表示されます。

4 検索候補を選択

詳細画面が表示されます。

memo

◎ネット辞書を利用する場合はインターネット接続が必要です。

■辞書画面/検索結果一覧画面/詳細画面の操作

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ひきなおす	単語やキーワードを入力し直します。
辞書切替	利用する辞書を切り替えます。
履歴	選択中の辞書の検索履歴を新しい順に表示します。 • 内蔵辞書は最大100件まで、ネット辞書は最大20件まで表示します。
単語テスト	▶P.211「単語テストをする」
単語カード追加	内蔵辞書の検索結果詳細を単語カードに追加します。最大1,000件まで登録できます。
辞書管理	使用できるネット辞書のリストを管理します。 • 「更新」を選択すると、サーバに接続して最新の辞書リストに更新できます。

■辞書画面/検索結果一覧画面/詳細画面のメニューを利用する

■アクションメニューの場合

※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

単語カード	選択中の内蔵辞書で登録された単語カードを確認します。
見出コピー	選択されている検索結果の見出し語をコピーします。
範囲コピー	内蔵辞書の詳細画面に表示される内容を、最大128文字までコピーできます。 • ドラッグした範囲がコピーされます。
設定	検索方法について設定します。

■コンテキストメニューの場合

1 検索結果一覧画面→検索結果をロングタッチ

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

見出し語コピー	選択されている検索結果の見出し語をコピーします。
単語カード追加	内蔵辞書の検索結果詳細を単語カードに追加します。最大1,000件まで登録できます。
詳細表示	検索結果の内容を表示します。

単語テストをする

「単語カード追加」で登録した単語の意味をテストします。

1 ホーム画面→[アプリ]→[辞書]→[辞書切替]→内蔵辞書を選択→[単語テスト]

件数選択画面が表示されます。

2 件数を選択

単語テストが開始されます。
単語カードに登録されている中からランダムに出題されます。

3 答えが分かったら[解答へ]→[次へ]

「解答へ」をタップしなくても、問題表示後5秒経過すると自動的に解答が表示されます。
「次へ」をタップしなくても、解答表示後5秒経過すると自動的に次の問題が表示されます。
途中で単語テストをやめる場合は、「終了」を選択してください。

4 [終了する]

「もう一度」を選択すると、件数選択画面に戻ります。

Smart Familinkを利用する

無線LAN(Wi-Fi®)を利用して、microSDメモリカードに保存されている画像をテレビで見たり、ブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本製品で再生したりできます。また、ブルーレイディスクレコーダーで受信したテレビ放送を本製品で視聴できます。

- あらかじめDLNA対応機器で設定が必要になります。詳しくはDLNA対応機器の取扱説明書をご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[Smart Familink]

DLNA対応機器と接続する設定を行っていない場合は、初期設定画面が表示されます。「設定してみましょう」をタップし、画面に従って接続する設定を行ってください。初期設定画面ではSmart Familinkの楽しみかたを確認することもできます。

《Smart Familink画面》

① **AQUOSで楽しむ**

microSDメモリカードに保存されている画像や動画、音楽を「表示機器設定」で選択したDLNA対応のテレビで再生することができます。

② **録画した番組を見る**
DLNA対応のブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本製品で再生できます。
③ **AQUOS PHONEでテレビを見る**
DLNA対応のブルーレイディスクレコーダーで受信したテレビ放送を本製品で視聴できます。
④ **もっとつながる機能をご紹介**
DLNA対応のテレビで再生できる項目を表示します。
⑤ **楽しみ方**
初期設定画面が表示されます。
⑥ **設定**
ホームネットワークサーバを設定します。

memo

◎エコ技設定で「省エネWi-Fi」を「ON」に設定している場合、DLNA対応機器と正常に接続できなくなることがあります。接続できなくなった場合は、「省エネWi-Fi」を「OFF」に設定してください。

■本製品のデータをDLNA対応機器で再生する

1 Smart Familink画面→[AQUOSで楽しむ]

2 データを選択→[ ]

memo

◎本製品のデータをDLNA対応機器で再生する場合は、あらかじめmicroSDメモリカード内の下記のフォルダに格納しておいてください。
- 静止画:「¥DCIM」/「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥PICTURE」
- 動画:「¥DCIM」/「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥MOVIE」
- 音楽:「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥MUSIC」/「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥SOUND」

◎microSDメモリカードの内容を確認するには、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」(▶P.231)をご参照ください。

■ホームネットワークサーバの設定をする

1 Smart Familink画面→[設定]

2

Wi-Fi設定	Wi-Fi®を設定します。 • 詳しくは、「無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにする」(▶P.236)をご参照ください。
ホームネットワーク設定	**サーバー** 公開ネットワークで設定したサーバを稼動させるかどうかを設定します。 **公開ネットワーク** 公開するネットワークを選択します。 **サーバー名** DLNA対応機器に表示されるサーバ名を設定します。
サーバー設定	接続するサーバを設定します。
表示機器設定	データを表示させる機器を設定します。
AQUOS IP連携設定	**AQUOS IP連携** 「連携機器設定」で設定した機器と連携するかどうかを設定します。 **AQUOS IP通知** メールの着信通知などを、連携している機器で表示するかどうかを設定します。 **連携機器設定** 連携する機器を設定します。
表示設定	コンテンツの表示形式を設定します。
高度な設定	Auto IPを有効にするかどうかを設定します。
キャッシュファイルの消去	キャッシュファイルを消去します。

ツール

端末設定

設定メニューを表示する

設定メニューから各種機能を設定、管理します。壁紙や着信音のカスタマイズや、セキュリティの設定、データの初期化などをすることができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]

項目	概要	参照先
プロフィール	あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、メールへの添付などに利用できます。	P.80
音・バイブ	マナーモードの設定、音声着信音、操作音、バイブレータ(振動)、メディア再生音量などを変更できます。	P.215
壁紙・画面設定	画面の明るさの設定や文字フォントの切り替えなど、表示に関する設定を行います。	P.216
省エネ設定	エコ技設定が起動します。	P.196
au ID 設定	au IDを設定します。 • au ID 設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。	−
microSDと端末容量	microSDメモリカードや本体内のメモリ容量を確認したり、microSDメモリカードの初期化などを行います。	P.228
電池	利用中の機能の電池使用量を項目ごとに表示します。 • 「電池使用時間」をタップすると、電池使用量の詳細が表示されます。	−
通話	通話時間の確認や留守番電話の設定など、通話について設定します。	P.217
ホーム切替	利用するホームアプリを切り替えることができます。	−
歩数計	歩数計設定を行います。	P.208
アプリ	インストールされているアプリケーションに関して、アンインストールやキャッシュの消去、強制停止などができます。 • Google Playなどからインストールしたアプリケーションを選択すると「アンインストール」が表示されます。アンインストールを実行するとアプリケーションは削除されます。 • アプリケーションによっては削除できないものもあります。	−
Wi-Fi	Wi-Fi®について設定します。	P.236
Bluetooth	Bluetooth®について設定します。	P.243
データ使用	データ通信量の記録を表示します。	−
ネットワーク設定	機内モード、ホームネットワーク設定など、ネットワークについて設定します。	P.219
アカウントと同期	オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定を行います。	P.220
位置情報サービス	位置情報サービスについて設定します。	P.221
ロックとセキュリティ	端末のロックやセキュリティについて設定します。	P.221
言語と文字入力	表示する言語の設定、文字入力関連について設定します。また、Google音声入力を設定したり、テキスト読み上げを設定します。	P.223
オールリセット	データの初期化を行います。	P.224
外部接続	接続するイヤホンの種類やUSB接続について設定します。	P.229 P.275
日付と時刻	日付と時刻の表示形式などを設定します。	P.225
ユーザー補助	ユーザー補助サービスを設定します。	P.225
開発者向けオプション	アプリケーションを開発する時に使用するツールなどを設定します。	P.226

項目	概要	参照先
端末情報	電話番号や電波状態などの情報を確認できます。ソフトウェア更新もここから行います。	P.226
初期設定	初期設定を行います。 • 初期設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。	－

音・バイブレータの設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[音・バイブ]**

2

項目	概要
マナーモード設定	公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定します。 • マナーモードを設定すると、着信音／受信音／操作音は鳴動しません。また、「ドライブマナー」「サイレントマナー」に設定すると、着信／受信時のバイブレータも動作しません。 • 「ドライブマナー」に設定すると、伝言メモの応答メッセージが「ドライブ」、応答時間が「3秒」、伝言メモが「ON」に固定されます。
音量	着信音やアラーム音、音楽、動画再生時などの音量を設定します。
電話着信	**着信音** 電話の着信音に設定するデータを選択して登録します。 **バイブ（マナーモードOFF時）** マナーモードを設定していないときに、バイブレータを振動させるかどうかを設定します。 **バイブパターン** バイブレータの振動パターンを設定します。
お知らせ	**お知らせ音** ワンセグ視聴予約のお知らせ時などの通知音を設定します。 **鳴動時間** 通知音の鳴動時間を設定します。 • 「時間設定」を選択した場合は、鳴動時間を設定します。
ダイヤルパッド操作音	電話番号やプッシュ信号入力時の操作音を有効にするかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューやアイコン選択時の操作音を有効にするかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面のロック／ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	タッチキーをタップしたときにバイブレータが動作するかどうかを設定します。

memo

マナーモード設定について

◎ 運転中はマナーモードを「ドライブマナー」に設定してください。

◎ 次の操作でもマナーモードを設定できます。
[電源キー]（2秒以上長押し）→設定するマナーモードのアイコンを選択
また、ホーム画面、ウェルカムシート（ロック画面）で[音量下キー]を長押しすると、マナーモードの設定／解除を切り替えられます。

◎ マナーモード中でもカメラのシャッター音や撮影開始／終了音、ボイスレコーダーの録音開始／停止音は鳴動します。また、「タッチ操作バイブ」の設定によっては、バイブレータが動作します。

◎ マナーモード設定中にコンテンツマネージャーのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。機能によっては、再生中に[音量上キー]／[音量下キー]を押すと音量を調節できます。

壁紙・画面設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[壁紙・画面設定]

2

壁紙	ホームアプリを「SHホーム」に設定している場合にホーム画面の背景を変更します。
ウェルカムシート（ロック画面）	**ウェルカムシート壁紙** ウェルカムシート（ロック画面）の背景として表示する画像を設定します。 **インフォエリア** インフォエリアに表示される天気、株情報について設定します。 **チュートリアル** スリープモードを解除したとき、ウェルカムシート（ロック画面）の使い方を表示するかどうかを設定します。 **ウェルカムシート点灯時間** ウェルカムシート（ロック画面）の点灯時間を設定します。
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。 • 「アウトドアビュー」を有効にすると、屋外など周囲の環境が明るい場合でも、画面の明るさが自動的に調整されます。 • 「明るさを自動調整」を有効にすると、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。 • 「エコバックライトコントロール」を有効にすると、電池の消耗を抑えることができます。 • 「鮮やか表示モード」を選択すると画面の明るさが最大値に設定されます。
バックライト点灯時間	バックライトの点灯時間を設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
文字サイズ	文字サイズを設定します。
文字フォント切替	画面に表示される文字フォントをGoogle Playなどからダウンロードしたフォントやあらかじめ登録されているフォントに変更できます。 • 利用方法などの詳細については、フォント一覧画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。 • 「ダウンロードフォントを検索」をタップするとGoogle Playでフォントを検索します。フォントのインストール方法については、「Google Playを利用する」（▶P.189）をご参照ください。
ベールビュー	**表示パターン** ベールビュー表示時のパターンを設定します。 **濃度設定** ベールビュー表示時の濃度を設定します。 **見栄え補正** ベールビュー表示時の正面からの見栄えを設定します。 **ベールビュー** ベールビューを有効にするかどうかを設定します。 • ベールビューを設定すると、周囲から表示内容をのぞかれにくくすることができます。
時計表示	ディスプレイ（サブエリア）に表示する時計を設定します。
Eメール／SMS受信中表示	メールを受信したときのディスプレイ（サブエリア）の表示について設定します。
Eメール／SMS受信中アニメ	メールを受信したときに、ディスプレイ（サブエリア）に表示するアニメーションを設定します。
歩数計の自動表示	スリープモードに移行したときに、歩数計の情報を一時的に表示するかどうかを設定します。

白黒反転表示	ディスプレイ（サブエリア）の背景色を設定します。
ステータスバー通知表示	ステータスバーの通知をディスプレイ（サブエリア）に表示するかどうかを設定します。

memo

壁紙について

◎ホームアプリを「3ラインホーム」に設定している場合は「壁紙」を変更しても、ホーム画面の背景は変更されません。

◎「ウェルカムシート壁紙」を「壁紙設定を反映する」に設定すると、「壁紙」に設定した画像をウェルカムシート（ロック画面）に表示できます。

通話に関する設定をする

通話の設定をする

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［通話］

2

通話時間	前回通話・累積の通話時間の目安、前回リセットした日時を表示します。 • 次の操作で表示されている時間をリセットできます。 ［通話時間］／［通話時間（海外）］→［≡］→［リセット］→ロックを解除
着信時キー動作設定	着信時に▲を押したときの動作を設定できます。 • 「クイックサイレント」に設定した場合は、着信音が消音になり、バイブレータが停止して、着信表示のみになります。
クイックサイレント	着信時に本製品を裏返すことで着信音が消音になり、バイブレータが停止して、着信表示のみになる機能を有効にするかどうかを設定します。 • 有効に設定した場合、着信時に本製品が裏返っているときは、表に向けてから再度裏返してください。
電話帳未登録番号追加	電話帳に未登録の電話番号との通話終了時に、電話帳に登録するかどうかの確認画面を表示します。
オートアンサー	**オートアンサー** イヤホン接続中に着信があった場合、自動で応答するかどうかを設定します。 **着信時間** オートアンサーで応答するまでの時間を設定します。
通話中表示設定	**背景画像の選択** 発信中／着信中／通話中の画像を選択して登録します。 **電話帳写真表示** 相手の方が電話帳に登録されている場合、発信中／着信中／通話中に電話帳に登録されている画像を表示するかどうかを設定します。
発信者番号通知	自分の電話番号を相手の方に通知するかどうかを設定します。
音声・伝言メモ	**伝言メモリスト** ▶P.218「伝言メモ／音声メモを再生する」 **音声メモリスト** ▶P.218「伝言メモ／音声メモを再生する」 **伝言メモ設定** 電話に出ることができないとき、応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音するかどうかを設定します。 **応答メッセージ設定** 伝言メモで応答したときに流れるメッセージを設定します。 • 項目をロングタッチ→［再生］と操作すると、メッセージを確認できます。 **応答時間設定** 伝言メモで応答するまでの時間を設定します。
国際発信設定	国際電話をかける場合に利用する国番号のリストを表示します。 • 国名を選択して編集／削除することができます。
留守番電話	お留守番サービスについて設定します。 • 詳しくは、「お留守番サービスについて」（▶P.252）をご参照ください。

転送電話	転送電話サービスについて設定します。 • 詳しくは、「着信転送サービスについて」(▶P.258)をご参照ください。
着信拒否	▶P.219「着信を拒否する」
電源キーで通話を終了	⏻を押して通話を終了するかどうかを設定します。
クイック返信	着信画面で送信するSMS(Cメール)のメッセージを編集します。 • 編集するメッセージを選択→メッセージを編集→[OK]と操作すると、メッセージを編集できます。
アカウント	インターネット通話の着信を受けるかどうかを設定します。 • 「アカウントを追加」を選択すると、インターネット通話で使用するアカウントを作成できます。
インターネット通話使用	インターネット通話の使用方法について設定します。

memo

通話時間について

◎表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。

◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。

発信者番号通知について

◎電話をかける場合、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力したときは、「発信者番号通知」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

◎「発信者番号通知」を無効に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS(Cメール)送信時は発信者番号が通知されます。

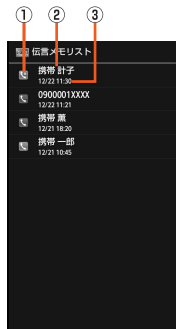
◎日本国内で電話をかける場合のみ有効です。また、海外へ電話をかける場合は相手の方に電話番号が表示されないことがあります。

伝言メモについて

◎伝言メモとオートアンサーの応答時間を同じ時間に設定した場合は、伝言メモが優先されます。

◎録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。10件録音されている場合は、再生済みで保護されていない伝言メモが、古いものから順に削除されます。すべて未再生または保護されている場合、伝言メモで応答しません。

伝言メモ/音声メモを再生する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[音声・伝言メモ]→[伝言メモリスト]/[音声メモリスト]

《伝言メモリスト画面》

① **伝言メモの再生状態を示すアイコン**

📞:未再生の伝言メモ(赤色)

📞:再生済みの伝言メモ(緑色)

保護された伝言メモのアイコンには🔒が付きます。

② **相手の方の名前/電話番号/非通知着信の理由**

③ **伝言メモが録音された日時**

2 再生する伝言メモ/音声メモを選択

伝言メモ/音声メモが再生されます。

停止	伝言メモ／音声メモの再生を停止します。
保護／解除	伝言メモ／音声メモが自動的に削除されないように保護を設定／解除します。
削除	再生中の伝言メモ／音声メモを削除します。
スピーカーON／スピーカーOFF	スピーカー／受話口で伝言メモ／音声メモを聞くことができます。

memo

◎ 伝言メモ／音声メモが複数ある場合、再生中に「◀◀」／「▶▶」をタップすると次／前の伝言メモ／音声メモを再生できます。

着信を拒否する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[着信拒否]

2 ロックを解除

3

指定番号	着信を拒否する番号を指定します。 • [≡]→[編集]→[新規登録]と操作すると、着信を拒否する番号を登録できます。 • 登録済みの項目を選択→[変更]／[1件削除]／[全件削除]→[はい]と操作すると、登録した内容を変更／削除できます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。
電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
着信履歴保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。

memo

◎ メッセージ項目をロングタッチし「再生」をタップすると、メッセージを確認できます。
◎ 割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

ネットワーク設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]

2

機内モード	機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（電話、パケット通信、無線LAN（Wi-Fi®）機能、Bluetooth®機能）がOFFになります。
ホームネットワーク設定	**サーバー** 公開ネットワークで設定したサーバを稼動させるかどうかを設定します。 **公開ネットワーク** 公開するネットワークを選択します。 **サーバー名** DLNA対応機器に表示されるサーバ名を設定します。
VPN設定	VPNの設定や管理を行います。 • VPN（Virtual Private Network）とは、外出先などから自宅のパソコンや社内のネットワークに仮想的な専用回線を用意し、安全にアクセスできる接続方法です。VPNを利用する場合は、「画面のロック」を設定する必要があります。 • VPNを追加する場合は、[VPNネットワークの追加]→必要な項目を設定／入力→[保存]と操作します。 • VPNに接続する場合は、VPNを選択→ユーザー名とパスワードを入力→[接続]と操作します。

モバイルネットワーク	**データ通信** データ通信を使用するかどうかを設定します。 • 無効にすると、一部の機能が利用できなくなります。 **データローミング** ▶P.268「データローミングを設定する」 **ローミング設定** 海外で利用するための設定を行います。 • 詳しくは、「PRL（ローミングエリア情報）を取得する」（▶P.267）、「エリアを設定する」（▶P.268）をご参照ください。 **auネットワーク設定** auネットワークの高度な設定や、auフェムトセルの手動検索を行います。

memo

機内モードについて

◎携帯電話の使用が禁止されている場所（航空機内、医療機器や電子機器のそばなど）では、電源を切ってください。

◎ ⏻ （2秒以上長押し）→［機内モード］と操作しても機内モードを設定できます。

◎「機内モード」を有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157（お客さまセンター）には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。

◎「機内モード」を有効に設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、無線LAN（Wi-Fi®）、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。
「機内モード」を有効に設定している場合に無線LAN（Wi-Fi®）、Bluetooth®を利用するときは、それぞれの設定をもう一度「ON」にする必要があります。

auネットワーク設定について

◎通常は「高度な設定」を使用しないでください。設定を有効にすると、データ通信が行えなくなる場合があります。

◎「高度な設定」を利用する場合は、個別にご契約いただくリモートアクセスのIDとパスワードが必要です。

アカウントと同期に関する設定をする

アカウントを自動同期に設定する

アプリケーションがデータを自動同期することを許可します。

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［アカウントと同期］

2 「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える

memo

◎Exchangeサーバと同期する場合、グループが設定されている連絡先は同期されません。

手動で同期する

「アカウントと同期」が「OFF」のとき、登録されたアカウントを同期します。

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［アカウントと同期］

2 同期するアカウントを選択

3 同期する項目を選択

すべての項目を同期する場合は、［≡］→［今すぐ同期］と操作します。
同期を停止する場合は、［≡］→［同期をキャンセル］と操作します。

端末設定

アカウントを追加する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[アカウントと同期]→[アカウントを追加]

2 追加するアカウントを選択

3 画面に従って操作

アカウントを削除する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[アカウントと同期]→削除するアカウントを選択→[≡]

2 [アカウントを削除]→[アカウントを削除]

memo

◎ auアカウントは削除できません。削除するには、「オールリセット」が必要です。

位置情報サービスの設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[位置情報サービス]

2

Googleの位置情報	Wi-Fi®またはモバイルネットワークを利用して位置情報を取得するかどうかを設定します。
GPS機能を使用	高精度な位置情報を取得するかどうかを設定します。

memo

GPS機能を使用について

◎ 電池の消耗を抑える場合は、無効に設定してください。

◎ 電波が良好な場所でご利用ください。

ロックとセキュリティの設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ロックとセキュリティ]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

画面のロック	ウェルカムシート(ロック画面)の解除方法を設定します。
パターンを表示する	ロックを解除するときに指の軌跡を線で表示するかどうかを設定します。
自動ロック	スリープモード移行後、「画面のロック」で設定した解除方法が必要になるまでの時間を設定します。
電源ボタンですぐにロックする	「自動ロック」の設定にかかわらず⏻を押してスリープモードに移行した場合に、すぐにウェルカムシート(ロック画面)を表示するかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	タッチキーを操作したときにバイブレータが動作するかどうかを設定します。
所有者情報	ウェルカムシート(ロック画面)に所有者情報を表示するかどうかの設定と表示するテキストを登録します。

アプリケーションロック	**電話帳制限** 電話帳を利用した操作を制限するかどうかを設定します。 **電話帳制限対象アプリ設定** 電話帳の利用を制限するアプリを設定します。 **音声発信制限** 電話の発信を制限するかどうかを設定します。 • 音声発信制限中でも、緊急通報番号や157(お客さまセンター)への発信は可能です。緊急通報番号へはローミング中でも発信が可能です。 **パターンを表示する** セキュリティキーが「指リスト」のときに指の軌跡を線で表示するかどうかを設定します。 **入力時バイブ** ロックを解除するときにバイブレータが動作するかどうかを設定します。 **セキュリティキー変更** セキュリティキーを変更します。
UIMカードロック設定	**UIMカードをロック** 起動時にPINコードを入力するかどうかを設定します。 **UIM PINの変更** PINコードを変更します。 • UIM PINを変更する場合は、「UIMカードをロック」を有効に設定してください。 • 画面に従って設定されているPINコードを解除し、新しいPINコードを登録します。
端末の暗号化	アカウント、設定、ダウンロード済みアプリケーションを暗号化します。
パスワードを表示	ロック解除時に文字を表示するかどうかを設定します。
デバイス管理者	端末管理者を表示または無効にします。
提供元不明のアプリ	サイトからダウンロードしたアプリケーションなど、提供元が不明な場合でもインストールを許可するかどうかを設定します。
安全な認証情報の使用	安全な証明書とその他の認証情報へのアクセスを許可します。
microSDからインストール	暗号化された証明書をmicroSDメモリカードからインストールします。 • 画面に従って認証情報のパスワードを入力し、証明書の名前を指定してください。
認証ストレージの消去	認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアします。

memo

画面のロックについて

◎ロックを解除していない状態でも「緊急通報」をタップして、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客さまセンター)への電話はかけられます。

◎ロック解除方法をパターンに設定している場合、ロック解除に5回続けて失敗すると、「忘れた場合」が表示されます。「忘れた場合」をタップし、Googleアカウントでログインしてロックを解除すると、新しいロック解除方法を設定できます。ただし、Googleアカウントを設定していない場合、「忘れた場合」は表示されません。

アプリケーションロックについて

◎アプリケーションロックを利用するにはセキュリティキーを入力する必要があります(お買い上げ時は暗証番号「1234」)。

◎電話帳、音声発信などの各機能の利用制限中は、セキュリティキーを入力することで、一時的に操作を行うことができます。

◎「au災害対策」を電話帳制限対象アプリ設定で設定した場合、緊急速報メールを受信しても鳴動しません。

使用する言語や文字入力の設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[言語と文字入力]

2

言語（Language）を選択	日本語と英語の表示を切り替えます。
スペルチェッカー	入力された文字列のスペルチェックを有効にするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	単語リストを表示します。 • [＋]→単語などを入力→[OK]と操作すると、単語リストに単語などを登録できます。 • 登録した単語などを編集する場合は、単語などを選択すると編集できます。 削除する場合は、「✖」をタップすると削除できます。
デフォルト	入力方法の選択をします。
Androidキーボード	**入力言語** 入力言語を設定します。 **自動大文字変換** 半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。 **キー操作バイブ** キーをタップしたときに、バイブレータを有効にするかどうかを設定します。 **キー操作音** キーをタップしたときに、キー操作音を鳴らすかどうかを設定します。 **キー押下時ポップアップ** タップしたキーを拡大表示させるかどうかを設定します。 **設定キーを表示** を表示するかどうかを設定します。 **音声入力キー** 「Google音声入力」を有効にしている場合に、を表示するかどうかを設定します。 **アドオン辞書** 辞書をインストールして利用できます。 **自動修正** 誤入力した場合に自動で修正するかどうかを設定します。 **修正候補を表示する** 文字を入力すると修正候補リストが表示されます。 **詳細設定** 上級ユーザー向けのオプションを設定します。
Google音声入力	**入力言語の選択** 音声入力する言語を設定します。 **不適切な語句をブロック** 音声認識した語句の中で、不適切なものを非表示にするかどうかを設定します。

iWnn IME - SH edition	iWnn IME - SH editionでのキー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。 • 詳しくは、「iWnn IME - SH editionの設定を行う」(▶P.69)をご参照ください。
音声検索	**言語** 音声入力する言語を設定します。 **セーフサーチ** 音声入力で検索する場合に、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのWebページを規制するレベルを設定します。 **不適切な語句をブロック** 音声認識した語句の中で、不適切なものを非表示にするかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力	**Googleテキスト読み上げエンジン** テキストを読み上げる場合に使用する音声合成エンジンを設定します。 **音声の速度** テキストを読み上げる速度を設定します。 **サンプルを再生** 音声合成の短いサンプルを再生します。
ポインタの速度	ポインタの速度を調整できます。

memo

◎ 〔設定アイコン〕が表示されている機能は、「〔設定アイコン〕」をタップすると選択できます。
◎ 音声入力する言語により、「セーフサーチ」「不適切な語句をブロック」が利用できない場合があります。
◎ テキスト読み上げは「言語(Language)を選択」が「日本語」の場合には利用できないことがあります。
◎ microSDメモリカードに音声データをインストールした状態で、ケータイアップデートなどのソフトウェアの更新を実行すると、テキスト読み上げの動作が不安定になる場合があります。ソフトウェアの更新を実行した場合は、microSDメモリカードにインストールされている音声データを削除し、再度音声データのインストールを行ってください。

本製品を初期化する

本体をお買い上げ時の状態に戻します(リセット)。この操作を行うと、ご購入後に本体にお客様がインストールしたアプリケーションや登録したデータはすべて削除されます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[オールリセット]→[オールリセット]

2 [携帯端末をリセット]

「microSD内データを消去」を選択するとmicroSDメモリカード内のデータも消去できます。

3 ロックを解除→[すべて消去]

memo

◎ オールリセットを実行する前に本製品のデータをバックアップすることをおすすめします。
◎ 著作権保護されたデータによってはオールリセットを実行すると、利用できなくなる場合があります。

◎設定メニューの以下の項目は、オールリセットを実行してもリセットされません。
- エリア設定
- UIMカードロック設定

◎オールリセットを実行すると一部のプリインストールされているアプリケーションとショートカットが削除されます。
お買い上げ時にインストールされているアプリケーションやウィジェットは、下記のメーカーサイト「SH SHOW」からダウンロードできます。
http://3sh.jp/
◎電池残量が少ないときはオールリセットできません。

日付と時刻の設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[日付と時刻]

2

項目	説明
日付と時刻の自動設定	ネットワークから通知される日付･時刻情報をもとに自動で補正するかどうかを設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されるタイムゾーンを使用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を設定します。
時刻設定	時刻を設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを設定します。
24時間表示	時刻の表示方法を、24時間表示にするかどうかを設定します。
日付形式	日付の表示形式を設定します。

ユーザー補助の設定をする

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ユーザー補助]

2

項目	説明
TalkBack	タップ、選択、起動したアイテムなどについて音声で読み上げるかどうかを設定します。
文字サイズ特大	文字サイズを特大に変更します。
電源キーで通話を終了する	⏻を押して通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
押し続ける時間	ロングタッチを検出する間隔を設定します。
ウェブスクリプト	アプリからウェブコンテンツへのアクセスを容易にするためのスクリプトのインストールを許可するかどうかを設定します。

memo

TalkBackについて
◎日本語には対応していません。
◎TalkBackを「ON」にすると、ユーザー補助に「タッチガイド」が表示されます。タッチガイドは、画面のタップやドラッグによる操作を音声で説明する機能です。タッチガイドを「ON」にした場合、本体をタッチ操作するためには、ダブルタップまたは2本指でのスクロール操作が必要になります。

開発者向けオプションの設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[開発者向けオプション]**

2 ※下記以外に開発端末IDが確認できます。

USBデバッグ	USB接続時にデバッグモードにするかどうかを設定します。
スリープモードにしない	充電中やパソコンと接続中に、スリープモードにならないようにするかどうかを設定します。
擬似ロケーションを許可	擬似位置情報データの利用を許可するかどうかを設定します。
PCバックアップパスワード	バックアップ設定時のパスワードを設定します。
厳格モードを有効にする	処理時間が長い場合、画面を点滅させて開発者に通知するかどうかを設定します。
ポインタの位置	現在のタップ情報を画面上部に座標で表示するかどうかを設定します。
タップを表示	タップ位置をマーカーで表示するかどうかを設定します。
CPU使用状況を表示	CPU使用状況を表示させるかどうかを設定します。
ウィンドウアニメスケール	ウィンドウのアニメーション表示の速度を設定します。
トランジションアニメスケール	画面を切り替えるときのアニメーション表示の速度を設定します。
すべてのANRを表示	バックグラウンドアプリが応答しない場合に通知するかどうかを設定します。
その他のオプション	その他のオプションを設定できます。

memo

◎通常は「開発者向けオプション」を操作しないでください。設定を変更すると、本製品が正常に動作しなくなる場合があります。

◎開発機能についてご不明な点がある場合は、下記のホームページをご参照ください。
http://developer.android.com/

端末情報の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[端末情報]**

2 ※下記以外にビルド番号やモデル番号、ソフトウェアのバージョンなどが確認できます。

端末の状態	電池残量や電話番号などの、端末の状態を確認できます。
タッチパネル補正	タッチパネルが正しく反応するように調整します。 6箇所の円の中心をタップしてください。 • タッチパネルには通常操作する指で触れてください。
センサー感度補正	モーションセンサー、地磁気センサーの補正を行います。 本体をしっかりと持ち、画面上にイラストで表示される動作をゆっくりと行ってください。 補正が完了して正解音が鳴るまで、繰り返し実施してください。
ケータイアップデート	▶P.278「ケータイアップデート(ソフトウェアの更新)をする」
メジャーアップデート	▶P.280「メジャーアップデート(OSの更新)をする」
法的情報	利用規約などの法的情報を表示します。

ファイル管理

microSDメモリカードと端末容量に関する設定をする

microSDメモリカードと端末容量の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[microSDと端末容量]**

2 ※下記以外に本体やmicroSDメモリカードの容量などが確認できます。

microSDのマウント解除／microSDをマウント	microSDメモリカードを本製品に認識させるかどうかを設定します。
microSDバックアップ	▶P.228「本体内のデータをバックアップする」
microSD内データを消去	▶P.229「microSDメモリカードをフォーマットする」
優先インストール先	新しいアプリケーションの優先インストール先を設定します。

memo

メモリ容量について

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

microSDのマウント解除について

◎データが壊れる（消去される）ことがありますので、microSDメモリカードにデータを保存中はマウント解除操作を行わないでください。

本体内のデータをバックアップする

電話帳、ブックマーク、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書（iWnn IME - SH edition）の登録内容をmicroSDメモリカードにバックアップできます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[microSDと端末容量]→[microSDバックアップ]**

microSD保存・読み込み画面が表示されます。

2 **[保存]→ロックを解除**

保存できるデータカテゴリが一覧表示されます。

3 **保存するデータカテゴリを選択**

前回バックアップ時と同じ項目を選択したい場合、[≡]→[前回選択項目のチェック]と操作します。

確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

4 **[開始]→[はい]**

機内モードになり、バックアップが開始されます。

確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

5 **[完了]**

memo

◎電池残量が少ないときはバックアップできません。

◎本体の空き容量が11MB未満の場合は、microSDバックアップを利用できません。

◎バックアップが完了しても「機内モード」が元に戻らない場合は、手動で戻す必要があります。

◎バックアップファイルは最大1,000件まで保存できます。

バックアップファイルを読み込む

1 **microSD保存・読み込み画面→[読み込み]**

2 **ロックを解除**

読み込むことができるデータカテゴリが一覧表示されます。

3 読み込むデータカテゴリを選択

バックアップファイルが一覧表示されます。
すべてのカテゴリを選択／解除したい場合、「全選択」／「全解除」を選択します。バックアップファイルは最新のものが選択されます。

4 読み込むバックアップファイルを選択

5 ［追加登録開始］／［上書登録開始］

上書き登録する場合は、本体のデータが削除される旨のメッセージが表示されますので、「はい」を選択してください。

6 ［はい］

機内モードになり、読み込みが開始されます。
確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

7 ［完了］

memo

◎電池残量が少ないときは読み込みできません。
◎読み込みが完了しても「機内モード」が元に戻らない場合は、手動で戻す必要があります。
◎バックアップデータを上書登録中に操作がキャンセルされた場合は、処理中の本体内のデータは削除され、キャンセルする直前までのバックアップデータが登録されます。
◎ユーザー辞書／学習辞書は追加登録を行った場合でも上書きされます。

■バックアップファイルを設定・管理する

1 microSD保存・読み込み画面→［設定・管理］

2

バックアップファイルの整理	各データカテゴリ内で、バックアップファイルを個々に選択して削除することができます。 • バックアップデータは1,000ファイルまで表示されます。
電話帳画像バックアップ	電話帳をバックアップするときに顔写真を含めるかどうかを設定できます。
結果画面閲覧	バックアップ／読み込みの結果一覧が表示されます。項目を選択すると詳細結果を確認できます。

microSDメモリカードをフォーマットする

microSDメモリカードをフォーマットすると、microSDメモリカードに保存されているデータがすべて消去されます。

1 ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［microSDと端末容量］→［microSD内データを消去］→［SDカード内データを消去］→ロックを解除→［すべて消去］

memo

◎フォーマットは、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

パソコンと接続する

USB接続モードを設定する

本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続して、本製品をメモリカードリーダー／ライターとして使用したり、本製品とパソコン間の高速データ転送が利用できます。また、WMAデータなどの音楽／動画データの転送も可能です。

- パソコンとの接続方法については、「パソコンを使って充電する」（▶P.44）をご参照ください。
- 高速転送モードを使用する場合は、パソコンにUSBドライバのインストールが必要です。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、SH DASHサポートページをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/a/is17sh/

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[外部接続]→[USB接続]

2

MTPモード	MTPに対応したパソコンのデータをmicroSDメモリカードに保存する場合に設定します。 • 詳しくは、「MTPモードでパソコンと接続する」(▶P.231)をご参照ください。
PTPモード	MTPに対応していないパソコンと接続する場合に設定します。 • microSDメモリカードに保存されている画像などを転送することができます。
カードリーダーモード	本製品をカードリーダー／ライターとして使用する場合に設定します。 • 詳しくは、「メモリカードリーダー／ライターとして使う」(▶P.230)をご参照ください。
高速転送モード	本製品とパソコン間の高速データ転送を可能にします。

memo

◎高速転送モードを使用するとモデムデバイスとして認識されますが、パソコンのモデムとして使用できませんのでご注意ください。
◎Windows XP／Windows Vista／Windows 7以外のOSでの動作は、保証していません。
◎USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。
◎パソコンとデータの読み書きをしている間にmicroUSBケーブル01(別売)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。
◎通信中に電池パックを取り外さないでください。

メモリカードリーダー／ライターとして使う

本製品をメモリカードリーダー／ライターとして利用することができます。
あらかじめパソコンと本製品を接続し、「USB接続」を「カードリーダーモード」に設定してください。

1 [USBストレージをONにする]

本製品に取り付けたmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識され、パソコンを操作することで、メモリカードリーダー／ライターとして利用できるようになります。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、本製品を停止

4 [USBストレージをOFFにする]

5 microUSBケーブル01(別売)を本製品から取り外す

microUSBケーブル01(別売)のコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

memo

◎USBストレージをONにしている間は、microSDメモリカードにインストールしたアプリケーションを起動することはできません。また、本製品のアプリケーションからmicroSDメモリカードは使用できません。
◎ワンセグで録画中は、USBストレージをONにできません。

MTPモードでパソコンと接続する

■Windows Media Playerでデータを転送する

パソコンの音楽データ、動画データを本製品のmicroSDメモリカードに保存します。
あらかじめパソコンと本製品を接続し、「USB接続」を「MTPモード」に設定してください。

1 パソコンのWindows Media Playerを起動し、同期リストを表示

Windows Media Player 11／12をご使用ください。

2 Windows Media Playerの同期リストに保存するデータを登録し、同期を実行

登録したデータが自動的に転送されます。
転送が終了すると、Windows Media Player 11／12に本製品を切断できる旨が表示されます。

3 microUSBケーブル01（別売）を本製品から取り外す

microUSBケーブル01（別売）のコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

memo

◎著作権保護されたデータは、転送時に使用した端末以外では再生できない場合があります。
◎データによっては著作権保護されているため再生できないものがあります。
◎著作権保護されていないデータでも、本製品以外で保存したデータは再生できない場合があります。
◎本製品以外でファイルを保存したmicroSDメモリカードを使用すると、MTPモードに設定してもパソコンで認識されないことがあります。その場合は、microSDメモリカードを本製品でフォーマットすることをおすすめします。なお、microSDメモリカードをフォーマットすると、すべてのデータが消去されますのでご注意ください。

転送ファイルについて

◎拡張子を含め64文字目まで同じファイル名のデータを転送したときは、データが上書きされる場合があります。
◎著作権保護されたデータのライセンス情報は、microSDメモリカードに保存されます。ライセンス情報データの削除、オールリセットなどを行うと、転送したデータが再生できなくなる場合があります。

■microSDメモリカード内のデータをパソコンで操作する

あらかじめパソコンと本製品を接続し、「USB接続」を「MTPモード」に設定してください。

1 パソコンから「マイコンピュータ」の「IS17SH」を開く

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、本製品を停止

4 microUSBケーブル01（別売）を本製品から取り外す

microUSBケーブル01（別売）のコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- 本体にmicroSDメモリカードを取り付けたまま、本体とパソコンを接続する方法
- microSDメモリカードを本体から外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーに取り付ける方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

```
⊞ .android_secure
⊞ Android
⊞ DCIM
⊞ documents
⊞ Download
⊞ Music
⊟ Pictures
  ⊞ Screenshots
⊟ PRIVATE
  ⊟ AU
    ⊞ BU
    ⊞ email
  ⊞ PV
  ⊟ SHARP
    ⊞ BACKUP
    ⊞ CM
      ⊞ DOC
      ⊞ ETC
      ⊞ MOVIE
      ⊞ MUSIC
      ⊞ PICTURE
      ⊞ SOUND
    ⊟ PM
      ⊞ .PICTURE
      ⊞ DATABASE
⊞ SD_VIDEO
⊞ SND
```

各フォルダには次のデータを保存します。

.android_secure	アプリケーション
Android	各種アプリケーションのデータ
DCIM	撮影した静止画データや動画データ
documents	Documents To Goで扱うデータ
Download	ダウンロードしたデータ（壁紙／音楽など）
Music	パソコンからMTP転送したデータ
Screenshots	撮影したスクリーンショット
BU	電話帳／ブックマーク／スケジュールのバックアップデータ
email	Eメールが扱うデータ • Eメールのアプリケーションを利用している場合に、microSDメモリカードを参照した際に表示される「MyFolder」も保存されています。
PV	著作権保護機能対応データ
BACKUP	電話帳／ブックマーク／スケジュール／メモ帳／ユーザー辞書／学習辞書（iWnn IME - SH edition）のバックアップデータ
CM	コンテンツマネージャーが扱うデータ（静止画、動画、音楽、ドキュメント、その他）
.PICTURE	おまかせアルバムが扱う振り分けられたデータ
DATABASE	おまかせアルバムが扱うデータベース
SD_VIDEO	ワンセグ録画データ
SND	電子書籍　GALAPAGOSが扱うデータ

memo

◎ データがない場合など、フォルダが作成されていないことがあります。

.android_secureフォルダについて

◎ アプリケーションが保存されているフォルダです。フォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。アプリケーションを起動できなくなる可能性があります。

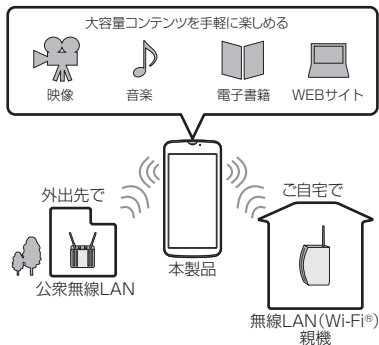
BU／PV／BACKUP／SD_VIDEOフォルダについて

◎ 本製品から操作するためのフォルダです。フォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。データを正常に表示できなくなる可能性があります。

データ通信

無線LAN（Wi-Fi®）機能

無線LAN（Wi-Fi®）機能について

家庭内で構築した無線LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。
Wi-Fi®を利用してインターネットに接続するには、あらかじめ接続するアクセスポイントの登録が必要になります。

memo

◎ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線とアクセスポイント（無線LAN（Wi-Fi®）親機）をご用意ください。
◎外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
◎無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎Wi-Fi®ネットワークが切断されると、自動的にパケット通信に切り替わります。

無線LAN（Wi-Fi®）機能を利用する

無線LAN（Wi-Fi®）機能をONにする

1. **ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［Wi-Fi］**
   Wi-Fi®設定画面が表示されます。
2. **「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える**

Wi-Fi®ネットワークに接続する

1. **ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［Wi-Fi］**
   Wi-Fi®が起動している場合、Wi-Fi®設定画面に接続可能なアクセスポイントが表示されます。
2. **アクセスポイントを選択**
3. **パスワードを入力→［接続］**
   「パスワードを表示する」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。

memo

◎アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。
◎お使いの環境によっては、通信速度が低下する場合やご利用になれない場合があります。

アクセスポイントとの接続を切る

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Wi-Fi]

2 接続中のアクセスポイントを選択→[切断]

memo

◎アクセスポイントとの接続を切ると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi®設定画面のメニューを利用する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Wi-Fi]

■オプションメニューの場合

2 [≡]

3

詳細設定	※下記以外にMACアドレスやIPアドレスが確認できます。 **ネットワークの通知** Wi-Fi®のネットワークを検出したとき、ステータスバーに通知するかどうかを設定します。 **Wi-Fiのスリープ設定** 接続を一時停止するタイミングを設定します。 **接続不良のとき無効にする** 安定したインターネット接続が可能なときのみWi-Fi®を使用します。

■コンテキストメニューの場合

2 アクセスポイントをロングタッチ

3 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

ネットワークに接続	アクセスポイントに接続します。
ネットワークから切断	アクセスポイントを切断します。
ネットワークを変更	アクセスポイントを編集します。

アクセスポイントを登録する

アクセスポイントを自動で登録する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Wi-Fi]

■WPS方式の場合

2 (WPS使用可)と表示されているアクセスポイントを選択

3 設定方法の選択欄をタップ

4 [WPS プッシュボタン方式]/[WPS PIN方式(APでPINを入力)]→[接続]

■AOSS方式の場合

2 [AOSS]

初回起動時にはソフトウェア使用許諾契約が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

3 [AOSS]

アクセスポイントのAOSSボタンを長押ししてください。自動的にアクセスポイントを検出し登録が開始されます。

memo

◎アクセスポイントを登録する場合は、アクセスポイント機器(無線LAN(Wi-Fi®)親機)側の取扱説明書や設定をご確認ください。

アクセスポイントを手動で登録する

1. **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Wi-Fi]→[ネットワークを追加]**
2. **ネットワークSSIDを入力→セキュリティを選択**

■ セキュリティを「なし」に設定した場合

3. **[保存]**

■ セキュリティを「WEP」「WPA／WPA2 PSK」に設定した場合

3. **パスワードを入力→[保存]**

   「パスワードを表示する」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。

■ セキュリティを「802.1x EAP」に設定した場合

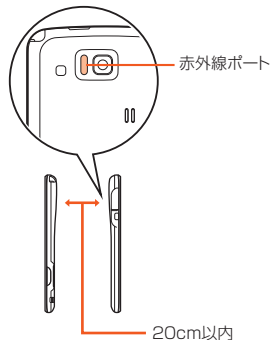
3. **必要な項目を設定／入力→[保存]**

memo

◎手動でアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめアクセスポイント機器(無線LAN(Wi-Fi®)親機)のネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

赤外線通信

赤外線の利用について

本製品と赤外線通信機能を持つ相手側の機器との間でデータを送受信できます。また、本製品は高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。IrSimple™規格に対応した携帯電話同士またはプリンターなどに大容量のデータを素早く転送できます。
赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで、赤外線ポート部分を、相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

memo

◎赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。

◎本製品の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎送受信時に認証コードの入力が必要になる場合があります。認証コードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。
◎赤外線通信中に音声着信、アラームなど、他のアプリケーションが起動した場合、赤外線通信は終了します。
◎IrSS™通信で送受信できるデータ容量は10MBまでです。

データの送受信について

- データ容量や相手側の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
- 著作権保護されたデータなど、データによっては送信しても他の機器では再生できない場合があります。
- データ送信時は、電話帳とプロフィールはvCard形式、メモ帳はvNote形式、ブックマークはvBookmark形式に変換されて送信されます。
- 相手側の機器やデータの種類、容量によっては受信しても再生や登録、保存ができない場合があります。
- データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が86文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。
- 電話帳登録時にアカウントを選択する画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。
- 電話帳を全件受信して「全件削除して登録」を選択した場合、受信データの1件目がプロフィールに上書き登録されます（自局電話番号は除く）。
- 受信したデータの登録先は、次の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	プロフィール、電話帳
vNote	メモ帳
vBookmark	ブックマーク
その他のデータ	コンテンツマネージャー

赤外線でデータを送受信する

赤外線でデータを送信する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[赤外線送受信]→[一件送信]**

2 **送信するデータを選択**

「プロフィール」を選択した場合、[送信項目設定]→送信する項目を選択／解除→[保存]→[はい]と操作して、送信するプロフィールの項目を設定できます。

3

赤外線送信	選択したデータを通常の赤外線通信で送信します。
IrSS送信	選択したデータをIrSS™送信します。

4 **[OK]**

「IrSS送信」を選択した場合、送信確認画面が表示されます。「はい」を選択してください。

各機能のメニューから赤外線送信する

例：電話帳（顔写真なし）を1件送信する場合

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→[送信]→[赤外線送信]**

2 **[はい]**

3 **[OK]**

例：電話帳（顔写真なし）を複数送信する場合

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→[≡]→[送信]→[赤外線送信]**

■ 連絡先を選択して送信する場合

2 **[選択送信]→連絡先を選択→[送信]→[はい]**

3 **[はい]→認証コードを入力→[OK]→[OK]**

■ 連絡先をすべて送信する場合

2 **[全件送信]→[はい]→ロックを解除**

アカウントを選択する画面が表示された場合は、全件送信するアカウントを選択してください。

3 **[はい]→認証コードを入力→[OK]→[OK]**

memo

◎アプリケーションによっては、「IrSS送信※」を利用することができます。

※IrSS™送信は、相手側がIrSS™対応機器である必要があります。また、対応機器であれば複数の機器に一度に送信することができます。正常に受信したかどうかは、受ける側でご確認ください。

赤外線でデータを受信する

■ 1件送信でデータが送信された場合

1 **ホーム画面→[アプリ]→[赤外線送受信]→[一件受信]→[OK]**

2 **[OK]**

データが追加登録されます。

■ 全件送信でデータが送信された場合

1 **ホーム画面→[アプリ]→[赤外線送受信]→[全件受信]**

2 **認証コードを入力→[OK]→[OK]→ロックを解除**

3

追加登録	本体内のデータを残して登録します。
全件削除して登録	本体内のデータをすべて削除して登録します。
登録しない	受信データを登録せずに破棄します。

memo

◎データの受信方法は、送る側の端末やデータの種類によって異なります。

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能の利用について

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。

memo

◎本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◎microUSBケーブル01(別売)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

■オーディオ出力

ワイヤレスで音楽やワンセグ放送を聴くことができます。
オーディオ機器接続中は、以下の点にご注意ください。

- 「画面のロック」が設定されても、オーディオ機器からの操作を継続して行うことができます。
- オーディオ機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。

memo

◎SCMS-T方式で著作権保護されているオーディオ機器でのみ音を聴くことができます。
◎ワンセグ放送の番組によっては、Bluetooth®接続してもオーディオ機器で音を聴くことができない場合があります。
◎500曲以上登録したプレイリストは、カーナビでは再生できない場合があります。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話をすることができます。

- ハンズフリー機器と接続中に着信があった場合は、ハンズフリー機器からも着信音が流れます。

memo

◎ハンズフリー機器によっては、ハンズフリー着信中や通話中に◬／◭を押すと、ハンズフリー機器の着信音量や通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。
◎ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

■データ送受信

Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

memo

◎データの送受信について詳しくは、「データの送受信について」(▶P.239)をご参照ください。

■Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中に音声着信、アラームなど、他のアプリケーションが起動してもBluetooth®通信は継続されます。
Bluetooth®通信中に接続が切断されても、アプリケーションの動作は継続します。接続切断後、Bluetooth®機器を操作すると接続を再開します。
Bluetooth®機器と接続中にBluetooth®を再起動した場合や、Bluetooth®を起動した状態で、ペア設定済みの機器から接続要求があると自動的に接続します。

■Bluetooth®機能使用時のご注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本製品とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■無線LAN（Wi-Fi®）との電波干渉について

Bluetooth®機能と無線LAN（Wi-Fi®）（IEEE802.11b/g/n）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用しています。そのため、本製品のBluetooth®機能と無線LAN（Wi-Fi®）機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。
また、本製品のBluetooth®機能のみ使用している場合でも、無線LAN（Wi-Fi®）機能を搭載した機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. 本製品と無線LAN（Wi-Fi®）機能を搭載した機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、無線LAN（Wi-Fi®）機能を搭載した機器の電源を切ってください。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス（12桁の英数字）です。 ペア設定をした通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
プロファイル	Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
HSP（Headset Profile）	ヘッドセット機器を使用した通話のためのプロファイルです。
HFP（Hands-Free Profile）	カーナビ、ハンズフリー機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）	オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile）	オーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。
OPP（Object Push Profile）	カーナビ、パソコンなどと電話帳データなどを送受信するためのプロファイルです。
SPP（Serial Port Profile）	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
PBAP（Phone Book Access Profile）	電話帳データを転送するためのプロファイルです。

用語	説明
DUN(Dial-up Networking Profile)	カーナビなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。一部のカーナビゲーションシステムに対応しています。パケット通信料定額/割引サービスなどの定額対象外となるため、「カーナビ用料金オプション」へのご加入をおすすめします。詳しくはau総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
HID(Human Interface Device Profile)	キーボードやマウスなどBluetooth®対応入力デバイスで操作するためのプロファイルです。
HDP(Health Device Profile)	体重計などのBluetooth®健康器具とデータ通信を行うためのプロファイルです。
PAN(Personal Area Networking Profile)	Bluetooth®ネットワーク機器と接続するためのプロファイルです。
OBEX(Object Exchange)	画像データや電話帳データのファイル交換を行うための規格です。
パスキー	Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。 本製品では、1～16桁の数字を入力できます。

Bluetooth®を利用する

Bluetooth®を起動する

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Bluetooth]

Bluetooth®画面が表示されます。

2 「OFF」を右にスライドして「ON」に切り替える

検出したBluetooth®機器が表示されます。

Bluetooth®画面のメニューを利用する

1 Bluetooth®画面→[≡]

2

項目	説明
端末の名前を変更	他のBluetooth®機器から検索された場合に表示される端末名を編集できます。
表示のタイムアウト	他のBluetooth®機器からの検索を受け付けるかどうかを設定します。 • 「タイムアウトしない」に設定すると有効の状態のままになります。
aptX	aptX®を利用してオーディオ機器と接続するかどうかを設定します。
常にハンズフリー通話	常にハンズフリー機器で通話するかどうかを設定します。
受信済みファイルを表示	受信履歴画面を表示します。

Bluetooth®機器と接続する

本製品からBluetooth®機器に接続する場合は、Bluetooth®機器とペア設定を行います。Bluetooth®機器との接続を解除しても、ペア設定は解除されません。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[Bluetooth]→[デバイスの検索]

検出したBluetooth®機器一覧画面が表示されます。
Bluetooth®機器の種類に応じて、アイコンが表示されます。

2 接続するBluetooth®機器を選択

3 画面に従って操作し、Bluetooth®機器を認証

同じパスキーが表示されていることを確認する旨のメッセージが表示された場合、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることをご確認ください。
パスキー入力画面が表示された場合、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(1～16桁の数字)を入力します。ペア設定が完了するとBluetooth®機器に接続されます。

memo

◎オーディオ出力とハンズフリー通話を同時に接続することができます。ただし、通話中はオーディオ出力の音が自動的に流れなくなります。
◎ペア設定をしたBluetooth®機器がヘッドセット機器、ハンズフリー機器、オーディオ機器、HID機器のいずれにも対応していない場合、接続が行われません。
◎Bluetooth®機器が検索拒否する設定になっている場合は検出されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
◎他のBluetooth®機器からの機器検索への応答を受け付けたい場合は、端末名をタップしてください。「表示のタイムアウト」で設定した時間が経過すると、自動的に応答を受け付けなくなります。

■ペア設定したBluetooth®機器のメニューを利用する

1 Bluetooth®機器一覧画面→[ ]

2 ※メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

名前を変更	検出したBluetooth®機器の表示名を編集できます。
ペアを解除	Bluetooth®機器とペア設定を解除します。
電話の音声	通話をするときに、選択したBluetooth®機器を使用するかどうかを設定します。
メディアの音声	音楽や動画を視聴するときに、選択したBluetooth®機器を使用するかどうかを設定します。
入力デバイス	HID機器を接続して入力するときに、選択したBluetooth®機器を使用するかどうかを設定します。
インターネットアクセス	ネットワーク機器と接続するときに、選択したBluetooth®機器を使用するかどうかを設定します。

Bluetooth®でデータを送受信する

Bluetooth®でデータを送信する

各機能のメニューから、データをBluetooth®送信することができます。

例：電話帳（顔写真なし）を1件送信する場合

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→[送信]→[Bluetooth送信]**

2 **[はい]**

3 **送信先の機器を選択**

例：電話帳（顔写真なし）を複数送信する場合

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→[▤]→[送信]→[Bluetooth送信]**

■ 連絡先を選択して送信する場合

2 **[選択送信]→連絡先を選択→[送信]→[はい]**

3 **送信先の機器を選択**

■ 連絡先をすべて送信する場合

2 **[全件送信]→[はい]→ロックを解除**

アカウントを選択する画面が表示された場合は、全件送信するアカウントを選択してください。

3 **送信先の機器を選択**

Bluetooth®でデータを受信する

本製品でデータを受信するには、Bluetooth®を起動後、相手側（送信側）のデータ送信を待ちます。Bluetooth®の起動方法については、「Bluetooth®を起動する」（▶P.243）をご参照ください。

1 **送信側のBluetooth®機器からデータ送信**

2 **受信通知後、ステータスバーを下にスライド**

3 **ファイル着信の通知をタップ**

4 **[承諾]**

5 **受信完了後、ステータスバーを下にスライド**

6 **ファイル受信の通知をタップ**

7 **受信したデータを選択**

再生／表示／登録するアプリケーションが複数存在する場合は、データを選択すると「アプリケーションを選択」画面が表示されます。画面に従って操作してください。

memo

◎ 他のアプリがBluetooth®通信を行っていると、データ受信ができない場合があります。

おサイフケータイ®(FeliCa)

おサイフケータイ®(FeliCa)について

おサイフケータイ®(FeliCa)とは

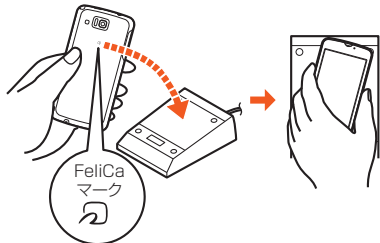
おサイフケータイ®とは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。本製品をリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
おサイフケータイ®をご利用になるには、サービスによってはおサイフケータイ®対応アプリをダウンロードする必要があります。
なお、ご利用にあたっては、「おサイフケータイ®対応サービス ご利用上の注意」(▶P.288)をあわせてご参照ください。

おサイフケータイ®(FeliCa)ご利用にあたって

- 本製品の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ®対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、おサイフケータイ®のロック設定をおすすめします。紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。おサイフケータイ®のロック設定をされている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。
- おサイフケータイ®対応アプリを削除するときは、各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、おサイフケータイ®対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 電話がかかってきた場合や、アラームの時刻になるとおサイフケータイ®対応アプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断され、読み書きがされていない場合があります。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけない場合があります。
- おサイフケータイ®対応アプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。
- 次の場合は、おサイフケータイ®を利用できません。ただし、リーダー／ライターにかざしてのデータのやりとりは可能です。
  ・機内モード中

・充電中、またはmicroUSBケーブル01（別売）接続中、イヤホンなどのケーブル類を接続中で、au ICカードが挿入されていない場合、また一度も電波を受けていない場合

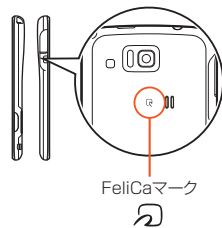
リーダー／ライターとデータをやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけで、FeliCaチップ内のデータのやりとりができます。

- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- FeliCaマークを強い力で押さないでください。通信に障害が発生するおそれがあります。

memo

◎ おサイフケータイ®対応のアプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎ 電池フタ裏のシールをはがさないでください。リーダー／ライターとのデータの読み書きができなくなる場合があります。
◎ 本製品の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、おサイフケータイ®をロックしている場合は、ご利用いただけません。

他の携帯電話とデータをやりとりする

IC通信機能を搭載した携帯電話との間でデータを送受信できます。

- 2台の携帯電話を平行にしてFeliCaマークを重ね合わせ、送受信が終了するまで動かさないようにしてください。
- 送受信の操作や送受信されるデータについては、対応するアプリケーションの動作に依存します。画面に従って操作してください。
- FeliCaマークを重ね合わせても、送受信を失敗する場合があります。失敗した場合は、送受信の操作を再度行ってください。
- FeliCaマークをゆっくりと重ね合わせると送受信を失敗することがあります。

おサイフケータイ®(FeliCa)を利用する

おサイフケータイ®対応サービスを利用する

利用方法などの詳細については、おサイフケータイ®画面→[≡]→[サポートメニュー]→[操作ガイド]と操作しておサイフケータイ®の操作ガイドをご参照ください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[おサイフケータイ]

おサイフケータイ®画面が表示されます。
初期設定画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

2 [おすすめ]→サービスを選択

表示されたショートカット、またはサービス紹介サイトから、ご利用になりたいサービスを選択してください。

- サービスによっては初期登録が必要です。画面に従って操作してください。

■おサイフケータイ®をロックする

おサイフケータイ®をロックすると、おサイフケータイ®対応サービス、FeliCaデータ受信の利用を制限できます。

1 おサイフケータイ®画面→[ロック設定]

2 [次へ]→ロックを解除→[OK]

おサイフケータイ®の機能がロックされ、サービス一覧が非表示になります。

memo

◎ロック中に電池が切れると、ロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にロックを解除してください。
◎ロックを解除するには、おサイフケータイ®画面から設定時と同様の操作を行ってください。
◎おサイフケータイ®をロックすると、ステータスバーに「LOCK」が表示されます。

■おサイフケータイ®画面のメニューを利用する

1 おサイフケータイ®画面→[≡]

2

サービス表示情報更新	おサイフケータイ®画面を最新の状態に更新します。
メモリ使用状況	おサイフケータイ®のメモリ使用状況を確認します。 最大999ブロックまで保存可能です。
サポートメニュー	**おサイフケータイ アプリ ご利用規約** おサイフケータイ®の利用規約を表示します。 **電子マネー残高表示機能 ご利用条件** 電子マネー残高表示機能の利用条件を表示します。 **バージョン情報** 利用中のバージョンを確認します。 **操作ガイド** おサイフケータイ®の操作ガイドを表示します。 **設定リセット** サービス一覧情報をリセットします。 • おサイフケータイ®のアプリやデータは削除されません。

IC通信でデータを送受信する

IC通信機能を搭載した携帯電話との間でデータを送受信できます。

- IC通信でデータを送信するには、あらかじめおサイフケータイ®の初期設定を行う必要があります。おサイフケータイ®の初期設定については、「おサイフケータイ®対応サービスを利用する」(▶P.248)をご参照ください。
- おサイフケータイ®をロックしている場合は、IC通信をご利用できません。
- すべてのIC通信機能を搭載した携帯電話との通信を保証するものではありません。
- 送受信時に認証コードの入力が必要になる場合があります。認証コードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。
- データの送受信について詳しくは、「データの送受信について」(▶P.239)をご参照ください。

■データを送信する

各機能のメニューから、データをIC送信することができます。

例：電話帳(顔写真なし)を1件送信する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→連絡先を選択→[送信]→[IC送信]

2 [はい]

3 [OK]

例：電話帳(顔写真なし)を複数送信する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話帳]→[≡]→[送信]→[IC送信]

■連絡先を選択して送信する場合

2 [選択送信]→連絡先を選択→[送信]→[はい]→[OK]

■連絡先をすべて送信する場合

2 [全件送信]→[はい]→ロックを解除

アカウントを選択する画面が表示された場合は、全件送信するアカウントを選択してください。

3 認証コードを入力→[OK]→[OK]

■データを受信する

1 送信側の端末とFeliCaマークを向かい合わせる

2 [OK]

3 受信完了後、ステータスバーを下にスライド

4 受信したデータを選択

再生／表示／登録するアプリケーションが複数存在する場合は、データを選択すると「アプリケーションを選択」画面が表示されます。画面に従って操作してください。

auのネットワークサービス・海外利用

auのネットワークサービスを利用する

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

標準サービス	SMS（Cメール） お留守番サービス（ボイスメール含む） 着信転送サービス 割込通話サービス 発信番号表示サービス 番号通知リクエストサービス
有料オプションサービス※	三者通話サービス 迷惑電話撃退サービス 通話明細分計サービス

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ（http://www.au.kddi.com/）でご確認ください。

お留守番サービスを利用する（標準サービス）

お留守番サービスについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、「機内モード」を設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービスは同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメールの合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 • お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

memo

◎ 有料オプションサービス「お留守番サービスEX」(月額315円、税込)をご契約いただくと、お預かり(保存)する時間が録音から1週間となります。また、お預かりできる件数が99件までとなります。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更、英語ガイダンスの設定/日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定/解除、伝言お知らせの選択/変更、着信お知らせの開始/停止ができます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「141」を入力→[発信]**

2 **ガイダンスに従って操作**

お留守番サービスを開始する

■通話中にかかってきた電話もお留守番サービスに転送する(留守番開始1)

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1411」を入力→[発信]**

ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[留守番電話]→[留守番開始1]→[はい]でも同様に操作できます。

2 **「通話終了」を下にスライド**

■通話中にかかってきた電話はお留守番サービスに転送しない(留守番開始2)

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1413」を入力→[発信]**

ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[留守番電話]→[留守番開始2]→[はい]でも同様に操作できます。

2 **「通話終了」を下にスライド**

memo

◎ 海外のネットワークを利用中は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

■お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間呼び出しても電話に出なかった場合（無応答転送）
- 通話中にかかってきた場合（「留守番開始1」で開始した場合のみ）（話中転送）
- 着信中に[≡]→[着信転送]と操作した場合（選択転送）

memo

◎お留守番サービスの応答時間は変更できません。

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外に本製品の「伝言メモ設定」（▶P.217）または「オートアンサー」が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。

お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1410」を入力→[発信]

ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[留守番電話]→[留守番停止]→[はい]でも同様に操作できます。

2 「通話終了」を下にスライド

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言･ボイスメールや応答メッセージは消去されません。

◎お留守番サービスを停止していても、伝言･ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、応答メッセージで応答します。

電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。

伝言を録音した後、操作3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。

「1」：録音した伝言を再生して、内容を確認する

「2」：録音した伝言を「至急扱い」にする

「9」：録音した伝言を消去して、取り消す

「✱」：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。

◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1612」+相手の方のau電話番号を入力→[発信]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、au電話の電源を切っていた場合や機内モード中の場合、または電波の届かない場所にいた場合、お留守番サービスに着信があったことをSMS(Cメール)でお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせには、お留守番サービスで伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」があります。

■伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、SMS(Cメール)で確認できます。
伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。

memo

◎「発番情報あり」に設定されていて、同じ電話番号から複数の伝言・ボイスメールをお預かりした場合は、最新の伝言・ボイスメールのみについてお知らせします。
◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は次の通りです。
発番情報なし:1件
発番情報あり:20件
◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約48時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

■着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは、SMS(Cメール)で確認できます。
電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。
◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1417」を入力→[発信]

ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[留守番電話]→[留守伝言再生]→[はい]でも同様に操作できます。
ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1」をロングタッチしても同様に操作できます。

2 ガイダンスに従って数字を入力

「1」:同じ伝言をもう一度聞く
「2」:伝言を保存
「4」:5秒間巻き戻して聞き直す
「5」:伝言を一時停止(20秒間)※
「6」:5秒間早送りして聞く
「9」:伝言を消去
「0」:伝言再生中の操作方法を聞く
「#」:次の伝言を聞く
「＊」:前の伝言を聞く
※「通話終了」以外のキーをタップすると、伝言の再生を再開します。

3 「通話終了」を下にスライド

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメールも同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音/確認/変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容の確認/変更、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1414」を入力→[発信]

ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[留守番電話]→[応答内容変更]→[はい]でも同様に操作できます。

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 「1」を入力→3分以内で応答メッセージを録音→「#」を入力→「#」を入力→「通話終了」を下にスライド

■名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 「2」を入力→10秒以内で名前を録音→「#」を入力→「#」を入力→「通話終了」を下にスライド

■設定/保存されている応答メッセージを確認する場合

2 「3」を入力→応答メッセージを確認→「通話終了」を下にスライド

■蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

2 「7」を入力→3分以内で応答メッセージを録音→「#」を入力→「#」を入力→「通話終了」を下にスライド

memo

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。

◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って「4」を入力すると標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）がある場合に、ガイダンスに従って「8」を入力すると標準メッセージに戻すことができます。
◎海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する（不在通知）

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言･ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
（▶P.256「応答メッセージの録音／確認／変更をする」）

1 ホーム画面→［アプリ］→［電話］→「1610」を入力→［発信］

2 ガイダンスを確認→「通話終了」を下にスライド

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言･ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

蓄積停止を解除する

1 ホーム画面→［アプリ］→［電話］→「1611」を入力→［発信］

2 ガイダンスを確認→「通話終了」を下にスライド

memo

◎海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のIS17SH以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言･ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言･ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のIS17SHの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

日本語／英語ガイダンスを切り替える

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージの言語を変更できます。
ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

■英語ガイダンスへ切り替える

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「14191」を入力→[発信]**

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 **「通話終了」を下にスライド**

memo

◎海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

■日本語ガイダンスへ切り替える

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「14190」を入力→[発信]**

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 **「通話終了」を下にスライド**

memo

◎海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

着信転送サービスについて

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

memo

◎緊急通報番号（110、119、118）、時報（117）、天気予報（177）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービスを同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②選択転送　③無応答転送
◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 • 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 • お客様のご負担となります。 • 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面→［アプリ］→［電話］→「1422」＋転送先電話番号を入力→［発信］

ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［通話］→［転送電話］→［無応答転送］→［はい］と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 「通話終了」を下にスライド

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→［アプリ］→［電話］→「14212」を入力→［発信］と操作して設定できます。
◎着信転送サービスの応答時間は変更できません。
◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。このとき「伝言メモ設定」（▶P.217）または「オートアンサー」が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。

通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1 ホーム画面→［アプリ］→［電話］→「1423」＋転送先電話番号を入力→［発信］

ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［通話］→［転送電話］→［話中転送］→［はい］と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 「通話終了」を下にスライド

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→［アプリ］→［電話］→「14213」を入力→［発信］と操作して設定できます。
◎話中転送と割込通話サービスを同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1424」＋転送先電話番号を入力→[発信]

ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[転送電話]→[フル転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 「通話終了」を下にスライド

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「14214」を入力→[発信]と操作して設定できます。
◎フル転送を設定している場合は、お客様の携帯電話は呼び出されません。

手動で転送する（選択転送）

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1425」＋転送先電話番号を入力→[発信]

ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[通話]→[転送電話]→[選択転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 「通話終了」を下にスライド

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「14215」を入力→[発信]と操作して設定できます。
◎着信中に[≡]→[着信転送]と操作すると、転送先電話番号に転送します。
◎海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

au国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→XXXXを入力→[発信]

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送	1422
話中転送	1423
フル転送	1424
選択転送	1425

2 国際アクセスコード「001010」または「010」を入力

3 アメリカの国番号「1」を入力

4 市外局番「212」を入力

5 転送先電話番号「123XXXX」を入力

6 「通話終了」を下にスライド

memo

◎ au国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 ホーム画面→［アプリ］→［電話］→「1420」を入力→［発信］

ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［通話］→［転送電話］→［転送停止］→［はい］でも同様に操作できます。

2 「通話終了」を下にスライド

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のIS17SH以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のIS17SHの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する（標準サービス）

割込通話サービスについて

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。
◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担となります（保留中でも通話料はかかります）。

割込通話サービスを開始する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1451」を入力→[発信]**

2 **「通話終了」を下にスライド**

memo

◎ 海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

割込通話サービスを停止する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1450」を入力→[発信]**

2 **「通話終了」を下にスライド**

memo

◎ 割込通話サービスを「停止」に設定すると、パケット通信中も着信を受けられません。
◎ 海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 **Aさんと通話中に割込音が聞こえる**

2 **「応答」を下にスライド**

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[ダイヤルキー]→[発信]と操作するたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。
「通話終了」を下にスライドすると、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手の方との通話に切り替わります。
◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1452」＋相手先電話番号を入力→[発信]**

memo

◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初にダイヤルしてください。
◎ 割込禁止の通話中に別の相手の方から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客様の携帯電話に表示したりするサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎ 発信者番号（お客様の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
◎ 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」（ID Unsent）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」（Payphone）	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」（Not Support）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）

番号通知リクエストサービスについて

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎ お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービスのそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎ サービスの開始･停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1481」を入力→[発信]**

2 **「通話終了」を下にスライド**

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外（国際ローミングエリア）へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手の方からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- SMS（Cメール）
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1480」を入力→[発信]**

2 **「通話終了」を下にスライド**

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 **Aさんと通話中に[ダイヤルキー]→Bさんの電話番号を入力**

通話中に電話帳や発着信履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2 **[発信]**

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 **Bさんと通話**

Bさんが電話に出ないときは、[ダイヤルキー]→[発信]→[発信]と操作するとAさんとの通話に戻ります。

4 **[ダイヤルキー]→[発信]**

3人で通話できます。
[ダイヤルキー]→[発信]と操作すると、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
「通話終了」を下にスライドすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。

◎三者通話中は、SMS（Cメール）を送ることはできません。
◎三者通話の2人目の相手の方として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
◎海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担となります（保留中でも通話料はかかります）。

迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話撃退サービスについて

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

memo

◎お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービス、番号通知リクエストサービスのそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1442」を入力→[発信]

2 「通話終了」を下にスライド

memo

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
◎次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- SMS（Cメール）

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎海外のネットワークを利用中は、受信拒否リストに登録することができません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手の方から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- SMS（Cメール）
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1448」を入力→[発信]

2 「通話終了」を下にスライド

memo

◎ 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。
◎ 海外のネットワークを利用中は、受信拒否リストから削除することができません。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「1449」を入力→[発信]

2 「通話終了」を下にスライド

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]→「131」＋相手先電話番号を入力→[発信]

memo

◎ 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初にダイヤルしてください。
◎ フリーダイヤル、緊急通報番号（110、119、118）、SMS（Cメール）などの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

グローバルパスポートCDMA

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。
http://www.au.kddi.com/service/kokusai/tokomae/

■本製品を盗難･紛失したら

- 海外で本製品を盗難･紛失された場合は、auショップもしくはお客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難･紛失された後に発生した通話料･パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているau ICカードを盗難･紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。

■海外での通話･通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国･地域によって異なります。
- 海外における通話料は、各種割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 国･地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。

海外利用に関する設定を行う

PRL(ローミングエリア情報)を取得する

海外で本製品を利用するには、渡航先で接続する通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。
PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。
海外渡航時には、最新のPRLを渡航前に取得してからお使いください。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[モバイルネットワーク]→[ローミング設定]→[PRL設定]→[PRLバージョンを更新する]

PRLを取得します。画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。

memo

◎ PRLデータをダウンロードする場合には、別途パケット通信料がかかります。
◎ 古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

エリアを設定する

本製品を使用するエリアを設定します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[モバイルネットワーク]→[ローミング設定]→[エリア設定]

2

日本	日本国内でご利用になる場合に設定します。
ローミング（海外）	海外でご利用になる場合（PRLに従って自動設定）に設定します。

memo

◎「エリア設定」を「ローミング（海外）」に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。

データローミングを設定する

ローミング中にパケット通信を利用できるように設定します。

1 ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[ネットワーク設定]→[モバイルネットワーク]→[データローミング]

「OK」を選択すると、データローミングが有効になります。

memo

◎IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額525円、税込）と別途通信料がかかります。

渡航先で電話をかける

渡航先から国外（日本含む）に電話をかける

渡航先から日本または他の国へ電話をかけます。

例：韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]

2 韓国の国際アクセス番号「002」を入力

「0」をロングタッチすると、「＋」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 アメリカの国番号「1」を入力

4 市外局番「212」を入力

市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリア・モスクワなど一部の国や地域の固定電話などの例外もあります）。

5 相手の方の電話番号「123XXXX」を入力→[発信]

memo

◎電話をかける相手の方がグローバルパスポート利用者の場合は、相手の方の渡航先にかかわらず国番号として「81」（日本）を入力してください。

渡航先の国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の方の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。

1 ホーム画面→[アプリ]→[電話]

2 電話番号を入力

渡航先によって操作が異なります。

渡航先	番号
アメリカ本土、ハワイ、サイパン	「1」＋市外局番＋相手の方の電話番号
ニュージーランド※、韓国、中国、香港、マカオ、台湾、インドネシア、ベトナム、イスラエル、インド、バミューダ諸島、バングラデシュ、バハマ、ベネズエラ	市外局番＋相手の方の電話番号
メキシコ（市内通話）	相手の方の電話番号
メキシコ（市外通話）	「01」＋市外局番＋相手の方の電話番号

※2012年7月31日をもってサービス提供終了予定

3 [発信]

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。

memo

◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

■ 日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合

日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

■ 日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合

渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセス番号および「81」（日本）をダイヤルしてもらう必要があります。

例：アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 アメリカの国際アクセス番号「011」を入力

2 日本の国番号「81」を入力

3 最初の「0」を省略したau電話の電話番号「901234XXXX」を入力→[発信]

グローバルパスポートGSM

GLOBAL PASSPORT GSM(グローバルパスポートGSM)について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。

- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、お客さまセンターにてご確認ください。

本製品はグローバルパスポートCDMAにも対応しています。グローバルパスポートGSMとグローバルパスポートCDMAの対応エリアについては、auホームページもしくはお客さまセンターにてご確認ください。

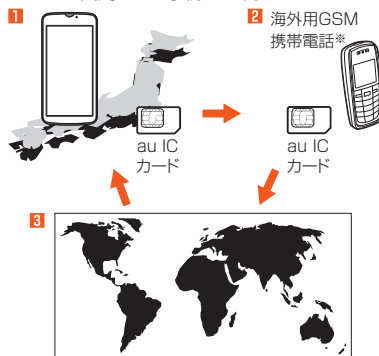
memo

◎ GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

◎ 国際ローミングとは、日本でお使いのau電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ

1. 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます。
2. au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。
3. 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。
4. 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ戻します。

★国内モードへの変更などの手続きは不要です。

※ ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

memo

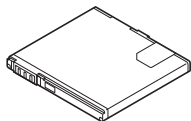
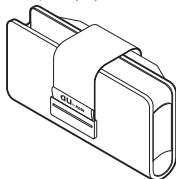
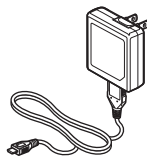
◎ 設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。

◎ auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◎ 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
◎ 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
◎ グローバルパスポートGSMは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
◎ au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。

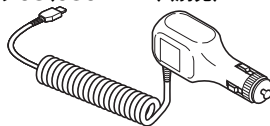
付録・索引

付録

周辺機器のご紹介

■ **電池パック(SHI13UAA)**

■ **auキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)**

■ **共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)※**
共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)※
共通ACアダプタ03(0301PQA)(別売)
共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA)(別売)
共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA)(別売)
共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA)(別売)
共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA)(別売)
AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)※
AC Adapter AO(0204PLA)(別売)※
AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)※
AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)※
AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)※
AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)※
AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)※
AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)※
AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)※
AC Adapter KiiRoll(L01P005A)(別売)※
AC Adapter JUPITRIS(ホワイト)(L02P001W)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(レッド)(L02P001R)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(ブルー)(L02P001L)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(ピンク)(L02P001P)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(シャンパンゴールド)(L02P001N)(別売)

共通ACアダプタ03

- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
- 共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず上記(共通ACアダプタ01以外)の海外で使用可能なACアダプタをご使用ください。

■ **共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)※**
共通DCアダプタ03(0301PEA)(別売)

共通DCアダプタ03

■ ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)※
■ ポータブル充電器02(0301PFA)(別売)
■ microUSBケーブル01(0301HVA)(別売)
■ microUSBケーブル01 ネイビー(0301HBA)(別売)
■ microUSBケーブル01 グリーン(0301HGA)(別売)
■ microUSBケーブル01 ピンク(0301HPA)(別売)
■ microUSBケーブル01 ブルー(0301HLA)(別売)
■ シャープmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル01(SHI01HVA)(別売)
■ 18芯-microUSB変換アダプタ01(0301QYA)(別売)

※本製品でご使用になる場合は、シャープmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル01(別売)や18芯-microUSB変換アダプタ01(別売)と接続する必要があります。

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(http://www.au.kddi.com/)にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
◎本製品は、ASYNC/FAX通信は非対応です。
◎上記の周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
http://auonlineshop.kddi.com/

イヤホンを使用する

イヤホン(市販品)を接続して使用します。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[外部接続]→[イヤホンの種類]→[マイクなし]**

2 **本製品のイヤホンマイク端子にイヤホン(市販品)を差し込む**

スイッチ付イヤホンマイク/イヤホンマイクを使用する

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[外部接続]→[イヤホンの種類]→[マイクあり]**

2 **本製品のイヤホンマイク端子にスイッチ付イヤホンマイク(市販品)/イヤホンマイクを差し込む**

memo

◎スイッチ付イヤホンマイクやイヤホンマイクの種類によっては使用できない場合があります。
◎動作確認済みの3.5φプラグのスイッチ付イヤホンマイク(市販品)については、SH DASHサポートページをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/a/is17sh/

■電話を受ける

1 **着信中にスイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押す**

2 **スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押して通話を終了**

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください
電源が入らない	• 電池パックは充電されていますか？（▶P.42） • 電池パックは正しく取り付けられていますか？（▶P.36） • ⏻を長押ししていますか？（▶P.44）
充電ができない	• 電池パックは正しく取り付けられていますか？（▶P.36） • 指定の充電用機器（別売）の電源プラグがコンセントまたはシガーライタソケットに確実に差し込まれていますか？（▶P.42） • 高速転送モードを使用する場合、パソコンにUSBドライバがインストールされていますか？ USBドライバおよびインストールマニュアルについては、SH DASHサポートページ（**http://k-tai.sharp.co.jp/support/a/is17sh/**）をご参照ください。
電池パックを利用できる時間が短い	• ▮（圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？（▶P.58） • 電池パックが寿命となっていませんか？（▶P.16） • 十分に充電されていますか？（▶P.42） • 使用していない機能を停止してください。（▶P.58） • 使用していないアプリケーションを終了してください。（▶P.60）
タッチパネルで意図した通りに操作できない	• 手袋などをしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ • タッチパネルを補正してください。（▶P.226） • タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。（▶P.48） • 再起動してください。（▶P.44）
キー／タッチパネルの操作ができない	• 「画面のロック」が設定されていませんか？（▶P.221） • 電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。 • 電源は入っていますか？（▶P.44）
画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い	• 本製品に大量のデータが保存されているときや、本体とmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。
au ICカード（UIM）エラーと表示される	• au ICカードが挿入されていますか？（▶P.38）
電話がかけられない	• au ICカードが挿入されていますか？（▶P.38） • 電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）（▶P.74） • 「機内モード」が設定されていませんか？（▶P.219） • 「エリア設定」が間違っていませんか？（▶P.268） • 電源は入っていますか？（▶P.44） • 電話番号入力後、「発信」を選択していますか？（▶P.74） • 「電話帳制限」で発信が制限されていませんか？（▶P.222） • 「音声発信制限」で発信が制限されていませんか？（▶P.222）
電話がかかってこない	• 電波は十分に届いていますか？（▶P.58） • サービスエリア外にいませんか？（▶P.58） • 「機内モード」が設定されていませんか？（▶P.219） • 「エリア設定」が間違っていませんか？（▶P.268） • 着信転送サービスが設定されていませんか？（▶P.258） • 電源は入っていますか？（▶P.44） • au ICカードが挿入されていますか？（▶P.38） • 「着信拒否」が設定されていませんか？（▶P.219）
画面照明が暗い	• 「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか？（▶P.216） • 「ベールビュー」が設定されていませんか？（▶P.216） • 本体の温度が高くなっていませんか？ 本体の温度が上昇した場合、ディスプレイのバックライトの明るさを下げて本体の発熱を抑えます。
相手の方の声が聞こえない	• 通話音量が最小に設定されていませんか？（▶P.74） • 受話口を耳でふさいでいませんか？ 受話口が耳の穴に当たるようにしてください。

こんなときは	ご確認ください
ワンセグが映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	• 地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？（▶P.164） • テレビアンテナを伸ばしていますか？（▶P.164） • 視聴している場所が選択しているエリアと合っていますか？（▶P.168）
おサイフケータイ®が使えない	• 電池が切れていませんか？（▶P.42） • おサイフケータイ®をロックしていませんか？（▶P.248） • 本製品のFeliCaマークがある位置を読取機にかざしていますか？（▶P.247）
microSDメモリカードを認識しない	• microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？（▶P.41） • microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？（▶P.228）
電源が勝手に切れる	• 電池が切れていませんか？（▶P.42）
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	• 電池が切れていませんか？（▶P.42）
（圏外）が表示される	• 電波は十分に届いていますか？（▶P.58） • サービスエリア外にいませんか？（▶P.58） • 内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？（▶P.35） • 「エリア設定」が間違っていませんか？（▶P.268）
Wi-Fi®がつながらない	• Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？（▶P.58） • Wi-Fi®の設定をしましたか？（▶P.236）
ディスプレイは点灯するが着信音が鳴らない	• 着信音量が最小に設定されていませんか？（▶P.215） • マナーモードに設定されていませんか？（▶P.215）
充電してくださいなどと表示された	• 電池残量がほとんどありません。（▶P.42）
電話が勝手に応答する	• 伝言メモが設定されていませんか？（▶P.217） • マナーモードが設定されていませんか？（▶P.215） • オートアンサーが設定されていませんか？（▶P.217）
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	• 電波は十分に届いていますか？（▶P.58） • サービスエリア外にいませんか？（▶P.58） • 無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。
ディスプレイ（メインエリア）の照明がすぐに消える	• 「バックライト点灯時間」が短く設定されていませんか？（▶P.216）
イヤホンマイクのマイクが使えない	• 「イヤホンの種類」が「マイクなし」に設定されていませんか？（▶P.275） • コネクタが正しく挿入されていますか？ 奥までしっかり挿入してください。
電話帳の個別の設定が動作しない	• 相手の方から電話番号の通知はありますか？ 通知がない場合は、電話帳の設定は有効になりません。 • 同じ電話番号が2件以上電話帳に登録されていませんか？（▶P.85） • 「電話帳制限」が有効になっていませんか？（▶P.222）
Webページに画像が表示されない	• Webページの画像を表示しないように設定していませんか？（▶P.139）
PCメールを作成できない	• PCメールのアカウントは追加しましたか？（▶P.122）
カメラが動作しない	• 電池残量が少なくなっていませんか？（▶P.42） • カメラの利用についてご確認ください。（▶P.143）
発信中／通話中に画面が消灯しない	• 本製品は近接センサーを搭載していないため、発信中／通話中に画面に顔を近づけても画面は消灯しません。画面の広範囲に触れるか、一定時間操作しないと画面が消灯します。

さらに詳しい内容については、お客さまセンターにお問い合わせください。

一般電話からは　**0077-7-111**

au電話からは　局番なしの**157**

ソフトウェアやOSを更新する

ケータイアップデート（ソフトウェアの更新）をする

本製品は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、本製品のソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、本製品のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前と更新後に本製品の再起動が必要です。自動更新型を設定している場合は、本製品が自動的に再起動します。

更新方法	内容
手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • ソフトウェア更新が必要な場合は、すぐに更新するか、後で更新するか（予約更新）を選択して更新できます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • お知らせを受信したときに自動的に更新する場合（自動更新型）と、お知らせを受信したときに確認画面を表示する場合（ユーザー承認型）があります。

1 **ホーム画面→［アプリ］→［設定］→［端末情報］→［ケータイアップデート］**

2

アップデート開始	ソフトウェア更新が必要かどうかを確認します（手動更新）。「実行」を選択すると確認を開始します。ソフトウェア更新が必要な場合は、すぐに更新するか、後で更新するか（予約更新）を選択できます。 • すぐに更新する場合は、「実行」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。 • 後で更新する場合（予約更新）は、「予約」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。日付、時刻を設定→［予約］と操作すると、更新開始日時に自動的に本製品が再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 • 「解除」を選択すると、予約更新は解除されます。
リマインド機能	アップデートのお知らせを繰り返し表示するかどうかを設定します。

memo

◎ 更新開始日時を設定した後で「日付と時刻の自動設定」を有効に変更した場合、または「日付設定」「時刻設定」の設定を変更した場合は、予約更新が解除されます。

◎ 予約更新を解除した場合は、ソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行する場合は、画面に従って本製品を再起動してください。

■ ご利用上の注意

- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、IS17SHをより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なIS17SHをご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、ケータイアップデートを実行し直してください。
- ケータイアップデートに失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データ（電話帳、メール、静止画、ミュージックデータなど）や設定情報は変更されません。ただし、本製品の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
- 海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（お客さまセンター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

■ 更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

自動更新型の「ソフトウェア更新のお知らせ」を受信した場合は、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎「自動設定」を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

「実行」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

「↩」をタップすると、更新が中止されます。「アップデート開始」によりケータイアップデートを実行し直してください。

メジャーアップデート(OSの更新)をする

メジャーアップデートとは、本製品のOSを更新する機能です。

1 **ホーム画面→[アプリ]→[設定]→[端末情報]→[メジャーアップデート]**

2

アップデートの確認	手動でアップデートの有無を確認します。 • 新しいバージョンがリリースされている旨のメッセージが表示された場合は、「OK」を選択するとブラウザが起動してメジャーアップデートの方法が表示されます。内容をご確認ください。
アップデート実行	Wi-Fi®を利用してOSのアップデートを実行します。 • アップデートのデータはmicroSDメモリカードに保存されます。あらかじめmicroSDメモリカードを取り付けてください。
アップデートの自動確認	アップデートの有無を定期的に自動で確認するかどうかを設定します。

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている<無償修理規定>に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのIS17SH本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートプラスについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラス」をご用意しています(月額399円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

一般電話からは　フリーコール 0077-7-113(通話料無料)
au電話からは　局番なしの113(通話料無料)

安心ケータイサポートセンター(紛失・盗難・故障について)

一般電話/au電話からは　フリーコール 0120-925-919(通話料無料)
受付時間　9:00~21:00(年中無休)

■auアフターサービスの内容について

サービス内容	安心ケータイサポートプラス会員	安心ケータイサポートプラス非会員
交換用携帯電話機お届けサービス(自然故障:1年目)	無料	補償なし
交換用携帯電話機お届けサービス(自然故障:2年目以降)	お客様負担額 1回目:5,250円 2回目:8,400円	補償なし
交換用携帯電話機お届けサービス(部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失)	お客様負担額 1回目:5,250円 2回目:8,400円	補償なし
預かり修理(自然故障:1年目)	無料	無料
預かり修理(自然故障:2年目以降)	無料(3年保証)	実費負担
預かり修理(部分破損)	お客様負担額 上限5,250円	実費負担
預かり修理(水濡れ、全損、盗難、紛失)	補償なし	補償なし(機種変更対応)

※金額はすべて税込

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

◎au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機(同一機種・同一色、新品電池含む)をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。
◎本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。
※詳細はauホームページでご確認ください。

預かり修理

◎水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
◎お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

利用できるデータの種類

本製品で利用できる画像・動画・音の種類は次の通りです。

■画像

データの種類	拡張子
JPEG画像、デコレーション絵文字(JPG)	.jpg、.jpeg
GIF、GIFアニメ、デコレーション絵文字(GIF)	.gif
Image:PNG	.png
Image:BMP	.bmp
Image:WBMP	.wbmp
Image:WEBP	.webp

■動画

データの種類	拡張子
Video:3GPP(MPEG-4 SP)	.3gpp
Video:3GP(MPEG-4 SP)、Video:H.263、Video:H.264 AVC、カメラ撮影した動画	.3gp
EZムービー(H.264)、EZムービー(MEPG4)	.3g2
Video:3GPP2	.3gpp2
Video:H.264 AVC	.mp4
Video:MP4	.m4v
Video:WMV	.wmv
Advanced Streaming Format	.asf
PlayReadyムービー:PYV	.pyv
PlayReadyムービー:ISMV	.ismv
Video:WEBM	.webm
Video:MKV	.mkv
Video:TS	.ts

■音

データの種類	拡張子
Audio:AMR-Narrow band	.amr
Audio:3GPP(AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+))、着うた®(AAC、HE AAC)、ボイス(AMRのみ)	.3gp
ボイス(AMR)、着うた®(AAC、HE AAC)	.3g2
Audio:MPEG4(AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+))	.m4a、.mp4
Audio:MP3(8~320kbps CBR or VBR)	.mp3
Audio:WMA	.wma
PlayReadyミュージック:PYA	.pya
PlayReadyミュージック:ISMA	.isma
Audio:MIDI	.mid、.midi、.xmf、.rtttl、.rtx、.ota
Audio:Xiph.Orgが開発したフリーの音声ファイルフォーマット	.ogg、.oga
Audio:iMelody(Ericsson/SonyEricsson独自)	.imy
Audio:PCM/WAVE	.wav
Audio:SMF	.smf

主な仕様

ディスプレイ（メインエリア）	約4.2インチ、約26万色、NewモバイルASV液晶、960×540（QHD）
ディスプレイ（サブエリア）	約2.1インチ、1色、メモリ液晶、56×304
質量	約132g（電池パック含む）
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約65mm×132mm×8.9mm（最厚部10.9mm）
CPU	MSM8655 1.4GHz
メモリー（内蔵（ROM））※1	約5.6GB
連続通話時間（国内）	約590分
連続通話時間（海外）※2	約670分（アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド※3／マカオ／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港）
連続待受時間（国内）	約470時間（3Gを利用しているとき） 約240時間（3G、Wi-Fi®を利用しているとき）
連続待受時間（海外）※2	約420時間（アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土） 約570時間（ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港） 約680時間（ニュージーランド※3／マカオ／バミューダ諸島／ベネズエラ）
充電時間	共通ACアダプタ03（別売）使用時：約210分 共通DCアダプタ03（別売）使用時：約270分
撮影素子	CMOSイメージセンサー
有効画素数	約804万画素
静止画の撮影サイズ／ズーム倍率・段階	VGA：480×640／2.28倍ズーム・8段階 QHD：540×960／1.61倍ズーム・5段階 2M：1,200×1,600／2.04倍ズーム・7段階 フルHD：1,080×1,920／1.61倍ズーム・5段階 8M：2,448×3,264／2.28倍ズーム・8段階※4
動画の撮影サイズ／ズーム倍率・段階／撮影時間※5	QVGA：320×240／3.50倍ズーム・12段階／最大約90分 VGA：640×480／2.28倍ズーム・8段階／最大約90分 HD：1,280×720／1.26倍ズーム・3段階／最大約45分
Bluetooth®機能	通信方式：Bluetooth®標準規格Ver.3.0 出力：Bluetooth®標準規格Power Class2 通信距離※6：見通しの良い状態で10m以内 対応Bluetooth®プロファイル※7：HSP（Headset Profile）、HFP（Hands-Free Profile）、A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile） Ver.1.3、OPP（Object Push Profile）、SPP（Serial Port Profile）、PBAP（Phone Book Access Profile）※8、DUN（Dial-up Networking Profile）、HID（Human Interface Device Profile）、HDP（Health Device Profile）、PAN（Personal Area Networking Profile） 使用周波数帯：2.4GHz帯（2.402GHz～2.480GHz）
モバイルライト光源LED特性	a）連続発光 b）波長 白：400-700nm c）最大出力 白：910μW（本体内部1.57mW）
ネットワーク環境	無線LAN（Wi-Fi®）機能：IEEE802.11b/g/n（2.4GHz）準拠
インターフェース	microUSB端子、3.5φ（4極）イヤホンマイク端子

※1 データとアプリケーションで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリケーションの使用容量により減少します。
※2 対象国は2012年6月時点
※3 2012年7月31日をもってサービス提供終了予定
※4 ズームを利用すると、最適な撮影サイズに自動で変更します。
※5 microSDメモリカード（2GB～32GB）を取り付けた場合の撮影可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量、撮影状況、保存しているほかのデータの容量などによって変わります。また、ご使用になられる温度環境・使用条件によっては撮影時間が減少します。
※6 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※7 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※8 電話帳データの内容によっては、相手側の機器で正しく表示されない場合があります。

memo

◎ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■Eメール

新規作成	宛先：30件（To／Cc／Bccを含む） 件名：全角50／半角100文字 本文：全角約5,000／半角約10,000文字 添付データ：5件まで添付可。5件を合計して最大2MB
受信	件名：全角50文字／半角100文字 本文：全角約5,000／半角約10,000文字 添付データ：25件まで受信可。1件あたり最大2MB。1メールあたり最大3MB
サーバ	保存容量：12MBまたは最大500件 保存期間：30日
受信ボックス	保存件数：最大2,000件※ 保護件数：最大1,000件
送信ボックス	保存件数：最大1,000件※ 保護件数：最大500件

※本体の空き容量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります。

memo

◎Eメール送信数は1日最大1,000通（同報宛先数を含む）までです。

■SMS（Cメール）

新規作成	本文：全角70／半角140文字
SMS（Cメール）センター	保存件数：制限なし 保存期間：SMS（Cメール）センターに蓄積されてから72時間まで
受信フィルター	指定番号：10件
受信ボックス	保存件数：最大1,000件※ 保護件数：最大500件
送信ボックス	保存件数：最大1,000件※ 保護件数：最大500件

※本体の空き容量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります。

■ワンセグ

連続視聴可能時間	約5時間30分

※使用条件により連続視聴可能時間は変わります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【IS17SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。

この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.460W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のauキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します（※2）。

KDDI推奨のauキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）をご使用にならない場合には、身体から1.5cm以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm）
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ：
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○ 一般社団法人電波産業会のホームページ：
http://www.arib-emf.org/index02.html
○ auのホームページ：
http://www.au.kddi.com/
○ シャープのホームページ：
http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

---

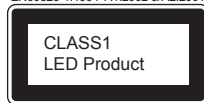
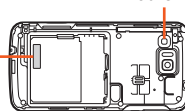
※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格（IEC62209-2）が制定されました。国の技術基準については、2011年10月に、諮問第118号に関して情報通信審議会情報通信技術分科会より一部答申されています。

CE Declaration of Conformity

In some countries/regions, such as France, there are restrictions on the use of Wi-Fi®. If you intend to use Wi-Fi® on the handset abroad, check the local laws and regulations beforehand.

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that this IS17SH is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity can be found at the following Internet address:
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

Mobile Light

Do not point the illuminated light directly at someone's eyes.
Be especially careful not to shoot small children from a very close distance. Do not use Mobile light near people's faces. Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

CAUTION:

Use of controls, adjustments or performance of procedure other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure. As the emission level from Mobile light LED used in this product is harmful to the eyes, do not attempt to disassemble the cabinet. Servicing is limited to qualified servicing station only.

Mobile light source LED characteristics

a) Continuous illumination

b) Wavelength
White: 400-700 nm

c) Maximum output
White: 910 μW (inside cell phone 1.57 mW)

■AC Adapter

Any AC adapter used with this handset must be suitably approved with a 5Vdc SELV output which meets limited power source requirements as specified in EN/IEC 60950-1 clause 2.5.

■Battery - CAUTION

Use specified battery or Charger only.
Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take battery to an au Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge battery in ambient temperatures between 5°C and 35°C; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.

■Loudness warning

Excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss.

■Headphone Signal Level

The maximum output voltage for the music player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 56 mV.

■European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.141 W/kg※.
As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head.

※ The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

Highest SAR value:

Model	CDMA SHI17
FCC ID	APYHRO00158
At the Ear	0.357 W/kg
On the Body	0.120 W/kg

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at http://www.fcc.gov/oet/fccid/ under the Display Grant section after searching on the corresponding FCC ID (see table above).

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA)

Website at http://www.phonefacts.net.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

おサイフケータイ®対応サービス ご利用上の注意

■ ご利用上の注意

お客さまがおサイフケータイ®対応サービスをご利用するにあたっては、以下の事項を承諾していただきます。

■ おサイフケータイ®対応サービスについて

- おサイフケータイ®対応サービスとは、おサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップを利用したサービスです。
- おサイフケータイ®対応サービスは、おサイフケータイ®対応サービス提供者(以下、SPといいます)が提供します。各SPの提供するおサイフケータイ®対応サービスをご利用になる場合には、お客さまは当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件等については、各SPにご確認、お問い合わせください。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件等について、当社は一切保証しかねますのであらかじめご了承ください。

■ FeliCaチップ内のデータの取扱い等について

- お客さまがおサイフケータイ®対応サービスをご利用するにあたり、お客さまのおサイフケータイ®のFeliCaチップへのデータの書き込み及び書き換え並びにこれらに関する記録の作成、管理等は、SPが行います。
- FeliCaチップ内のデータの使用及びその管理については、お客さま自身の責任で行ってください。
- おサイフケータイ®の故障等により、FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等が生じることがあります。かかるデータの消失、毀損等の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社は、FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®の修理を行いません。お客さまは、当社におサイフケータイ®の修理をお申し付けになる場合は、あらかじめFeliCaチップ内のデータを消去した上でおサイフケータイ®を、auショップもしくはPiPitにお渡しいただくか、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。かかるデータの消去の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SPがお客さまに提供するFeliCaチップ内のデータのバックアップ、移し替え等の措置(以下、SPバックアップ等といいます)については、SPの定めるおサイフケータイ®対応サービスの提供条件によります。おサイフケータイ®対応サービスのご利用開始前に必ず、当該おサイフケータイ®対応サービスを提供するSPに対し、SPバックアップ等の有無及び内容等についてご確認ください。SPバックアップ等のないサービスを選択したこと、SPバックアップ等を利用しなかったこと、又はSPバックアップ等が正常に機能しなかったこと等によりFeliCaチップ内のデータのバックアップ等が行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップ等のご利用料金にかかる損害、その他FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等、又は第三者の不正利用により生じた損害等、おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップ等を受けるまでにおサイフケータイ®対応サービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社は、いかなる場合もFeliCaチップ内のデータの再発行や復元、一時的なお預かり、他のFeliCaチップへの移し替え等を行うことはできません。

■ FeliCaチップの固有の番号等の通知について

- おサイフケータイ®対応サービスによっては、お客さまのおサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップを特定するために、当該FeliCaチップ固有の番号が、おサイフケータイ®対応サービスを提供する当該SPに送信される場合があります。
- 当社は、SPがおサイフケータイ®対応サービスを提供するために必要な範囲で、お客さまのおサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップ固有の番号と、FeliCaチップ内のデータが消去されているか否か、及び当該FeliCaチップの廃棄処理情報について、当該SPに通知する場合があります。
- auショップもしくはPiPitは、SPバックアップ等の各種手続きにおいて、お客様の電話番号等をSPに通知し、お客さまのFeliCaチップ内のデータについて当該SPに問い合わせる場合があります。

■ 不正利用について

- お客さまのおサイフケータイ®の紛失・盗難等により、FeliCaチップ内のデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、十分ご注意ください。FeliCaチップ内のデータが不正利用されたことによるお客さまの損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一のおサイフケータイ®の紛失・盗難等に備え、ご利用前にセキュリティ機能を設定されることを推奨します。おサイフケータイ®の機種によってセキュリティのご利用方法が異なるため、詳細は取扱説明書やauホームページ等をご確認ください。但し、セキュリティ機能をご利用いただいた場合でも、FeliCaチップ内のデータの不正利用等を完全に防止できるとは限りませんのであらかじめご了承ください。
- おサイフケータイ®対応サービスによっては、SPによりサービスを停止できる場合があります。紛失・盗難等があった場合の対応方法については、各SPにお問い合わせください。
- 機種変更や廃棄等によりおサイフケータイ®のご利用を中止される場合には、不正に利用されることを防ぐため、必ずFeliCaチップ内のデータをすべて削除してください。なお、かかるデータの削除の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ その他

- おサイフケータイ®対応サービスにおいて通信機能をご利用の場合は、お客さまのau通信サービスのご契約内容によっては、データ量に応じた通信料が発生することがあります。なお、読み取り機におサイフケータイ®をかざしておサイフケータイ®対応サービスを利用される際には通信料は発生しません。
- おサイフケータイ®対応サービスのご利用開始後におサイフケータイ®の契約名義又は電話番号の変更があった場合等、当該おサイフケータイ®対応サービスのご利用及びお客さまご自身でのFeliCa チップ内のデータの削除ができなくなることがあります。
  なお、当該おサイフケータイ®対応サービスのFeliCaチップ内のデータを削除する場合は、あらかじめ当社又は当社代理店により当該おサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップ内のすべてのデータを消去する必要がありますのでご了承ください。

知的財産権について

■商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®

- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

- Wi-Fi Protected Setup™およびWi-Fi Protected SetupロゴはWi-Fi Alliance®の商標です。
  The Wi-Fi Protected Setup Mark is a mark of the Wi-Fi Alliance.

- 「 AOSS™ 」は株式会社 バッファローの商標です。

- Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote®により提供されます。Gracenoteは、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。
  詳細については、次のWebサイトをご覧ください：www.gracenote.com
  GracenoteからのCDおよび音楽関連データ：Copyright © 2000 - present Gracenote.
  Gracenote Software：Copyright 2000 - present Gracenote.
  この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
  一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用にOpen Globe,Inc.から提供されました。
  GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。
  Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。
  Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください：
  www.gracenote.com/corporate

- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「mixi」「マイミク」は、株式会社ミクシィの登録商標です。

- Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play™、Google Play ロゴ、Google+、Google+ ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、カレンダー ロゴ、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google トーク™、Google トーク ロゴ、Google 音声検索™ロゴ、Picasa™、Picasa ロゴ、YouTubeおよびYouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。
- 「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。
- 「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- Copyright (C) 2010 - Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

- The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.

- DLNA®、DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED™は、Digital Living Network Alliance の商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
  本機のDLNAの認定はシャープ株式会社が取得しました。
- IrSimple™およびIrSS™は、Infrared Data Association®の商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

- 「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス®」は株式会社ソニー･ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- 「ベールビュー」「ベストセレクトフォト」「チェイスフォーカス」「笑顔フォーカスシャッター」「振り向きシャッター」「AQUOS」「AQUOS PHONE」「ファミリンク」「FAMILINK」「エコ技」マークおよび「エコ技」「ワンタッチシャッター」「GALAPAGOS」「SH SHOW」「ASV」「LCフォント」「LCFONT」およびLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標または商標です。

- ドキュメントビューアはDataViz社のDocuments To Goを搭載しております。
  © 2011 DataViz, Inc. and its licensors. All rights reserved.
  DataViz, Documents To Go and InTact Technology are trademarks or registered trademarks of DataViz, Inc.
- PhotoScouter®、TrackSolid®は株式会社モルフォの登録商標または商標です。
- MyScript® Stylus Mobileは、ビジョン･オブジェクツS.A.(ビジョンオブジェクツ)の商標です。
  MyScript® Stylus Mobile is a trademark of VISION OBJECTS.
- CP8 PATENT

- コンテンツ所有者は、Microsoft PlayReady™コンテンツアクセス技術によって著作権を含む知的財産を保護しています。本製品は、PlayReady技術を使用してPlayReady保護コンテンツおよびWMDRM保護コンテンツにアクセスします。本製品がコンテンツの使用を適切に規制できない場合、PlayReady保護コンテンツを使用するために必要な本製品の機能を無効にするよう、コンテンツ所有者はMicrosoftに要求することができます。無効にすることで保護コンテンツ以外のコンテンツや他のコンテンツアクセス技術によって保護されているコンテンツが影響を受けることはありません。コンテンツ所有者はコンテンツへのアクセスに際し、PlayReadyのアップグレードを要求することがあります。アップグレードを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツへのアクセスはできません。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2012 All Rights Reserved.
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2012 All Rights Reserved.
- 本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴ Mを搭載しています。
  「モリサワ」「新ゴ」は、株式会社モリサワの登録商標または商標です。
- Portions Copyright ©2004 Intel Corporation
- aptXはCSR plc.の登録商標です。
- 本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

■オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ホーム画面から[アプリ]→[設定]→[端末情報]→[法的情報]→[オープンソースライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License(MPL)に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

■OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2009 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

■Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは、Microsoft® Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

■Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、GracenoteソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

© Gracenote, Inc. 2000-present

■その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA. LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.

This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

文字入力の詳細情報

■記号（全角／半角）一覧

入力できる記号（全角）一覧（表示順）

空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ
ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	—	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（
）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃
＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←
↑	↓	＝	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒
∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯
ゎ	ゐ	ゑ	ヮ	ヰ	ヱ	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ
Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι
κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е
Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ
Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌
┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯
┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍
㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝
〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∟	⊿			

※入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

入力できる記号（半角）一覧（表示順）

空白(スペース)	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|	}	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ	ﾟ	

※入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

■ 絵文字一覧

入力できる絵文字一覧（表示順）

顔・表情

気持ち・からだ

zzz VS ? !! !?

生き物・星座

食べ物・飲み物

自然・季節

ファッション・遊び

乗物・建物・地図

GS CVS ATM BK

道具

記号

NEW UP! COOL OFF FAX

- 実際の表示と多少異なります。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- 他社の携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、以下のホームページでご案内しております。
  http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html
  ※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

■デコレーション絵文字一覧

お買い上げ時に用意されているデコレーション絵文字一覧

顔・表情

顔・表情

気持ち・からだ

記号・文字
その他

■顔文字一覧

カテゴリ	内　容
ハッピー	(*^^*)
	(^^)
	(^-^)
	(^^)v
	(^-^)v
	(^_^)
	(^_^)v
	(^o^)
	(^o^)v
	＼(^^)／
	＼(^-^)／
	＼(^_^)／
	＼(^o^)／
	(^.^)
	(^^)/
	(^-^)/
	(^^)d
	:-)
	:->
	;-)
	(^—^)
	(^〇^)
	(￣—￣)
	(⌒-⌒)
	o(^o^)o
	p(^^)q
	p(^-^)q
	q(^-^q)
	d=(^o^)=b
	(^-^)ノ∠※。.:*:・'° ☆
	(^w^)
	(*´ω`*)
	(*´∀`)
	(ノ´∀`*)
	(´∀`)

カテゴリ	内　容
ハッピー	(´,_ゝ`)
	(o´∀`o)
	(＾∀＾)
	(￣▽￣)
	(//▽//)
	(・∇・)
	(☆∀☆)
	(v^-゜)♪
	("⌒∇⌒")
	(#^.^#)
	((o(^∇^)o))
	((o(￣—￣)o))
	(*^.^*)
	(*^。^*)
	(*^-^*)
	(*^—^)ノ♪
	(*^_^*)
	(*^▽^)/★*☆♪
	(*^▽^*)
	(*^¬^*)
	(*^O^*)
	(*￣—￣)
	(*￣∇￣)ノ
	(*￣∇￣*)
	(*´-`)
	(*´—`*)
	(*´∀`)♪
	(*´∇`*)
	(*≧∀≦*)
	(*ノ▽ノ)
	(。^。^。)
	(。-∀-)
	(///∇///)
	(///ω///)♪
	(//∇//)

カテゴリ	内　容
ハッピー	(／▽＼)♪
	(^〇^)
	(^^)b
	(^∇^)
	(＾◇＾)
	(^◇^)
	(^O^)
	(~▽~@)♪♪♪
	(￣∇￣*)ゞ
	(´∇`)
	('-' *)♪
	(゛⌒∇⌒゛)
	(//^—^//)
	(//∇//)
	(//⌒—⌒//)ゞ
	(//ω//)
	(゜∇^d)!!
	(≡^∇^≡)
	(≧∇≦)
	(≧▽≦)
	(゜▽゜*)
	(●^o^●)
	(゜▽゜)
	(o^—^o)
	(o＾・＾o)
	(o^O^o)
	(o≧▽゜)o
	(o⌒∇⌒o)
	(p^-^)p
	(σ≧▽≦)σ
	＼(^.^)／
	《*≧∀≦》
	♪(/ω＼*)
	♪ヽ(´▽`)/
	d(^-^)

カテゴリ	内　容
ハッピー	d(⌒—⌒)!
	o(*⌒—⌒*)o
	o(^-^o)(o^-^)o
	O(≧∇≦)O
	v(^o^)
	v(・∀・*)
	Ψ(￣∇￣)Ψ
	へ(≧▽≦へ)♪
	ヽ(*´▽)ノ♪
	ヾ(@゜▽゜@)ノ
	ヽ(^。^)ノ
	ヽ(^〇^)ノ
	ヽ(￣▽￣)ノ
	ヽ(・∀・)ノ
悲しい	(;_;)
	(;o;)
	(T_T)
	(ToT)
	(TT)
	(T-T)
	(..)
	:-(
	X-<
	(/_;)/~~
	(;_;)/~~~
	(´д`lll)
	(。>д<)
	m(。≧Д≦。)m
	(´・ω・`)
	(´_ゝ`)
	(´・c_・`)
	(;∀;)
	(TДT)
	(´△`)
	(ノД`)…

カテゴリ	内　容
悲しい	((T_T))
	(*ToT)
	(._.)
	(。´Д⊂)
	(／。＼)
	(/—￣;)
	(/_;)
	(／_;)/
	(/´△`＼)
	(/o＼)
	(;;)
	(;-;)
	(;_・)
	(;__q)
	(;O;)
	(;つД`)
	(´;ω;`)
	゜゜(´O`)゜゜
	(T.T)
	(T^T)
	(T__T)
	(T△T)
	(T▽T)
	(TOT)
	(つд;*)
	(ノ_<。)
	(ノ_・,)
	(ノ_・。)
	。・゜゜(ノД`)
	・゜・(つД`)・゜・
	・・・(;´Д`)
	o(T□T)o
	orz
	ρ(・・、)
	Σ(ノд<)

カテゴリ	内　容
びっくり	(*_*)
	:-O
	(° □°)
	(° □° ;
	(/--)/
	(° □° ;ノ)ノ
	Σ(° Д°)
	(; ´_ゝ`)
	！！(° □° ノ)ノ
	！Σ(￣□￣;)
	！Σ(×_×;)!
	(; ° Д°)
	(° o°)
	(((((((・・;)
	(((((° ° ;)
	((((;° Д°)))
	(*_*;
	(*° Q° *)
	(° .°)
	(／□°)／
	(;° °)
	(° ° ;)
	(° ○° ;)
	(° ○° ;)?????
	(;° ∀°)
	(;° ∇°)
	(;・∀・)
	(;・ω・)
	(;° O°)
	(@_@)
	(@_@;)
	(@￣□￣@;)！！
	(° _°)
	(° _° ;)
	(||° Д°)

カテゴリ	内　容
びっくり	(˜O˜;)
	(￣□||||！！
	(￣□￣;)!!
	(￣O￣;
	(￣O￣)
	(○_○)！！
	(◎-◎;)
	(° Д°)
	(・。・)
	(・。・;
	(・_・)
	(・o・)
	(° m° ;)
	(° O° ;
	(° д°)
	(ノ° ο°)ノ
	(ノ￣ο￣)ノ
	＼(>_<)／
	＼(◎o◎)／
	＼(° o° ;)/
	＼(° □＼)(／□°)／
	w(° o°)w
	Σ(￣□￣|||)
	Σ(´□`;)
	Σ(-∀-;)
	Σ(T▽T;)
	ヘ(° ο° ;)ノ
困る	(*_*)
	(-.-)
	(--;)
	(^^;
	(^-^;
	(^_^;)
	(^o^;)
	(-_-;)

カテゴリ	内　容
困る	(>_<)
	(・・;)
	f(^^;
	f(^_^;
	f(^_^)
	X-<
	(((^^;)
	(((^_^;)
	(((・・;)
	(; ´ д `)
	(^^;)))
	(^^ゞ
	(^-^ゞ
	(^_^;)))
	(^_^ゞ
	(^o^ゞ
	(￣▽￣;)
	(´ Д `)
	_(^^;)ゞ
	┐('～`;)┌
	f(^—^;
	σ(^_^;)?
	(´ д ` |||)
	。。(〃_ _)σ‖
	(; ´ ∀ `)
	(-_・)?
	(・◇・)?
	(-""-;)
	(——;
	(——;)
	((／__;)／)
	(—_—;)
	(*_*;
	(-。-;)
	(/≧◇≦＼)

カテゴリ	内　容
困る	('';)
	(;° °)
	(° ° ;)
	(° ○° ;)
	(° ° ;)(。。;)
	(° ○° ;)?????
	(;^_^A
	(;￣—￣A
	(;￣Д￣)?
	(;>_<;)
	(;° ∀°)
	(;° ∇°)
	(;・∀・)
	(;・ω・)
	(;A ´ ▽ ` A
	(?_?)
	(@_@;)
	(^。^;)
	(^^;)
	(^-^;)
	(^^;)(;^^)
	(^^;;
	(^—^;A
	(^_^;
	(^o^;
	('_'?)
	(˜_˜;)
	(˜O˜;)
	(˜Q˜;)
	(¨ ;)
	(￣～￣;)
	(￣O￣;)
	(￣O￣;
	(´ ▽ ` ;)ゞ
	(´ ・ω・`)?

カテゴリ	内　容
困る	(´ -ω-`)
	(´ Д`|||)
	(>.<)
	(>_<")
	(><)
	(>o<")
	(×_×)
	(◎-◎;)
	(・。・;
	(・__・;
	(・_・;
	(・_・?)
	(・・?
	(-o-)
	(-o-;)
	?!(・◇・;)?
	?(・_・;?
	＼(+_<)/
	^^;
	^-^;
	^_^;
	┐(-。—;)┌
	┐(-。-;)┌
	┐(￣ヘ￣)┌
	┐(´ д `)┌
	f(^^;)
	f(^_^;)
	orz
	σ(￣∇￣;)
	ヽ(´ o ` ;
怒る	(-.-)
	(-_-)
	:-(
	:-<
	(￣^￣)

カテゴリ	内　容
怒る	ゞ(`')、
	(#゜Д゜)
	(・ε・)
	(-""-;)
	(#｀皿´)
	(#￣З￣)
	(((￣へ￣井)
	(—。—#)
	(*｀Д´)ノ!!!
	(-_-#)
	(｀_´メ)
	(｀´)
	(｀□´)
	(｀Δ´)
	(｀へ´)
	(`へ´*)ノ
	(｀ロ´;)
	(￣へ￣メ)
	(=｀ェ´=)
	(・ε・｀)
	('ε'*)
	(ノ-_-)ノ~┻━┻
	(ノ｀△´)ノ
	<(｀^´)>
	o(｀^´*)
	ι(｀ロ´)ノ
	Σ(￣皿￣;;
	ゞ(｀´)
あいさつ	(^^)/
	(^-^)/
	(^_^)/
	(^o^)/
	m(__)m
	(-.-)Zzz・・・・
	(/_;)/~~

カテゴリ	内　容
あいさつ	(;_;)/~~~
	(^^ゞ
	(^-^ゞ
	(^_^)/~~
	(^_^ゞ
	(^∧^)
	(^3^)/
	(^o^)／~~
	(^o^ゞ
	(^人^)
	(-_-)/~~~
	(⌒0⌒)／~~
	＼(__)
	(*・∀・*)ノ
	(^-^)ゞ"
	m(。≧Д≦。)m
	(o´∀`o)ノ
	('—')/~~
	(￣—￣)ノ
	(*・ω・)ノ
	(´∀`)/~~
	(v^-゜)♪
	(--)//~
	(*^—゜)ノ
	(*゜—゜)ゞ⌒☆
	(*^^*ゞ
	(*^—^)ノ♪
	(*^▽^)/★*☆♪
	(*￣∇￣)ノ
	(*￣▽￣)ノ~~♪
	(*´∀`)ノ
	(*゜▽゜)_□
	(*・x・)ノ~~~♪
	(。・。・)ノ
	(。・_・。)ノ

カテゴリ	内　容
あいさつ	(。・x・)ゞ♪
	(。・ω・。)ゞ
	(／。＼)
	(／O￣)
	(/o＼)
	(;_;)/~~
	(@^^)／~~~
	(@^^)/~~~
	(@^^@)／
	(@^▽゜@)ゞ
	(^.^)/~~~
	(^.^)ノ
	(^^)/~~~
	(^—゜)ノ
	(^—^)ノ
	(^o^)／
	(^O^)／
	(-_-)..。oO
	(-_-)zzz
	(｀—´ゞ-☆
	(｀◇´)ゞ
	(￣—￣ゞ—☆
	(￣▽￣)ゞ
	(￣O￣)/
	(￣q￣)zzz
	(´—`)ノ
	(´・ω・`)/~~
	(‘— ‘)/~~
	('-' *)♪
	(+.+)(-.-)(__)..zzZZ
	(>_<)/~~
	(><*)ノ~~~~~
	(⌒∇⌒)ノ"
	(⌒∇⌒)ノ""
	(゜◇゜)ゞ

カテゴリ	内　容
あいさつ	(・∀・)ノ
	(・ω・)ノ
	(・ω・｀=)ゞ
	(・д・)ノ
	(-o-)/
	(o゜◇゜)ゝ
	(o・・o)/~
	＼(´O`)／
	＼(・o・)／
	_(..)_
	_(._.)_
	|ˆ▽ˆ)ノ
	<(_ _*)>
	☆⌒(*^∇゜)v
	♪(o・ω・)ノ))
	♪v(*'-^*)^☆
	♪Ю—(^▽^o)♪
	m(._.)m
	m(。_。)m
	人(￣ω￣;)
	ヾ(*T▽T*)
	ヾ(´—`)ノ
	ヾ(・◇・)ノ
アクション	＼(^^)／
	＼(^-^)／
	＼(^_^)／
	＼(^o^)／
	m(__)m
	(..)
	(^^)d
	(^q^)
	(__)
	:-p
	;-)
	f(^_^)

カテゴリ	内　容
アクション	(((^^;)
	(((^_^;)
	(((・・;)
	(-.-)y-~
	(-.-)Zzz・・・・
	(-.-)ノ⌒-~
	(-。-)y-~
	(/_;)/~~
	(゜゜;)＼(--;)
	(;_;)/~~~
	(^。^)y-~
	(^^;)))
	(^^ゞ
	(^-^ゞ
	(^_^)/~~
	(^_^;)))
	(^_^ゞ
	(^∧^)
	(^3^)/
	(^o^)／~~
	(^o^ゞ
	(^з^)-☆
	(^人^)
	(-_-)/~~~
	(⌒0⌒)／~~
	(・・;)))
	(゜o゜)＼(-_-)
	┐('～`;)┌
	p(^^)q
	p(^-^)q
	q(^-^q)
	σ(^_^;)?
	φ(゜゜)ノ゜
	φ(..)
	φ(. .)

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td>アクション</td><td>|(-_-)|</td></tr>
<tr><td></td><td>|＾▽＾)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>|_-))))</td></tr>
<tr><td></td><td>“〆(^∇゜*)♪</td></tr>
<tr><td></td><td><(_ _*)></td></tr>
<tr><td></td><td><(｀^´)></td></tr>
<tr><td></td><td>≡3≡3≡3</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(-｡ー;)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(-｡-;)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(￣ヘ￣)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┐(´д｀)┌</td></tr>
<tr><td></td><td>┗(-__-;)┛</td></tr>
<tr><td></td><td>･⌒ヾ(*´ー｀)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆(゜o(○=(゜ο゜)o</td></tr>
<tr><td></td><td>☆￣(>｡☆)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆≡(>｡<)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆⌒(＊＾∇゜)v</td></tr>
<tr><td></td><td>☆⌒(>｡≪)</td></tr>
<tr><td></td><td>☆○(゜ο゜)o</td></tr>
<tr><td></td><td>♀_(`O`)♪</td></tr>
<tr><td></td><td>♪(#^ー゜)v</td></tr>
<tr><td></td><td>♪(〃∇〃)ノ由☆</td></tr>
<tr><td></td><td>♪(o・ω・)ノ))</td></tr>
<tr><td></td><td>♪～(・ε・)</td></tr>
<tr><td></td><td>♪ヽ(´▽｀)/</td></tr>
<tr><td></td><td>♪v(*'-^*)^☆</td></tr>
</table>

カテゴリ	内　容
アクション	♪Ю―(^▽^o)♪
	c(>_<｡)シ*
	C=C=＼(;・_・)／
	d(^-^)
	d(⌒ー⌒)!
	L(　´▽｀)／
	m(._.)m
	m(｡_｡)m
	o(*￣○￣)ゝ
	o(*⌒―⌒*)o
	o(*⌒O⌒)b
	o(^-^o)(o^-^)o
	o(____*)Ｚｚｚ
	o(｀^´*)
	o(￣ー￣)○☆
	o(><;)(;><)o
	o(T△T=T△T)o
	v(^o^)
	v(￣Д￣)v
	v(=∩_∩=)
	v(・∀・*)
	゜゜゜゜゜-y(^｡^)｡o0○
	ε-(´ー`*)
	ε=(￣｡￣)
	ε=ε=(ノ≧∇≦)ノ
	ε=ε=┏(・__・)┛

カテゴリ	内　容
アクション	ρ(^o^)b_♪♪
	ρ(ーoー)♪
	σ(*´∀｀*)
	σ(^_^)
	σ(￣∇￣;)
	σ(´・д・｀)
	σ(≧ω≦*)
	σ(・_・)
	σ(o・ω・o)
	φ(・・;
	Ψ(￣∇￣)Ψ
	щ(゜▽゜щ)
	ヘ(^^ヘ)
	ヘ(__ヘ)☆＼(^^;)
	ヘ(×_×;)ヘ
	ヘ(・｡・｡)
	ヘ(・・ヘ)｡｡
	ヘ(・o・三・o・)ヘ
	三(lll´Д｀)
	三(゜∀゜)
	ヽ(´ー｀)ノ⌒○
	ヽ(*´▽)ノ♪
	ヾ(--;)
	ヾ(^^ヘ)
	ヽ(^○^)ノ
	ヽ(^o^;)ノ

カテゴリ	内　容
アクション	ゞ(^o^ゝ)≡(/^_^)/"
	ゞ(｀´)
	ヽ(￣▽￣)ノ
	ヽ(´ー`)ノ
	ヾ(´▽｀*)ゝ
	ヽ(´・`)ノ
	ヽ(´o｀;
	ヾ(¬｡¬)
	ヾ(・・;)
	ヾ(・o・*)シ
	ヾ(゜0゜*)ノ?
ラブ・友情	(^3^)/
	(^ɜ^)-☆
	(*^)(*^-^*)ゞ
	(*^-^)／＼(*^-^*)／＼(^-^*)
	(*^3(*^o^*)
	(*＾3＾)/～☆
	(*^o^)／＼(^-^*)
	(*⌒3⌒*)
	(--､)ヾ(^^)
	(／＼)＼(^o^)／
	(^^)／＼(^^)
	(＾＾)人(＾＾)
	(^3^)/～☆
	(´3｀)
	(・∀・)人(・∀・)

カテゴリ	内　容
動物・キャラクタ	(ΦωΦ)
	(゜)#))<<
	(゜)))<<
	(゜))<<
	(-)_(-)
	(=^ェ^=)
	(≡・x・≡)
	.｡o○
	～～～～～(m--)m
	~>゜)―――
	￣(=∵=)￣
	<゜)#)))彡
	<゜)))彡
	<*))>=<
	<+))))><<
	<+)))><<
	<+))><<
	>゜))))彡
	>゜)))彡
	>゜))彡
	⊂(^(工)^)⊃
	⌒(ё)⌒
	○o｡.
	☆ミ
	U^ェ^U

※入力できる顔文字は実際の表示と多少異なります。

●登録されている顔文字は編集できます。

区点コード表

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(ｽﾍﾟｰｽ)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	あ									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	い									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	う									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	え									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	お									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	か									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	き									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	く									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	な									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	に									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	ぬ~の									
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	は									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	ひ									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	ふ									
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	へ									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	ほ									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	ま									
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	み									
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	む									

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	め									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	も									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	や									
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	ゆ									
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	よ									
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	ら									
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	り									
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	る~れ									
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	ろ									
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	わ									
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏

4桁目

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	椋	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

■ お詫びと訂正 ■

このたびは、IS17SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書詳細版の記載に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに以下お知らせさせていただきます。

【取扱説明書詳細版】

● 261ページ「割込通話サービスについて」のmemo欄

（誤）		（正）
◎本製品はデータ通信を頻繁に行うため、割込通話サービスを停止していると着信を受けられない場合があります。	▶	記載削除

● 262ページ「割込通話サービスを停止する」のmemo欄

（誤）		（正）
◎割込通話サービスを「停止」に設定しても、パケット通信にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。 ◎パケット通信中の場合、割込通話サービスが「停止」に設定されていても割り込みを受けることがあります。	▶	◎割込通話サービスを「停止」に設定すると、パケット通信中も着信を受けられません。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
2012年9月

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

**紛失・盗難時の回線停止のお手続き、
操作方法について**（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、
下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について（通話料無料）

一般電話／au電話から

0120-925-919

受付時間　9:00～21:00（年中無休）

取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIではこのマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し国内リサイクル活動を行っています。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2012年9月第1.1版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社